吴梅

全集 集

上

五三三三

N N S S S V

£4

2

京 新 立 今 新 弘 古 1 日 立

造成追溯内有

5 3 N N M N

36

四分上自分二段以

B Av

吳梅全集

南北词简谱卷 上

門北教育出版社

说明

曲谱是记录曲牌体式和唱法的工具书。它是伴随着戏曲创作和演唱的繁荣而产生的一门学问。由于我国有南北曲的分别,所以曲谱著作也有北曲谱、南曲谱和南北曲谱合为一编三种类型。《太和正音谱》、《博山堂北曲谱》、《北词广正谱》等是专门研究北曲的著述。《南九宫谱》、《南词定律》、《九宫正始》、《寒山堂曲谱》、《南词定律》、《九宫末间,是专门研究南曲的著述。《钦定曲谱》、《九宫大成南北词宫谱》把南北曲谱合而为一、集为大成。

以上各种曲谱,有的成书较早,不甚完备;有的相抄因袭,无甚创造;有的诸体备列,莫衷一是。《九宫大成谱》集前人之大成,是一部较好而完备的巨著,然而它偏重歌唱,忽视写作,作家使用起来颇多不便。吴梅先生对三种曲谱作了全面深入的研究,取各谱所长,去各谱所短,从而继《九宫大成》之后,写出了简而明的《南北词简谱》。所谓"词谱",是偏重研究曲牌格律的曲谱。

《南北词简谱》作于 1921 年至 1931 年,是吴梅先生"竭毕生之精力"而写成的。他在逝世前给门生卢前先生的信中说:"惟《南北词简谱》十卷,已成清本,为治曲者必需之书,此则必待付刻。"于此可见先生对这部著作是何等的重视。

〈南北词简谱〉有以下几个特点:第一,以前的曲谱由于

时代和各种因素的局限,遗留下不少矛盾和疑难的问题。吴梅 先生精通南曲, 也精通北曲, 善于制曲、谱曲, 也善于度曲、 演曲, 所以他把以往遗留的问题大都加以疏释。第二, 北词部 分收三百三十二支曲牌, 南词部分收八百七十一支曲牌。每个 曲牌,作者选定最具代表性的一支曲作为标准,并剔出正衬, 指出韵律及必须遵守的四声,从而为作南北曲者立定模式、使 用起来非常方便。第三,每支曲牌,作者都有一篇说明性的文 字,除把旧谱的疑难加以解释之外,还把该曲牌的作法、增 句、板式、务头、唱法等作了说明, 使读者一目了然。第四, 所录的南北曲,都经作者节选,大多数为文学史上有一定影响 或在舞台上经常演唱的名曲。因此, 从写作角度看, 它为作南 北曲者立下了楷模; 从研究和校点的角度看, 它还是一部很好 的工具书;从文学欣赏角度看,它又是一个较好的南北曲选 本。正如卢前先生所说:"先生竭毕生之力、梳爬搜剔、独下 论断,旧谱疑滞,悉为扫除,不独树歌场之规范,亦立示文苑 以楷则, 功远迈于万树 (词律)。"

在校点方面, 有以下几个问题需要说明。

- 一、现存《南北词简谱》的版本有三种:一为吴梅先生在中央大学时的讲义本,一为 1940 年卢前先生的石印本,一为 吴梅先生生前的手定稿本。讲义本讹误较多,石印本是以手稿本为准而印行的,讹误较少,而最好的本子仍是手稿本。这次整理和校点,以手稿本为主,参考石印本和讲义本。
- 二、(南北词简谱》中所列之曲,北词部分大多出自《太和正音谱》和《北词广正谱》,南词部分大多出自《南词定律》和《九宫谱定》,还有一些出自《九宫大成南北词宫谱》。以上各曲,都查出出处,作了校记(异体同声字不校)。此外,有很少一部分曲为作者自选,因很难确定录自哪种版本,所以不

校。每支曲后的说明,亦不作校记。

三、原作仅有句逗。这次校点,除曲词部分外,一律改用新式标点。曲词原文中,有些必须遵守的平、上、去三声,原作用"。"标示,标在字的左下方为平声,左上方为上声,右上方为去声。现改用 (E)、 (B) (基标在字下。曲词原文中,作者标明"豆"的地方,现概用","代之。

四、原作体例上有些不一致的地方,也作了某些整齐划一的工作,有些如加统一反而有伤原作,只好仍依其旧。此外,对曲牌前后不一致的地方及个别笔误、异体字也径作改正。

五、曲牌"又名"在《南北词简谱》中大都没反映出来,为方便读者,现全部在校记中注明。《北词广正谱》和《南词定律》成书较晚,且为吴梅先生的主要依据,所以"又名"以此二书为准。

六、原目录都在每卷之首,现集中在全书之首。原每宫调 的套数格式在目录中没有反映出来,现也编进目录。

由于个人能力有限,缺点错误在所难免,望读者批评指正。

王卫民 一九八九年九月于北京

自序

文章之道, 以南北词为最难, 其间有定程焉。就其程而驰 驱之,则律音谐而口齿合,否则钩辀格磔,读且不可,何有于 歌!顾自明以来,订谱者鲜。《南音三籁》、《骷髅格》,书既亡 佚,作者姓名亦不著,此固无从研讨。近世流传者,北则 (太 和正音谱》及李玄玉〈北词广正谱〉,南则蒋氏〈南九宫谱〉、 沈宁庵〈南九宫谱〉、沈鞠通〈南词新谱〉。此外若张心其、谭 儒卿、钮少雅、胡茨村诸书,已不可尽见。清康乾中,始有 (南词定律)、(九宫大成谱) 之作, 辉煌钜帙, 矜重一时, 实 则仅可为歌者定字谱,不足为作家立正鹄也。盖此事之难,北 在整字句、南在别正集。元人散曲、文约而字简、杂剧则多用 衬字, 句读字格, 从而紊乱; 南词集曲, 日新月异, 甲乙互 勘, 动多龃龉, 梳爬搜剔, 辄废寝食。又北词借宫, 纯在意 会, 而增句格式, 迄无端绪, 宁献所录, 亦未得要领; 南词新 旧板式, 轇轕淆乱, 不可究诘, 而欲立一定则, 为学子导先 路,此岂浅尝者所能从事欤?余少喜歌声,多读古曲,庚申、 辛酉之交,始辑是书,授徒南雍,暇辄录稿,取诸谱汇校之, 而断以鄙议,时作时辍,至辛未孟夏,方得脱稿,历十年而后 卒业也。书中征引, 北主 (太和正音)、玄玉 (广正), 南主 〈九宫谱定〉、亦参酌〈定律〉,以四书较为可据。至分合论断, 概出管见, 雅不欲依附古贤, 而于衬贴、正集、增句、板式之

间,尤兢兢焉。嗟乎! 余行年垂五十矣! 竭毕生之心力,而所成者仅此。劳劳终岁, 詹詹小言,思之又窃自愧焉。辛未六月下澣长洲吴梅书于奢摩他室。

例言十则

北词分宫,从《正音谱》。南词分宫,从《九宫谱定》,而 纬以《定律》。引子从简。集曲从广。

衬字概分大小,引古曲则双行书。

书中仅注句叶,不及平仄,为词家计,固无须此也。至词中有必遵四声处,则备载注中。

北板多点若干,为歌者留馀地,故从宽。南板全用新式,纠正俗格,故从严。头、腰、绝三板,仍用旧式,作、、L、一,其可用可省者,作》、L、一。

各宫调下, 注明管色, 用便俗工。

征引各词,概从旧谱,其有文义粗鄙,阻人词兴者,始易以俊词,如〈梦花酣〉、〈秣陵春〉、〈桃花扇〉等是也。〈大成谱〉多引内廷戏曲,皆出华亭张文敏手,间亦采入。

同牌诸曲,字句大异者,则备列各体,为之疏释,期尽通 症结而后止。

借宫之法,不过取管色相同之曲,互相连套而已,今既注管 色于各宫调下,故从省。至集曲则一句有一句之声,故为详列。

一曲连用,二支或四支者,北曰幺篇,南曰前腔。其实幺篇为上篇之俗字,宋词旁诸,上皆作幺,形近讹也。今姑从俗不改,特附识于此。

是书时作时辍,前后体例,容有未符,览者恕焉。

北词谱笔画索引

(卷一~卷四)

_	_ _
一枝花(南呂宮) 110	三番玉楼人(仙昌宫) 83
一锭银(双调) 162	三台印(越调) 214
一半儿(仙吕宫。见[忆	干荷叶(南吕宮) 121
王孙〕)	大安乐(仙吕宫) 80
	大德歌(双调) 137
二画	大德乐(双调) 175
	大拜门(双调) 164
十二月(中吕宫) 96	大喜人心(双调) 179
十棒鼓(双调) 177	万花方三台(双调) 135
七弟兄(双调) 151	上马娇(仙吕宫) 75
人月圆(黄钟宫) 10	上京马(仙吕宫) 79
八声甘州(仙昌宫) 78	上京马(商调) 223
九条龙(黄钟宫) 16	上小楼(中昌宮) 94
九转货郎儿(正官) 27	山坡羊(中昌官。见〔苏
	武持节])
	山坡里羊(中昌宫。见(苏

武持节])	天仙令(双调) 175
山石榴(双调) 160	天净沙(越调。亦作〔天
山丹花(双调) 177	净纱]) 195
川拨棹(双调) 151	天香引(双调。见[折桂
小梁州(正宫) 24	令])
小将军(双调) 143	太常引(仙吕宫) 84
小阳关(双调) 145	太平令(双调) 148
小拜门(双调) 163	太清歌(双调) 144
小喜人心(双调) 165	太平歌(双调。见[太清
小妇孩儿(双调。见(殿	歌〕)
前欢〕)	五供养(双调) 131
小桃红(越调) 194	不拜门(双调。见[小拜
小络丝娘(越调) 218	([[]
小沙门(越调。见[秃厮	忆王孙(仙吕宫) 72
儿))	忆帝京(仙吕宫) 74
小梅花(越调。见[梅花	忆秦娥(商调。见〔秦楼
引))	月〕)
也不罗(双调) 165	文如锦(黄钟宫) 15
子夜歌(正宫。见〔菩萨	斗鹌鹑(中吕宫) 94
鬘])	斗鹌鹑(越调) 192
女冠子(黄钟宫) 13	斗虾蟆(南吕宫。见〔草
	池春])
四画	六幺遍(正宮) 38
	六幺遍(仙吕宫) 79
元和令(仙吕宫) 75	六幺序(仙呂宮) 69
天上谣(小石调) 57	六国朝(大石调) 43
天下乐(仙吕宫) 65	风入松(双调) 134

风流体(双调) 166	石榴花(中昌宮) 93
月上海棠(双调) 131	东原乐(越调) 198
月照庭(正宮) 38	平沙落雁(双调。见[雁
升乐平(中吕宫。见〔卖	儿落〕)
花生〕)	古鲍老(中昌宫) 98
乌夜啼(南吕宫) 115	古竹马(越调) 204
凤将雏(双调。见[殿前	古都白(双调) 167
欢])	本调煞(双调) 186
凤引雏(双调。见〔殿前	甘草子(正宫) 39
欢〕)	节节高(黄钟宫) 6
凤鸾吟(商调) 229	出队子(黄钟宫)2
双鸳鸯(正宫) 27	四门子(黄钟宫) 4
双燕子(仙吕宫) 84	四季花(仙昌宮) 82
双雁儿(商调) 227	四边静(中吕宫) 104
双凤翘(黄钟宫。见〔女	四换头(中吕宫) 106
冠子])	四块玉(南吕宫) 119
水仙子(黄钟宫) 5	归塞北(大石调) 44
水仙子(双调) 137	叨叨令(正宫) 22
	叫声(中昌宫) 89
五 画	占春魁(南吕宫。见[一
	枝花〕)
玉交枝(南昌宫) 121	汉江秋(双调) 142
玉花秋(仙吕宫) 82	玄鹤鸣(南吕宫) 113
王抱肚(商调) 230	冯夷曲(双调。见[水仙
玉翼蝉(大石调) 53	子〕)
玉翼蝉煞(大石调) 54	白鹤子(正宮) 26
石竹子(双调) 159	圣药王(越调) 197

对玉环(双调) 182	- 錦袍])
	红绣鞋(中吕宫) 91
六 画	红芍药(中昌宮) 98
	红芍药(南吕宫) 118
尧民歌(中吕宫) 96	红衫儿(中吕宫) 105
早乡词(双调) 159	收江南(双调) 157
江儿水(双调。见[清江	收尾(双调) 189
引])	收尾(越调) 220
齐天乐(中吕宫) 104	阵阵嬴(双调。见[得胜
庆宣和(双调) 130	令〕)
庆东原(双调) 132	阳春曲(中昌宫。见〔喜
庆丰年(双调) 143	春来])
庆元贞(越调) 214	,
兴隆引(黄钟宫) 17	七画
乔捉蛇(中昌宫) 107	
and realist to a second bloods.	
乔牌儿(双调) 128	豆叶黄(双调) 150
乔牌儿(双调)············ 128 乔木查(双调)·········· 130	豆叶黄(双调) 150 抛球乐(黄钟宫。见[采
乔木查(双调) 130	抛球乐(黄钟宫。见[采
乔木查(双调) 130 华严赞(双调) 168	抛球乐(黄钟宫。见[采 楼春])
乔木查(双调) 130 华严赞(双调) 168 伊州遍(小石调) 58	抛球乐(黄钟宫。见[采 楼春]) 折桂令(双调) 139
乔木查(双调) 130 华严赞(双调) 168 伊州遍(小石调) 58 行香子(双调) 169	抛球乐(黄钟宫。见[采 楼春]) 折桂令(双调) 139 村里秀才(正宫。见[伴
乔木查(双调) 130 华严赞(双调) 168 伊州遍(小石调) 58 行香子(双调) 169 朱履曲(中吕宫。见[红	抛球乐(黄钟宫。见[采 楼春]) 折桂令(双调) 139 村里秀才(正宫。见[伴 读书])
乔木查(双调) 130 华严赞(双调) 168 伊州遍(小石调) 58 行香子(双调) 169 朱履曲(中吕宫。见[红 绣鞋])	抛球乐(黄钟宫。见[采 楼春]) 折桂令(双调) 139 村里秀才(正宫。见[伴 读书]) 寿阳曲(双调。见[落梅
乔木查(双调)	抛球乐(黄钟宫。见[采 楼春]) 折桂令(双调) 139 村里秀才(正宫。见[伴 读书]) 寿阳曲(双调。见[落梅 风])
乔木查(双调)	抛球乐(黄钟宫。见[采 楼春]) 折桂令(双调) 139 村里秀才(正宫。见[伴 读书]) 寿阳曲(双调。见[落梅 风]) 村里迓鼓(仙吕宫) 74

令〕)	灵寿歌(正宮。见(呆骨
苏武持节(中吕宫) 105	朵〕)
芙蓉花(正宫) 36	尾声(黄钟官) 17
间金四块玉(双调) 180	尾声(正宮) 40
沉醉东风(双调) 128	尾声(小石调) 60
快活三(中昌宮) 97	尾声(中吕宫) 108
快活年(双调) 149	尾声(商调) 233
穷河西(正宫) 36	尾声(商角调) 238
初生月儿(大石调) 52	尾声(般涉调) 250
应天长(商角调) 238	
迎仙客(中吕宫) 91	八画
还京乐(大石调) 49	
伴读书(正宫) 25	者刺古(黄钟宫) 7
牡丹春(双调) 142	青杏子(大石调) 48
皂旗儿(双调) 186	青杏儿(小石调) ········· 57
皂旗令(越调。见[酒旗	青杏子(小石调。见[青
儿〕)	杏儿])
皂旗儿(越调。见(酒旗	青歌儿(仙吕宫) 68
儿〕)	青玉案(双调) 183
秃厮儿(越调) 196	青山口(越调) 207
乱柳叶(双调) 149	卖花声(中昌宫) 106
含花笑(越调。见[调笑	拨不断(双调) 132
令])	抽魯速(越调) 201
阿纳忽(双调) 163	凯歌曲(双调。见[得胜
阿忽令(双调) 176	令])
灵寿杖(正宫。见[呆骨	垂丝钓(商角调) 237
朵〕)	祆神急(仙吕宮) 80

祆神急(双调) 170	米楼春(黄钟宮) 11
学士吟(正宫。见[鹦鹉	采茶歌(南吕宫) 116
曲〕)	知秋令(商调。见[梧叶
油葫芦(仙吕宫) 64	儿))
沽美酒(双调) 148	牧羊关(南吕宫) 112
河西水仙子(双调) 168	忽都白(双调。见[古都
河西六娘子(双调) 185	白〕)
净瓶儿(大石调) 46	驻马听(双调) 127
郓州春(越调) 205	驻马听近(双调) 172
夜行船(双调) 129	驸马还朝(双调) 161
侧砖儿(双调。见〔荆玉	
重())	九 画
侍香金童(黄钟官) ······ 12	
刮地风(黄钟宫) 3	春闺怨(双调) 141
念奴娇(大石调) 43	耍三台(越调) 215
金盏儿(仙吕宫) 71	耍厮儿(越调。见[秃厮
金盏子(双调。见[慢金	儿))
盏])	要孩儿(般涉调) 244
金娥神曲(双调) 172	挂玉钩序(双调) 146
金字经(南吕宫。见[阅	挂玉钩(双调) 158
金经])	挂金索(商调) 225
金蕉叶(越调) 193	柳梢青(正宮。见〔六幺
金菊香(商调) 224	遍〕)
凭阑人(越调) 215	柳叶儿(仙昌宫) 77
贫也乐(越调。见[梅花	柳外楼(仙吕宫。见[忆
引))	王孙〕)
鱼游春水(双调) 183	柳青娘(中呂宮) 100

柳营曲(越调。见〔寨儿	〔折桂令〕)
令〕)	重叠金(正宫。见〔菩萨
枳郎儿(双调) 185	鬘〕)
相公爱(双调。见[驸马	怨别离(大石调) 45
还朝])	急曲子(般涉调) 244
南乡子(越调) 217	胜葫芦(仙昌宫) 76
胡十八(双调) 161	贺胜朝(黄钟宫) 8
胡捣练(双调。见[捣练	贺新郎(南吕宫) 117
子〕)	降黄龙衮(黄钟宫) 12
骂玉郎(南吕宫) 115	眉儿弯(越调) 206
点绛唇(仙吕宫) 62	昼夜乐(黄钟宫) 9
哪吒令(仙昌宫) 66	络丝娘(越调) 199
荆山玉(双调) 147	
에게 하는 하는 스크로 NEEL - FEEL COVER 2004	1
荆襄怨(双调。见[汉江	十 画
刑 義怨(双调。见(汉江 秋])	十 画
	十 画 真个醉(双调。见〔醉娘
秋〕)	
秋]) 草池春(南吕宫) 119	真个醉(双调。见〔醉娘
秋〕) 草池春(南吕宫) 119 神仗儿(黄钟宫) 6	真个醉(双调。见〔醉娘 子〕)
秋〕) 草池春(南吕宫) 119 神仗儿(黄钟宫) 6 神曲缠(双调) 173	真个醉(双调。见〔醉娘 子〕) 秦楼月(商调) 231
秋〕) 草池春(南吕宫) 119 神仗儿(黄钟宫) 6 神曲缠(双调) 173 送远行(越调) 199	真个醉(双调。见〔醉娘 子〕) 秦楼月(商调)············ 231 桃花浪(商调)·········· 232
秋〕) 草池春(南吕宫) 119 神仗儿(黄钟宫) 6 神曲缠(双调) 173 送远行(越调) 199 恼杀人(小石调) 58	真个醉(双调。见〔醉娘 子〕) 秦楼月(商调)············ 231 桃花浪(商调)·········· 232 捣练子(双调)········· 145
秋〕) 草池春(南吕宫)	真个醉(双调。见〔醉娘子〕) 秦楼月(商调)·············· 231 桃花浪(商调)············ 232 捣练子(双调)·········· 145 哭皇天(南吕宫。见〔玄
秋〕) 草池春(南吕宫)	真个醉(双调。见〔醉娘子〕) 秦楼月(商调)············ 231 桃花浪(商调)··········· 232 捣练子(双调)·········· 145 哭皇天(南吕宫。见〔玄 鹤鸣〕)
秋〕) 草池春(南吕宫)	真个醉(双调。见〔醉娘子〕) 秦楼月(商调)············ 231 桃花浪(商调)·········· 232 捣练子(双调)········ 145 哭皇天(南吕宫。见〔玄 鹤鸣〕) 哨遍(般涉调)······ 239
秋〕) 草池春(南吕宫)····································	真个醉(双调。见〔醉娘子〕) 秦楼月(商调)············· 231 桃花浪(商调)·········· 232 捣练子(双调)········· 145 哭皇天(南吕宫。见〔玄 鹤鸣〕) 哨遍(般涉调)········ 239 剔银灯(中吕宫)······· 99

凌波曲(正宮) 24	印))
凌波曲(双调。见〔水仙	鸳鸯煞(双调) 187
子〕)	
酒旗儿(越调) 207	十一画
浪里来(商调) 226	
浪里来煞(商调。见[浪	雪里梅(越调) 203
里来〕)	雪中梅(越调) 218
浪来里(商调。见[浪里	梧桐树(南吕宫) 117
来〕)	梧叶儿(商调) 224
高过金盏儿(双调) 181	黄钟尾(南吕宫) 123
高平煞(商调) 232	黄梅雨(中昌宫。见〔普
高过浪里来煞(商调。	天乐])
见[高平煞])	黄薔薇(越调) 213
唐古歹(双调) 167	黄莺儿(商角调) 235
调笑令(越调) 196	菩萨鬘(正宮) 37
离亭宴带歇指煞(双调)	菩萨梁州(南吕宫) 113
188	野落索(双调。见[也不
离亭宴煞(双调) 190	罗〕)
粉蝶儿(中昌宮) 89	混江龙(仙吕宫) 63
倾杯序(黄钟宫) 14	清江引(双调) 141
倘兀歹(双调。见[唐古	减字木兰花(双调) 180
歹〕)	盖天旗(商角调) 237
倘秀才(正宫) 21	寄生草(仙吕宫) 67
笑和尚(正宫) 26	麻郎儿(越调) 197
笑歌赏(正宫。见[笑和	麻婆子(般涉调) 241
尚])	梁州第七(南吕宫) 111
鬼三台(越调。见[三台	望江南(大石调。见[归

塞北〕)	喜春来(中吕宫) 92
望远行(商调) 228	朝天子(中吕宫) 103
得胜令(双调) 136	琼林宴(双调。见[沽美
得胜乐(双调) 174	酒〕)
银汉浮槎(双调。见〔乔	搅筝琶(双调) 133
木査〕)	紫花儿序(越调) 193
脸儿红(般涉调。见[麻	黑漆奴(正宫。见〔鹦鹉
婆子])	毋〕)
脱布衫(正宫) 24	落梅风(双调) 134
甜水令(双调) 139	蒙童儿(大石调) ········ 48
绿窗愁(仙吕宫) 81	游四门(仙吕宫) 76
绵搭絮(越调) 200	湘妃曲(双调。见[水仙
续断弦(双调。见[拨不	子])
断])	蛮姑儿(正宮) 35
随煞(大石调) 54	普天乐(中昌宫) ········ 92
随煞(仙吕宫) 85	道和(中吕宫) 101
	赏花时(仙吕宫) ·········· 62
十二画	谒金门(中昌宫。见(朝 王子))
	天子]) 集贤宾(商调) 221
梅花酒(双调) 152	架页異(高周)********** 221 絮虾蟆(南昌宫。见〔草
梅花引(越调) 216	
雁儿(仙吕宫) 82	「哈雷リン 隔尾(南吕宫) 112
雁儿落(双调) 135	
雁过南楼(大石调) 45	十三画
喜迁莺(黄钟宫) 1	· ——
喜秋风(大石调) 47	 瑞鹤仙(仙吕宫) 73

摊破喜春来(中吕宫) 107	煞(正宫) 40
鹤鹑儿(南吕宫) 120	煞尾(正宫) 41
殿前欢(双调) 138	煞(大石调。见[好观音])
殿前喜(双调) 178	煞(南吕宫) 122
楚江秋(南吕宫。见[采	煞(越调) 219
茶歌])	煞(般涉调) 245
楚江秋(双调。见[汉江	
秋〕)	十四画
楚天遥(双调) 175	
蓦山溪(大石调) 51	愿成双(黄钟宫) 7
鹊踏枝(仙吕宫) 67	瑶华令(南吕宫。见〔骂
感皇恩(南吕宫) 116	玉郎])
滚绣球(正宫) 20	瑶台月(般涉调) 242
满庭芳(中吕宫) 95	墙头花(般涉调) 241
满庭霜(中吕宫。见[满	碧玉箫(双调) 170
庭芳〕)	蔓青菜(中吕宫) 100
塞鸿秋(正宫) 23	赚煞(仙吕宫) 85
塞雁儿(黄钟宫。见[寨	滴滴金(双调。见〔甜水
儿令])	令])
新水令(双调) 126	寨 儿令(黄钟宫) 5
新时令(双调) 176	寨儿令(越调) 213
锦橙梅(仙吕宫) 83	端正好(正宮) 19
锦上花(双调) 169	端正好(仙吕宫) 61
催花乐(大石调) 46	慢金盏(双调) 164
催拍子(大石调) 51	翠裙腰(仙吕宫) 78
翰老川(中昌宮) 97	翠盘秋(南吕宫。见[干荷叶])

十五画

醉花阴(黄钟宫) 1
醉太平(正宫。见〔凌波曲〕)
醉中天(仙昌宫) 71
醉扶归(仙吕宫) 72
醉金盏(仙昌宮。见[金盏儿])
醉春风(中吕宫) 90
醉春风(双调) 179
醉高歌(中吕宫) 92
醉娘子(双调) 160
醉也摩挲(双调。见〔醉娘子〕)
醋葫芦(商调) 225
播海令(双调) 179
踏阵马(越调) 195
踏莎行(商角调) 236

潘妃曲(双调。	见[步步娇])
镇江回(双调):		138

十六画以上

擂鼓体(大石调。见(催花
乐])
憨郭郎(大石调。见[蒙童
儿))
鹦鹉曲(正宫) 37
糖多令(越调) 218
蟾宮曲(双调。见[折桂
令])
魔合罗(般涉调。见〔耍
孩儿〕)
骤雨打新荷(双调) 171

南词谱笔画索引 (卷五~卷十)

	二犯江儿水(双调)	628
— 画	二犯侥侥令(双调) ·······	633
	二郎神(商调)	671
一撮棹(正宫) 298	二犯山坡羊(商调)	681
一盆花(仙吕宫) 355	二贤宾(商调)	693
一封书(仙吕宫) 356	二啼莺(商调)	694
一秤金(仙吕宫) 385	二郎抱公子(商调)	694
一封罗(仙吕宫) 386	二郎画眉(商调)	695
一封歌(仙吕宫) 386	七犯玲珑(南吕宫)	520
一枝花(南吕宫) 457	七条弦(商调)	691
一江风(南吕宫) 467	九回肠(仙吕宫)	387
一机锦(双调) 617	十样锦(南吕宫)	508
一络索(般涉调) 713	十二娇(双调)	618
一疋布(越调) 760	十二红(商调)	682
	十二红(仙昌宫)	377
二画	十二行(黄钟宫。见[尾	
	声〕)	
二犯傍妆台(仙吕宫) 378	十五郎(仙昌宫)	354
二犯桂枝香(仙吕宫) 382	十破四(中昌宫)	424

卜算子(仙吕宫) 343	三枝花(双调) 636
八声甘州(仙吕宫) 353	三台令(商调) 676
八仙会蓬海(仙吕宫) 381	下小楼(黄钟宫) 273
八宝妆(商调) 691	下山虎(越调) 743
九品莲(中吕宫) 452	下山遇多娇(越调) 771
九嶷山(南吕宫) 521	于飞乐(羽调) 719
九重春(南吕宫) 527	大普天乐(正宫) 295
九华灯(双调) 647	大斋郎(仙吕宫) 363
人月圆(大石调) 548	大河蟹(仙吕宫) 363
入破(全套)(越调) 764	大和佛(中昌宮) 403
	大影戏(中吕宫) 404
三画	大圣乐(南吕宫) 463
	大砑鼓(南吕宫) 496
三段子(黄钟宫) 261	大节高(南吕宫) 499
三春柳(黄钟宫) 272	大圣花(南吕宫) 499
三啄鸡(黄钟宫) 284	大圣棹(南吕宫) 500
三字令(正宫) 299	大琐窗(南吕宫) 503
三十腔(正宫) 319	山渔灯(正宫) 306
三嘱咐(仙吕宫) 360	山花子(中吕宫) 418
三犯月儿高(仙昌宮) 371	山东刘衮(双调) 614
三学士(南吕宫) 476	山坡羊(商调) 663
三仙桥(南吕宫) 480	山羊转五更(商调) 680
三换头(南吕宫) 485	山羊嵌五更(商调) 683
三仙序(南吕宫) 526	山麻客(羽调) 729
三军旗(小石调) 563	山麻秸(越调) 740
三月海棠(双调) 584	山桃红(越调) 769
三棒鼓(双调) 595	山虎看桃(越调) 769

山下夭桃(越调) 770	天下乐(仙吕宫) 359
山虎嵌蛮牌(越调) 770	天下欢(仙昌宫。见〔天
山云江风娇(越调) 771	下乐])
上马踢(仙吕宫) 365	天香满罗袖(仙吕宫) 374
川拨棹(双调) 606	五色丝(正宫) 335
川豆叶(双调) 615	五方鬼(仙昌宫) 364
千秋岁(中吕宫) 420	五更转(南吕宫) 484
小普天乐(正宮) 295	五更香(南吕宫) 531
小桃红(正宫) 298	五更歌(南吕宫) 531
小桃红(越调) 740	五马江儿水(双调) 577
小桃拍(正宫) 338	五供养(双调) 604
小玉醉(正宫) 340	五玉枝(双调) 648
小措大(仙吕宫) 369	五马摇金(双调) 629
小团圆(中吕宫) 425	五月红楼送玉人(双调)
小莲歌(羽调) 724	649
女冠子(南吕宫) 468	五枝供海棠(双调) 649
幺遍(双调。见[尹令])	五团花(商调) 675
幺令(双调) 591	五般宜(越调) 744
马蹄花(中吕宫) 439	五般韵美(越调)········ 772
马鞍儿(羽调) 727	五韵美(越调) 745
马鞍子(羽调) 727	太平歌(黄钟宫) 266
马鞍歌(羽调) 735	太平令(中吕宫) 416
马鞍带皂罗(羽调) 736	太师引(南吕宫) 474
	太师令(南吕宫) 513
四画	太师带(南吕宫) 514
	太师解带(南吕宫) 515
天边雁(正宮) 326	太师入琐窗(南吕宫) 515

太师见学士(南吕宫) 516	风蝉儿(中吕宫) 422
元卜算(双调) 618	风入松(双调引子) 572
不绝令煞(正宫。见[尾])	风入松(双调过曲) 597
木丫叉(仙吕宫) 366	风入三松(双调) 640
木丫牙(仙昌宫。见[木	风入园林(双调) ······· 640
丫叉])	风云会四朝元(双调) 627
瓦盆儿(中吕宫) 415	风送娇音(双调) 640
云华怨(道宮) 540	风马儿(商调) 662
中央閘(正宮。见[四边	风检才(南吕宫。见[金
静〕)	钱花〕)
中都悄(南吕宫) 484	月里嫦娥(黄钟宫) 270
少年游(大石调) 546	月儿高(仙吕宫) 345
斗双鸡(黄钟官。见〔滴	月中花(仙昌宮。见[挂
溜子〕)	枝香〕)
斗黑麻(越调) 749	月云高(仙吕宫) 372
斗宝蟾(越调) 750	月照山(仙吕宫) 372
忆多娇(越调) 749	月上五更(仙吕宫) 373
忆虎序(越调) 772	月上海棠(双调) 584
忆莺儿(越调) 775	月上令(双调) 634
忆梨花(越调) 776	月上堂(双调) 635
六奏清音(南吕宫) 497	月上沉醉(双调) 635
六幺令(双调) 593	月上园林(双调) 636
六幺姐儿(双调) 638	丹凤吟(中吕宫) 411
六幺江水(双调) 639	公子集贤宾(商调) 700
六宫花(双调) 639	升平乐(正宫。见[醉太
六宫春(商调) 688	平))
风淘沙(正宫) 308	乌夜啼(大石调) 546

	_		
乌衣令(仙吕宫。见[皂		双猫出队(商调)	709
罗袍])		双声子(黄钟宫)	260
凤凰阁(商调) 66	62	双斗鸡(黄钟宫。见[滴	
凤钗花落索(羽调) 73	34	溜了〕)	
水仙子(黄钟宫) 20	62	双声滴(黄钟宫)	283
水仙子(般涉调) 7	15	双躑鶒(正宫)	303
水车歌(中吕宫) 42	25		
水红花(小石调) 56	62	五画	
水红花(商调) 66	64		
水红叶(商调) 68	84	玉漏迟(黄钟宫)	254
水底鱼(越调) 76	61	玉漏迟序(黄钟宫)	267
水中梭(越调。见[水底		玉绛画眉(黄钟宫)	286
鱼])		玉芙蓉(正宫)	292
丑奴儿近(正宫) 31	14	玉梅花(南呂宮。见[柰	
引驾行(南吕宫) 47	70	子花])	
引军旗(越调) 75	58	玉堂人(南昌宫。见[三	
尹令(双调) 58	89	学士〕)	
书寄甘州(仙昌宮) 38	87	玉娇枝(双调)	605
双红嵌芙蓉(正宫) 34	40	玉娇莺(双调)	651
双瓦合渔灯(中吕宫) 45	53	玉抱肚(双调)	606
双赤子(道宫) 53	38	玉抱金娥(双调)	655
双蝴蝶(双调) 59	92	玉劄子(双调)	607
双劝酒(双调) 59	94	玉枝供(双调)	651
双金令(双调) 62	23	玉雁枝(双调)	652
双海棠(双调) 63	37	玉六幺(双调)	653
双玉供(双调)65	55	玉山颓(双调)	653
双文哢(商调) 70	01	玉桂排枝(双调)	654

玉供莺(双调) 654	长寿仙(大石调) 549
石榴花(中吕宫) 398	四边静(正宫) 297
石榴挂鱼灯(中吕宫) 435	四块玉(正宫。见〔普天
石榴灯(中吕宫) 436	乐])
石榴刷子乐(中吕宫) 438	四时八种花(正宫) 339
石榴挂红灯(中吕宫) 438	四时花(羽调) 722
石竹花(南吕宫) 490	四犯泣颜回(中昌宫) 434
龙宜山天(黄钟宫) 278	四块金(双调) 575
古轮台(中吕宫) 399	四季花(羽调) 723
古山花子(中吕宫) … 419	四季盆花灯(羽调) 732
古针线箱(南吕宫) 491	节节高(南吕宫) 463
古江儿水(双调) 585	节节令(南吕宫) 498
甘州解酲(仙吕宫) 380	节节金莲(南吕宫) 498
甘州歌(仙吕宫) 380	出队子(黄钟官) 256
甘州八犯(仙吕宫) 381	甲马引(般涉调) 713
本宫赚(中吕宫) · · · · · · · 432	永团圆(中昌宫) 412
扑灯娥(中吕宫) 400	令节赏金莲(南吕宫) 529
扑红灯(中吕宫) 442	乐颜回(正宫) 325
打火虫(中昌宫。见〔扑	白练序(正宮) 302
灯蛾])	白乐天九歌(正宮) 335
打球场(双调) 616	白芙蓉(商调) 676
东瓯莲(南吕宫) 529	归朝欢(黄钟宫) 261
东瓯令(南吕宫) 482	归朝出队(黄钟宫) 285
东风第一枝(大石调) 545	归仙洞(羽调) 725
东风吹江水(双调) 645	生查子(南昌宮) 458
长生道引(正宫) 310	生姜芽(南昌宮。见〔节
长拍(仙吕宫) 349	节高])

圣寒花(南吕宫) 500	丰〕)
对玉环(双调) 657	庆丰歌(羽调) 734
	庆丰乡(羽调) 735
六 画	刘泼帽(南吕宫) 483
	刘衮(南昌宫。见[中都
西地锦(黄钟宫) 255	悄〕)
西河柳(仙吕宫) 368	灯月交辉(黄钟宫) 268
西河柳(道宫) 536	灯月照画眉(黄钟宫) 287
西平乐(小石调) 556	灯影摇红(中吕宫) 447
画锹儿(正宫) 307	字字双(双调) 594
画秋令(正宮。见(画锹	字字锦(商调) 669
儿))	字字啼春色(商调) 692
吒精令(越调) 762	羊头靴(小石调) 564
芍药挂雁灯(中昌宫) 443	羊踏菜园(小石调) 567
团圆同到老(中吕宫) 453	妆台望乡(仙吕宫) 379
师带引(南吕宫)········ 514	妆台甘州歌(仙吕宫) 379
光光乍(仙吕宫) 362	并头莲(商调) 678
江儿水(双调) 585	朱奴儿(正宫) 293
江头金桂(双调) 626	朱奴带锦缠(正宫) 329
江水绕园林(双调) 637	朱奴剔银灯(正宫) 330
江水拨棹(双调) 638	朱奴插芙蓉(正宫) 330
江神子(越调) 747	朱履曲(中昌宫。见[红
江头送别(越调) 748	绣鞋〕)
江神心(越调) 774	传言玉女(黄钟宫) 268
江头带蛮牌(越调) 775	似娘儿(仙吕宫) 344
庆时丰(羽调) 726	似娘儿(越调。见(醉娘
庆时登(羽调。见[庆时	子])

乔和笙(中吕宫) 427	
多娇面(越调) 759	七画
竹马儿(南吕宫) 471	
会合阳(中吕宫) 407	豆叶黄(双调) 591
驮环著(中吕宫) 421	巫山十二峰(南吕宫) 527
羽衣第二叠(黄钟宫) 276	忒忒令(双调) 602
羽衣三叠(正宫) 318	折梅逢使(中吕宫) 431
红娘子(正宫。见〔朱奴	走山画眉(中昌宫。见
儿))	[越恁好]
红芍药(中吕宫) 406	赤马儿(道宫) 538
红芍药(南吕宫) 487	孝顺歌(双调) 573
红绣鞋(中吕宫) 420	孝南枝(双调) 622
红衲袄(南吕宫) 465	孝江水(双调) 622
红衫儿(南吕宫) 485	孝金歌(双调) 623
红衫系白练(南吕宫) 532	花药栏(正宫) 312
红白醉(南吕宫) 532	花压栏(正宫。见[花药
红林擒(双调) 581	栏〕)
好花儿(中吕宫) … 404	花六幺(中昌宮) 448
好孩儿(中吕宫) 405	花尾雁(中昌宮) 436
好姐姐(双调) 598	花落五更寒(南吕宫) 502
好玉供海堂(双调) 641	花莺皂(商调) 683
好收因煞(小石调。见	花丛道和(羽调) 731
(尾声))	花覆红娘子(羽调) 732
如梦令(小石调) 555	花儿(越调) 759
观音水月(大石调) 553	芙蓉乐(正宫) 323
	芙蓉灯(正宫) 323
	芙蓉奴(正宮) 324

芙蓉猫儿坠(正宫)······· 324	沙塞子(大石调) 550
杏坛三操(中吕宫。见	沙塞子急(大石调) 551
[泣颜回])	迎仙客(中吕宫) 416
杏花天(越调) 738	秃厮儿(越调) 763
两休休(中吕宫) 423	皂罗袍(仙吕宫) 350
两渔听雁(中吕宫) 446	皂莺花(仙吕宫) 373
两红灯(中吕宫) 452	皂袍罩金衣(仙吕宫) 374
园林好(双调) 603	系梧桐(商调) 667
园林沉醉(双调) 645	系人心(越调) 759
园林见姐姐(双调) 646	尾声(黄钟宫) 371
园林醉海棠(双调) 646	尾(正宮) 316
园林杵歌(越调) 757	尾声(仙吕宫) 371
圆中好(越调。见(园林	尾声(中吕宫) 433
杵歌])	尾声(南吕宫) 495
步步娇(双调) 602	尾声(道宮) 543
步扶归(双调) 643	尾声(大石调) 552
步月儿(双调) 643	尾声(小石调) 566
步江水(双调) 643	尾声(双调) 620
步入园林(双调) 644	尾声(商调) 680
吴小四(商调) 674	尾声(般涉调) 717
间花袍(仙昌宫。见[皂	尾声(羽调) 731
罗袍〕)	尾声(越调) 767
应时明近(道宫。见〔魏	尾犯(中吕宫) 395
鸭满渡船])	尾犯序(中吕宫) 396
沉醉东风(双调) 603	尾犯芙蓉(中吕宫) 450
沉醉海棠(双调) 644	尾犯锦(中吕宫) 450
沉醉姐姐(双调) 645	尾犯灯(中昌宫) 451

尾渔灯(中吕宫) 451	罗鼓令(南吕宫) 519
阿好闷(中吕宫) 428	罗江娇(南吕宫) 520
阮郎归(南吕宫) 475	罗帐里头(越调) 753
妙体观音(小石调) · · · · · · 566	罗敷令(中吕宫。见〔麻
	婆子〕)
八画	呼唤子(中吕宫) 428
	呼唤子(南吕宫) 490
画眉序(黄钟宫) 257	拨棹入江水(双调) 655
画眉上海棠(黄钟宫) 278	拨棹带侥侥(双调) 656
画眉姐姐(黄钟宫) 279	拨棹供养(双调) 656
画眉临镜(黄钟宫) 279	卖花声(羽调) 724
画眉锦堂(黄钟宫) 280	岷江绿(双调。见[江儿
画眉带一封(黄钟宫) 280	水〕)
画眉儿(道宫) 539	英台惜奴娇(越调) 776
林间三鸟音(商调) 707	帐里多娇(越调) 777
松下乐(双调) 607	尚轻圆煞(大石调。见
杵歌(中昌宮) 427	〔尾〕)
杯底庆长生(正宫) 329	尚绕梁煞(商调。见[尾])
拗芝麻(道宮) 539	尚如缕煞(般涉调。见
武陵花(双调) 608	[尾])
青歌儿(仙吕宫) 363	泼帽落东瓯(南吕宫) 530
青天歌(双调) 601	泼金瓯(南吕宫) 530
闹樊楼(黄钟宫) 257	河传序(仙吕宫) 367
闹娥儿(双调。见[步步	泥里鳅(越调。见[水底
娇〕)	鱼〕)
罗袍带封书(仙吕宫) 374	油核桃(仙吕宫) 348
罗袍歌(仙吕宫) 375	油葫芦(仙呂宮。见[油

核桃])	征胡兵(南吕宫) 493
泣秦娥(正宫) 309	征胡遍(南吕宫) 533
泣颜回(中吕宫) 397	金殿喜重重(正宫) 311
泣银灯(中吕宫) 434	金盏儿(仙吕宫) 360
单调风云会(南吕宫) 503	金马乐(中吕宫) 439
宜春令(南吕宫) 473	金马朝元令(双调) 625
宜春乐(南吕宫) 509	金孩儿(中吕宫) 444
宜春引(南吕宫) 509	金莲子(南吕宫) 477
宜春序(南吕宫) 510	金钱花(南吕宫) 483
宜春绛(南吕宫) 511	金瓯令(南昌宫。见〔东
宜春琐窗(南吕宫) 512	瓯令〕)
宜画儿(南呂宮) 511	金珑璁(双调) 570
夜行船(双调) 571	金娥神曲(双调) 599
夜游湖(双调。见[夜行	金风曲(双调) 624
船])	金三段(双调) 625
夜行船序(双调) 586	金水柳(双调) 626
夜雨打梧桐(双调) 576	金蓼朝元歌(双调) 630
宝鼎现(双调) 569	金字令(双调。见[摊
京兆序(黄钟宫。见〔画	破金字令〕)
眉序〕)	金谷园(双调。见[园林
怕春归(正宫) 313	好〕)
学士解酲(南吕宫) 518	金梧桐(商调) 667
学士解溪纱(南吕宫) 518	金井水红花(商调) 684
学士醉江风(南吕宫) 519	金络索(商调) 689
供养海棠(双调) 648	金络索(般涉调) 712
供养江水(双调) 649	金衣间皂袍(商调) 702
侍香金童(黄钟宫) 269	金衣公子(商调。见[黄

莺儿〕)	驻马摘金桃(中吕宫) 446
金凤钗(羽调) 726	驻马听黄莺(中吕宫) 441
金钗十二行(羽调) 733	驻马古轮台(中吕宫) 441
金蕉叶(越调) 739	驻云听(中吕宫) 442
念佛子(中吕宫) 401	姐姐插娇枝(双调) 641
念奴娇(大石调) 545	姐姐棹侥侥(双调) 642
念奴娇序(大石调) 547	姐姐带头幺(双调) 642
刮地风(黄钟宫) 263	孤飞雁(南吕宫。见[女
刮鼓令(南吕宫) 477	冠子〕)
刮古令(南昌宫。见[刮	
鼓令〕)	九 画
侥侥令(双调) 583	
侥侥拨棹(双调) 633	要孩儿(中昌宫) 406
侥侥鲍老(双调) 634	要孩儿(般涉调) 714
采旗儿(正宫) 311	· 耍鲍老(中吕宫) 414
采茶歌(道宫) 542	南桂枝(双调) 620
和佛儿(中昌宫。见[大	南枝映水青(双调) 622
和佛〕)	南江风(双调) 621
知秋令(商调。见[梧叶	南楼蟾影(越调) 778
JL))	春从天上来(仙吕宫) 369
刷子序(正宫) 292	春色满皇州(南吕宫) 492
刷子锦(正宫) 321	春瓯莲(南吕宫) 512
刷子乐(正宫) 322	春溪泼秋莲(南吕宫) 512
刷子带芙蓉(正宫) 322	春云怨(黄钟宫) 273
驻马听(中吕宫) 398	柳摇金(双调) 574
驻马泣(中吕宫) 439	柳絮飞(双调) 595
驻云飞(中吕宫) 399	柳梢青(双调) 609

奈子花(南吕宫)········· 464	误佳期(仙昌宫。见[月
奈子宜春(南昌宫)······ 501	儿高])
奈子乐(南吕宫)······ 502	香归双罗袖(仙吕宫) 383
奈子窗(南吕宫) 502	香柳娘(南吕宫) 468
柰子郎(南吕宫) 503	香罗带(南吕宫) 478
赵皮靴(越调) 762	香遍满(南吕宫) 478
砑鼓娘(南吕宫) 505	香姐姐(南吕宫) 504
胡女怨(仙吕宫) 364	香南枝(南吕宫) 504
点降唇(黄钟宫) 254	香娇枝(南吕宫) 505
骂玉郎(小石调) 561	香遍五更(南呂宮) 522
品令(双调) 590	香满绣窗(南吕宫) 523
哈蟆序(双调。见[黑蠊	胜葫芦(仙吕宫。见[大
序])	河蟹])
宫娥泣(中吕宫) 430	胜如花(羽调) 721
祝英台近(越调) 739	贺新郎(南昌宮) 460
祝英台(越调) 751	贺新郎衮(南吕宫) 462
神仗儿(黄钟宫) 259	秋江送别(仙吕宫。见
送江神(越调) 774	〔一封书〕)
洞仙歌(正宫) 305	秋夜月(南吕宫) 480
亭前柳(越调) 752	急三枪(双调) 597
亭前送别(越调) 777	急急令(羽调) 729
美中美(仙吕宫) 366	临镜序(仙昌宫。见[傍
美女行(双调。见(好姐	妆台])
姐〕)	怨东风(羽调) 720
恨更长(黄钟宫) 270	带醉行春(南吕宫) 508
恨萧郎(黄钟宫) 271	獅子序(黄钟宮) 265
恨情郎(南吕宫) 489	娇海棠(双调) 652

娇拨棹(双调)	653	桐树满山坡(商调)	687
绕池游(商调)	661	桐花结子(商调)	687
绕地游(商调。见[绕池		桐月窗寒(商调)	688
游])		真珠帘(双调)	569
孩儿带芍药(中吕宫)	443	素带儿(正宫。见(白练	
降黄龙(黄钟宫)	263	序〕)	
昼锦堂(双调)	581	阅金令(道宫)	540
昼锦画眉(双调)	631	晓行序(双调。见[夜行	
		船序])	
十画		哭岐婆(双调)	594
		哭梧桐(商调)	669
捣白练(南吕宫)	488	剔银灯(中吕宫)	409
破齐阵(正宫)	291	茶縻香旁拍(中吕宫)	426
破子(小石调)	564	荷叶辅水面(小石调)	557
破金歌(双调)	616	莺踏花(双调。见[桃红	
桃红醉(正宫)	339	菊〕)	
桃红菊(双调)	600	莺啼序(商调)	672
桃红虎(越调)	768	莺啼春色中(商调)	697
桃园忆故人(双调)	570	莺集御林(商调)	698
桃花山(越调)	768	莺集御林春(商调)	698
桂枝香(仙昌宫引子)	344	莺集园林二月花(商调)	
桂枝香(仙吕宫过曲)	355	*************************	699
桂坡羊(仙吕宫)	382	莺啄皂罗袍(商调)	700
桂东罗(仙吕宫)	383	莺玉袍(商调)	701
桂发转佳期(仙昌宮)	383	莺袍间凤花(商调)	703
桂袍 妆(仙吕宫) 、	384	恋芳春(南吕宫)	458
桂花遍南枝(仙吕宫)	384	浣溪纱(南吕宫)	479

浣溪乐(南吕宫) 525	绣太平(南吕宫) 506
浣溪帽(南吕宫) 525	绣针线(南吕宫) 507
浣纱泼秋莲(南昌宫) 526	绣停针(越调) 758
浪淘沙(越调) 764	豹子令(越调) 760
流拍(小石调) 562	绛都春(黄钟宫) 253
凌霄竹(南吕宫。见[节	绛都春序(黄钟宫) 255
节高])	
凉草虫(仙吕宫) 346	十一画
高阳台序(商调) 663	
宴蟠桃(小石调) 556	琐窗寒(南吕宫) 475
宴陈平(般涉调) 713	琐窗郎(南吕宫) 516
粉蝶儿(中吕宫) 395	琐窗花(南吕宫) 516
粉孩儿(中吕宫) 405	│ 琐窗绣(南吕宫) 517
料峭东风(中昌宫。见	雪簇望乡台(商调) 693
〔泣颜回〕)	雪狮子(商调。见[满园
浆水令(双调) 588	春〕)
铁骑儿(仙吕宫) 362	, 梧桐叶(商调) 666
倒拖船(双调) 596	梧桐树(商调) 666
倒上桥(羽调) 725	梧桐秋水桂枝香(商调)
倚马待风云(中吕宫) 440	690
倾杯序(正宫) 300	梧叶儿(商调) 665
倾杯赏芙蓉(正宫) 328	梧叶双水香(商调) 685
倾杯赚(正宫。见〔赚〕)	梧叶覆罗袍(商调) 685
绣带儿(南吕宫) 473	梧叶花柳(商调) 686
绣带引(南吕宫) 507	梧水柳山(商调) 686
绣带宜春(南吕宫) 506	梧叶坠五更(商调) 688
绣衣郎(南吕宫) 476	掉角儿序(仙吕宫) 357

迪家雁(中吕宫)445	雁声乐(正宫) 33:
渔家醉芙蓉(中吕宫) 446	雁灯锦(正宫) 33:
渔灯映芙蓉(正宫) 338	雁逸锦(正宮) 332
渔灯儿(小石调) 558	雁翀天(道宫) 540
渔灯月(小石调) 567	│ 雁儿舞(双调) 59€
渔父第一(商调) 675	琥珀猫儿坠(商调) 674
银灯红(中吕宫) 447	琴家弄(双调。见[锦衣
银灯照锦花(中吕宫) 448	香〕)
银灯照芙蓉(中吕宫) 448	朝天子(南吕宫) 489
得胜序(中吕宫) 429	朝天画眉(南吕宫) 532
铧锹儿(越调) 757	朝天红(南吕宫) 533
梨花儿(越调) 761	朝天歌(双调) 577
疏帘淡月(仙昌宫。见	朝元令(双调) 578
〔桂枝香〕)	朝金罗鼓令(双调) 629
绿襕衫(正宫) 308	喜迁莺(正宫) 290
绿襕踢(正宫。见[绿襕	喜还京(仙吕宫) 361
衫])	喜梧桐(商调) 668
绵搭絮(越调) 752	喜渔灯(中吕宫) 422
	越恁好(中吕宫) 408
十二画	博头钱(越调) 761
	黑蠊序(双调) 586
梅花塘(南昌宫) 467	黑麻令(越调) 748
梅花酒(越调) 763	啼莺唤啄木(商调) 699
雁过声(正宫) 296	紫苏丸(仙昌宫) 343
雁过沙(正宫) 306	插花三台(大石调) 551
雁过南楼(越调) 754	湘浦云(正宫) 314
雁声倾(正宮) 330	渡江云(般涉调) 714

赏宫花(黄钟宫) 266	集贤宾(商调过曲) 672
寒窗秋月(南吕宫) 517	集贤降黄龙(商调) 695
道和(羽调) 728	集贤听画眉(商调) 695
道和排歌(羽调) … 736	集贤猫(商调) 696
遍满五更香(南吕宫) 523	集贤莺(商调) 697
逼叶发(双调。见[豆叶	集莺花(商调) 696
黄〕)	锁南枝(双调) 572
蛮江令(仙吕宫) 346	锁顺枝(双调) 621
副叶发(双调。见[豆叶	鹅鸭满渡船(道宫) 537
黄〕)	鹅鸭满渡船(小石调) 558
蛮山忆(越调) 773	铺地锦(南吕宫。见〔满
蛮牌令(越调) 744	园春])
蛮牌带宝蟾(越调) 773	销金帐(双调) 579
普天乐(正宫) 294	番鼓儿(仙昌宫) 358
普天芙蓉(正宫) 325	番马舞秋风(中吕宫) 442
普天两红灯(正宫) 327	番竹马(南吕宫) 472
普天红(正宫) 327	短拍(仙吕宫) 349
普门大士(正宫) 326	腊梅花(仙吕宫) 347
普贤歌(双调) 595	象牙床(小石调) 565
谒金门(双调) 571	絮婆婆(双调) 617
御袍黄(商调) 705	缕缕金(中吕宫) 407
御林莺(商调) 705	缕金丹凤尾(中吕宫) 444
御林出队(商调) 705	缕金嵌孩儿(中吕宫) 445
御林啄木(商调) 706	
御林赏罗袍(商调) 706	十三画
榜妆台(仙吕宫) 352	
集贤宾(商调引子) 661	摊破地锦花(中吕宫) 410

摊破金字令(双调) 575	解醒瓯(仙昌宮) 389
感亭秋(仙昌宮。见[撼	解醒望乡(仙吕宫) 390
亭秋〕)	解醒芙蓉(仙吕宫) 390
鹊踏枝(商调。见〔满园	解醒甘州(仙昌宫) 390
春])	解酲画眉子(仙吕宫) 391
虞美人(南吕宫) 458	解封书(仙吕宫) 388
满江红(正宫) 301	锦缠道(正宫) 291
满庭芳(中昌宮) 394	锦天乐(正宫) 316
满园春(南吕宫) 492	锦芙蓉(正宫) 317
满园春(商调) 670	锦梁州(正宫) 317
满院榴花(商调) 677	锦乐缠(正宫) 318
满宫花(越调) 740	锦渔灯(小石调) 559
滚绣球(中昌宫。见〔越	锦上花(小石调) 559
恁好〕)	锦上花(双调) 600
福马郎(正宫) 297	锦前拍(小石调) 559
福青歌(双调) 615	锦中拍(小石调) 560
辣姜汤(双调) 619	锦后拍(小石调) 560
意不尽(中吕宫) 432	锦法经(双调) 580
突地锦裆(双调) 593	锦衣香(双调) ······ 588
痴冤家(南吕宫) 491	锦堂月(双调) 630
新郎抚孤雁(南吕宫) 497	锦堂姐(双调) 631
催拍(大石调) 550	锦海棠(般涉调) 716
催拍银灯(大石调) 553	锦添花(羽调。见[金凤
催拍棹(大石调) 554	钗〕)
解三醒(仙吕宫) 356	鲍老节(黄钟宫) 282
解酲歌(仙吕宫) 388	鲍老催(中吕宫) 414
解酲乐(仙吕宫) 389	鲍子令(越调。见[豹子

令])	ſ	赚(商调)	679
叠 字锦(双调)⋯⋯⋯⋯ 61	10	赚(般涉调)	717
缠枝花(南吕宫) 46	52	赚(羽调)	730
		赚(越调)	766
十四画		赛观音(大石调)	548
		赛嫦娥(商调)	678
碧牡丹(仙吕宫) 36	52	滴滴金(黄钟宫)	258
碧玉箫(大石调) 54	49	滴溜子(黄钟宫)	259
瑶台月(道宫) 53	36	滴溜神仗(黄钟宫)	281
聚八仙(仙昌宫。见〔河	- }	滴金楼(黄钟宫)	282
传序])	ļ		
榴花泣(中吕宫) 43	35	十五画	
榴花马(中吕宫) 43	36		
榴花三和(中昌宮) 43	37	醉太平(正宫)	302
榴子雁声(中吕宫) 43	37	醉太师(正宮)	337
嘉庆子(双调) 58	89	醉宜春(正宫)	336
雌雄画眉(双调) 61	13	醉天乐(正宫)	337
薔薇花(正宮) 30	07	醉扶归(仙吕宫)	352
颗颗珠(小石调) 55	56	醉罗袍(仙吕宫)	375
赚(黄钟宫)27	74	醉罗歌(仙吕宫)	376
赚(正宫) 31	15	醉归花月飞(仙吕宫)	376
赚(仙吕宫) 37	70	醉花月红转(仙昌宫)	377
赚(南吕宫)49	93	醉翁子(双调)	582
	42	醉公子(双调。见〔醉翁	
赚(大石调) 55	52	子))	
赚(小石调)~~~~ 56	65	醉翁对东风(双调)	632
赚(双调)61	19	醉侥今(双调)	632

醉西施(商调) 678	撼亭秋(仙吕宮) 347
醉娘子(越调) 754	燕归梁(正宫) 289
醉过南楼(越调) 777	燕穿帘(小石调) 564
樱桃花(双调) 619	薄媚衮(南吕宫) 470
鹘打兔(中吕宫) 423	懒画眉(南吕宫) 479
颜子乐(中吕宫) 433	懒扶归(南 吕宫) 523
潘妃曲(双调。见[步步	懒针线(南吕宫) 524
娇〕)	懒醉皂(南吕宫) 524
舞霓裳(中吕宫) 417	霜天晓角(越调) 739
鹤翀天(道官) 540	簇御林(商调) 673
	檐前马(仙吕宫。见〔铁
十六画以上	骑儿〕)
	骤雨打新荷(小石调,见
霓裳六序(黄钟宫) 275	〔荷叶铺水面〕)
霓裳喜舞千秋岁(中吕宫)	灞陵桥(双调正工调) 580
451	灞陵桥(双调小工调) 613

目 录

卷一

北黄钟宮 (共二十四章)		侍香金童 12
醉花阴	1	降黄龙衮 12
喜迁莺	1	女冠子 13
出队子	2	倾杯序 14
刮地风	3	文如锦 15
四门子	4	九条龙 16
水仙子	5	兴隆引 17
寨儿令	5	尾声 17
神仗儿	6	〔附〕黄钟套数格式
节节高	6	18
者刺古	7	北正宮 (共二十五章)
愿成双	7	端正好 19
贺圣朝	8	滚绣球 20
红锦袍	8	倘秀才 21
昼夜乐	9	呆骨朵 22
人月圆	10	叨叨令 22
采楼春	11	塞鸿秋 23

脱布衫 24	雁过南楼 45
小梁州 24	催花乐 46
凌波曲 24	净瓶儿 46
伴读书 25	喜秋风 47
笑和尚 26	好观音 47
白鹤子 26	青杏子 48
双鸳鸯 27	蒙童儿 48
九转货郎儿 27	还京乐 49
蛮姑儿 35	荼蘼香 50
穷河西 36	催拍子 51
芙蓉花 36	蓦山溪 51
菩萨鬘 37	初生月儿 52
鹦鹉曲 37	玉翼蝉 53
月照庭 38	随煞 54
六幺遍 38	玉翼蝉煞 54
甘草子 39	〔附〕大石调套数格式
煞 40	55
尾声 40	北小石调 (共五章)
煞尾 41	青杏儿 57
〔附〕正宫套数格式	天上谣 ······· 57
41	恼杀人 58
北大石调 (共十九章)	伊州遍 58
念奴娇 43	尾声 60
六国朝 43	〔附〕小石调套数格式
归塞北 44	60
怨别离 45	

卷二

北仙吕宫 (共四十一章)	柳叶儿 ······· 77
端正好 61	翠裙腰 78
赏花时 62	八声甘州 78
点绛唇 62	六幺遍 79
混江龙 63	上京马 79
油葫芦 64	祆神急 80
天下乐 65	大安乐 80
哪吒令 66	绿窗愁 81
鹊踏枝 67	穿窗月 81
寄生草 67	四季花 82
青歌儿 68	雁儿 82
六幺序 69	玉花秋 82
醉中天 71	三番玉楼人 83
金盏儿 71	錦欖梅 83
醉扶归 72	双燕子 84
忆王孙 72	太常引 84
瑞鹤仙 73	随煞 85
忆帝京 74	赚煞 85
村里迓鼓 74	[附]仙吕宫套数格式
上马娇 75	87
元和令 75	北中吕宫(共三十二章)
游四门 76	粉蝶儿 89
胜葫芦 76	叫声 89
后庭花 77	醉春风 90

4 南北词简谱卷·上___

迎仙客 91	蔓青菜	100
红绣鞋 91	柳青娘	100
普天乐 92	道和	101
醉高歌 92	朝天子	103
喜春来 92	四边静	104
石榴花 93	齐天乐	104
斗鹌鹑 94	红衫儿	105
上小楼 94	苏武持节	105
满庭芳 95	卖花声	106
十二月 96	四换头	106
尧民歌 96	摊破喜春来	107
快活三 ······ 97	乔捉蛇	107
鲍老儿 97	尾声	108
古鲍老 98	〔附〕中呂宮套数格式	
红芍药 98	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	108
剔银灯 99		
卷	=	
化南吕宫 (共二十一章)	骂玉郎	115
一枝花 110	感皇恩	116
梁州第七 111	采茶歌	116
隔尾112	贺新郎	117
牧羊关 112	梧桐树	117
菩萨梁州 113	红芍药	118
玄鹤鸣 113	四块玉	119
乌夜啼 115	草池春	119

鹤鹑儿	120	水仙子	137
干荷叶	121	大德歌	137
玉交枝	121	镇江回	138
阅金经	122	殿前欢	138
煞	122	甜水令	139
黄钟尾	123	折桂令	139
(附)南吕宫套数格式		清江引	141
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	125	春国怨	141
北双调 (共一百章)		牡丹春	142
新水令	126	汉江秋	142
驻马听	127	小将军	143
乔牌儿	128	庆丰年	143
沉醉东风	128	太清歌	144
步步娇	129	小阳关	145
夜行船	129	捣练子	145
乔木查	130	秋莲曲	146
庆宣和	130	挂玉钩序	146
五供养	131	荆山玉	147
月上海棠	131	竹枝歌	147
庆东原	132	沽美酒······	148
拨不断	132	太平令	148
搅筝琶	133	快活年	149
落梅风	134	乱柳叶	149
风入松	134	豆叶黄	150
万花方三台	135	川拨棹	151
雁儿落	135	七弟兄······	151
得胜令	136	梅花酒	152

牧江南	157	神田继	173
挂玉钩	158	得胜乐	174
早乡词	159	大德乐	175
石竹子	159	楚天遥	175
山石榴	160	天仙令	175
醉娘子	160	新时令	176
驸马还朝	161	阿忽令	176
胡十八	161	山丹花	177
一锭银	162	十棒鼓	177
阿纳忽	163	殿前喜	178
小拜门	163	播海令	179
慢金盏	164	大喜人心	179
大拜门·······	164	醉春风	179
也不罗	165	间金四块玉	180
小喜人心	165	减字木兰花	180
风流体	166	高过金盏儿	181
古都白	167	对玉环······	182
唐古歹	167	青玉案	183
河西水仙子	168	鱼游春水	183
华严赞	168	秋江送	184
行香子	169	枳郎儿	185
锦上花	169	河西六娘子	185
碧玉箫	170	皂旗儿	186
祆神急	170	本调煞	186
骤雨打新荷	171	鸳鸯煞	187
驻马听近	172	离亭宴带歇指煞	188
金娥神曲	172	收尾	189

离亭宴煞	190	*********************	190
[附]双调套数格式			
	卷	四	
北越调(共三十五章)		寨儿令	213
斗鹌鹑	192	黄蔷薇	213
紫花儿序	193	庆元贞	214
金蕉叶	193	三台印······	214
小桃红	194	凭镧人······	215
踏阵马	195	要三台~~~~~	215
天净沙	195	梅花引	216
调笑令	196	看花回	217
秃厮 儿·······	196	南乡子	217
圣药王	197	糖多令	218
麻郎儿	197	雪中梅······	218
东原乐	198	小络丝娘	218
络丝娘	199	煞	219
送远行	199	收尾······	220
绵搭絮	200	[附]越调套数格式	
拙鲁速······	201	************************	220
雪里梅······	203	北商调(共十六章)	
古竹马	204	集贤宾	221
郓州春	205	逍遥乐	222
眉儿弯	206	上京马······	223
酒旗儿	207	梧叶儿	224
青山口	207	金菊香	224

	醋葫芦	225	垂丝钓	237
	挂金索	225	应天长	238
	浪里来	226	尾声	238
	双雁儿	227	[附]商角调套数格式	
	望远行	228	***************************************	239
	凤鸾吟	229	北般涉调(共八章)	
	玉抱肚	230	哨遍	239
	秦楼月	231	麻婆子	241
	桃花浪	232	墙头花	241
	高平煞	232	瑶台月	242
	尾声	233	急曲子	244
	[附]商调套数格式		要孩儿······	244
		234	煞	245
	北商角调 (共六章)		尾声	250
	黄莺儿	235	〔附〕般涉调套数格式	
	黄莺儿······· 踏莎行·······	235 236	[附]般涉调套数格式	250
			〔附〕般涉调套数格式	250
	踏莎行	236	〔附〕般涉调套数格式	250
	踏莎行	236	[附]般涉调套数格式 	250
	踏莎行····································	236 237	£ i.	
南	踏莎行	236 237	五. 绛都春序	255
南	踏莎行	236 237 卷	五 .	255 256
南	踏莎行	236 237 卷 253	五. 绛都春序	255 256 257
南	踏莎行····································	236 237 卷 253 254	五.	255 256 257 257
南	踏莎行····································	236 237 卷 253 254 254	五.	255 256 257 257 258
南	踏莎行····································	236 237 卷 253 254 254	五.	255 256 257 257 258 259

双声子 260	龙宜山天 278
啄木儿 260	画眉上海棠 278
三段子 261	画眉姐姐 279
归朝欢 261	画眉临镜 279
水仙子 262	画眉锦堂 280
刮地风 263	画眉带一封 280
降黄龙 263	滴溜神仗 281
黄龙衮 264	鲍老节 282
狮子序 265	滴金楼 282
太平歌 266	双声滴 283
赏宫花 266	啄木歌 283
玉漏迟序 267	三啄鸡 284
灯月交辉 268	归朝出队 285
传言玉女 268	黄龙醉太平 285
侍香金童 269	玉绛画眉 286
月里嫦娥 270	灯月照画眉 287
恨更长 270	〔附〕黄钟套曲格式
恨萧郎 271	288
三春柳 272	南正宫(共七十八章)
春云怨 273	引子
下小楼 273	燕归梁 289
赚 274	梁州令 290
尾声 275	喜迁莺 290
集曲	破齐阵 291
霓裳六序 275	过曲
羽衣第二叠 276	锦缠道 291
黄龙捧灯月 277	刷子序 292

玉芙蓉	292	花药栏····································	312
朱奴儿······	293	怕春归	313
普天乐	294	丑奴儿近	314
大普天乐	295	湘浦云	314
小普天乐	295	赚	315
雁过声	296	尾	316
四边静	297	集曲	
福马郎	297	锦天乐	316
小桃红	298	锦芙蓉	317
一撮棹	298	锦梁州	317
三字令	299	锦乐缠	318
倾杯序	300	羽衣三叠	318
满江红	301	三十腔	319
白练序	302	刷子锦	321
醉太平	302	刷子乐	322
双蹲鶒	303	刷子带芙蓉	322
洞仙歌	305	芙蓉乐	323
山渔灯	306	芙蓉灯	323
雁过沙	306	芙蓉奴	324
蔷薇花	307	芙蓉猫儿坠	324
划锹儿	307	普天芙蓉	325
风淘沙	308	乐颜回······	325
绿襕衫	308	天边雁	326
泣秦娥	309	普门大士	326
长生道引	310	普天两红灯	327
采旗儿	311	普天红	327
金殿喜重重	311	倾杯赏芙蓉	328

杯底庆长生	329	醉天乐	337
朱奴带锦缠	329	醉太师	337
朱奴剔银灯	330	渔灯映芙蓉	338
朱奴插芙蓉	330	小桃拍	338
雁声倾	330	桃红醉	339
雁声乐	331	四时八种花	339
雁灯锦	331	双红嵌芙蓉	340
雁渔锦	332	小玉醉	340
五色丝······	335	〔附〕正宫套数格式	
白乐天九歌	335	*************************	341
醉宜春	336		
	卷	六	
	卷		
南仙吕宫 (共九十章)	卷	油核桃	348
引子		油核桃 长拍	348 349
引子 卜算子	343	油核桃	
引子	343	油核桃 长拍	349
引子 卜算子	343 343	油核桃····································	349 349
引子 卜算子 紫苏丸	343 343 344	油核桃····································	349 349 350
引子 卜算子 紫苏丸 似娘儿	343 343 344	油核桃····································	349 349 350 352
引子 卜算子······ 紫苏丸······· 似娘儿······· 桂枝香··········· 桂	343 343 344 344	油核桃····································	349 349 350 352 352
引子 卜算子······· 紫苏丸················· 似娘儿··············· 桂枝香··············· 过曲	343 343 344 344	油核桃····································	349 349 350 352 352 353
引子 卜算子···································	343 343 344 344	油核桃····································	349 349 350 352 352 353 354
引子 卜算子···································	343 343 344 344 345 346	油核桃	349 349 350 352 352 353 354 355
引子 - 算子 - 大 - 大 - 大 - 大 - 大 - 大 - 大 - 大	343 343 344 344 345 346 346	油核桃····································	349 349 350 352 352 353 354 355 355

番鼓儿	358	月照山	372
借黄花	359	月上五更	373
天下乐······	359	皂莺花	373
三嘱咐	360	天香满罗袖	374
金盏儿	360	皂袍罩金衣	374
喜还京	361	罗袍带封书	374
光光乍	362	罗袍歌	375
铁骑儿	362	醉罗袍	375
碧牡丹	362	醉罗歌	376
大斋郎	363	醉归花月飞	376
大河蟹·······	363	醉花月红转	377
青歌儿	363	十二红	377
胡女怨	364	二犯傍妆台	378
五方鬼	364	妆台望乡	379
望梅花	365	妆台甘州歌	379
上马踢	365	甘州解酲	380
木丫叉	366	甘州歌	380
美中美	366	八仙会蓬海······	381
河传序	367	甘州八犯	381
西河柳	368	二犯桂枝香	382
春从天上来	369	桂坡羊	382
小措大	369	桂东罗	383
赚	370	香归双罗袖······	383
尾声	371	桂发转佳期	383
集曲		桂袍妆	384
三犯月儿高	371	桂花遍南枝	384
月云高	372	一秤金	385

一封罗 3	386]	驻云飞	399
一封歌 3	386	古轮台	399
书寄甘州 3	387	扑灯蛾	400
九回肠 3	387	念佛子	401
解醒歌 3	388	大和佛	403
解封书 3	388	大影戏	404
解酲乐 3	389	好花儿	404
解醒瓯 3	389	好孩儿	405
解酲望乡 3	390	粉孩儿	405
解酲芙蓉 3	390	红芍药	406
解酲甘州 3	390	要孩儿·····	406
解酲画眉子 3	391	会河阳	407
掉歌郎 3	391	缕缕金	407
掉角望乡 3	392	越恁好	408
[附]仙吕宫套数格式		渔家傲	409
3	392	剔银灯	409
南中吕宫(共一〇四章)		摊破地锦花	410
引子		麻婆子	410
满庭芳 3	394	丹凤吟	411
粉蝶儿 3	395	永团圆	412
尾犯	395	鲍老催	414
菊花新 3	396	要鲍老	414
过曲		瓦盆儿	415
尾犯序 3	396	迎仙客	416
泣颜回 3	397	太平令	416
, , . –	398	舞霓裳	417
驻马听 3	398	山花子	418

古山花子	419	石榴挂渔灯	435
千秋岁	420	石榴灯	436
红绣鞋	420	花尾雁	436
驮环著	421	榴花马	436
风蝉儿······	422	榴花三和	437
喜渔灯	422	榴子雁声	437
鹘打兔	423	石榴刷子乐	438
两休休	423	石榴挂红灯	438
十破四	424	马蹄花	439
水车歌	425	驻马泣	439
小团圆	425	金马乐	439
茶縻香旁拍	426	倚马待风云	440
乔合笙	427	驻马摘金桃	440
杵歌	427	驻马听黄莺	441
阿好闷	428	驻马古轮台	441
呼唤子	428	番马舞秋风	442
得胜序	429	驻云听······	442
宫娥泣	430	扑灯红	442
折梅逢使	431	芍药挂雁灯	443
本宫赚	432	孩儿带芍药	443
意不尽	432	金孩儿	444
尾声	433	缕金丹凤尾	444
集曲		缕金嵌孩儿	445
颜子乐	433	渔家灯······	445
泣银灯	434	渔家雁······	445
四犯泣颜回	434	两渔听雁	446
榴花泣	435	渔家醉芙蓉	446

银灯红	447	尾犯灯	451
灯影摇红	447	尾渔灯	451
银灯照锦花	448	霓裳戏舞千秋岁	451
银灯照芙蓉	448	两红灯	452
花六幺	448	九品莲	452
麻婆穿绣鞋	449	双瓦合渔灯	453
麻婆好绣鞋	449	团圆同到老	453
尾犯芙蓉	450	〔附〕中吕宫套数格式	
尾犯锦	450	***************************************	454
	卷	七	
南南吕宫(共一百三十二章)		一江风	467
引子		梅花塘	467
一枝花	457	香柳娘	468
恋芳春	458	女冠子	468
虞美人	458	大砑鼓	470
生查子	458	引驾行	470
过曲		薄媚衮	470
梁州序	459	竹马儿	471
贺新郎	460	番竹马	472
贺新郎衮	462	绣带儿	473
缠枝花	462	宜春令	473
节节高	463	太师引	474
大圣乐······	463	琐窗寒	475
柰子花	464	阮郎归	475
红衲袄	465	绣衣郎	476

三学士	476	赚	493
刮鼓令	477	尾声	495
金莲子	477	集曲	
香罗带	478	梁州新郎	495
香遍满	478	梁州锦序	496
懒画眉	479	梁溪刘大娘	496
浣溪纱	479	六奏清音	497
秋夜月	480	新郎抚孤雁	497
三仙桥	480	节节令	498
东瓯令	482	节节金莲	498
刘泼帽	483	大节高	499
金钱花	483	大圣花······	499
五更转	484	大圣棹··············	500
中都悄	484	圣寒花	500
三换头	485	大琐窗	501
红衫儿	485	柰子宜 春	501
红芍药	487	柰子乐	502
捣白练	488	柰子窗	502
恨情郎	489	花落五更寒	502
朝天子	489	柰子郎······	503
石竹花	490	单调风云会	503
呼唤子	490	香姐姐	504
痴冤家	491	香南枝	504
古针线箱	491	香娇枝	505
满园春	492	砑鼓娘	505
春色满皇州	492	绣太平	506
征胡兵	493	绣带宜春	506

绣带引	507	七犯玲珑	520
绣针线	507	九嶷山	521
带醉行春	508	香遍五更	522
十样锦	508	香满绣窗	523
宜春乐	509	遍满五更香	523
宜春引	510	懒扶归	523
宜春序	510	懒针线	524
宜春绛	511	懒醉皂	524
宜画儿	511	浣溪乐	525
宜春琐窗	512	浣溪帽	525
春瓯莲	512	浣纱泼秋莲	526
春溪泼秋莲	512	三仙序	526
太师令	513	九重春	527
太师带	514	巫山十二峰	527
师带引	514	东瓯莲	529
太师解带	515	令节赏金莲	529
太师入琐窗	515	泼帽落东瓯	530
太师见学士	516	泼金瓯	530
琐窗郎	516	五更香	531
琐窗花	516	五更歌	5 31
琐窗绣	517	红衫系白练	532
寒窗秋月	517	红白醉	532
学士解酲	518	朝天画眉	532
学士解溪纱	518	朝天红	533
学士醉江风	519	征胡遍	533
罗鼓令	519	[附]南吕宫套数格式	
罗江娇	520	***************************************	534

南道宫(共十七章)	ĺ	阅金令	540
引子		云华怨	540
西河柳	536	雁翀天	540
瑶台月	536	鹤翀天······	541
眼儿媚	536	海仙歌	541
黄梅雨	537	采茶歌	542
过曲		赚	542
魏鸭满渡船	537	尾······	543
赤马儿	538	集曲无	
双赤子	538	[附]道宫套数格式	
拗芝麻	539	***************************************	543
画眉儿······	539		
	卷	八	
南大石调 (共十八章)	卷	八 催拍	550
南大石调 (共十八章) 引子	卷	, •	550 550
	_	催拍	
引子	545	着拍····································	550 551
引子 东风第一枝	545	催拍····································	550 551
引子 东风第一枝 念奴娇	545 545	催拍····································	550 551 551
引子 东风第一枝 念奴娇 乌夜啼	545 545 546	催拍・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	550 551 551 552
引子 东风第一枝 念奴娇 乌夜啼 少年游	545 545 546	催拍····································	550 551 551 552
引子 东风第一枝 念奴娇 乌夜啼 少年游 过曲上	545 545 546 546	催拍····································	550 551 551 552 552
引子 东风第一枝····································	545 545 546 546	催拍····································	550 551 551 552 552
引子 东风第一枝············ 念奴娇························	545 545 546 546 547 548	 催拍····································	550 551 551 552 552 553 553

南小石调 (共二十六章)	妙体观音566
引子	羊踏菜园 567
如梦令 555	渔灯月 567
西平乐 556	〔附〕小石调套数格式
宴蟠桃 556	568
颗颗珠 556	南双调(共一百六十章)
过曲	引子
荷叶铺水面 557	真珠帘 569
鹅鸭满渡船 558	宝鼎现 569
渔灯儿 558	金珑璁 570
锦渔灯 559	桃源忆故人 570
锦上花 559	夜行船 571
锦前拍 559	谒金门 571
锦中拍 560	风入松 572
锦后拍 560	过曲(正工调类)
骂玉郎 561	锁南枝 572
流拍 562	孝顺歌 573
水红花 562	柳摇金 574
三军旗 563	四块金 575
淮妙体 563	摊破金字令 575
羊头靴 564	夜雨打梧桐 576
燕穿帘 564	五马江儿水 577
破子 564	朝天歌 577
象牙床 565	朝元令 578
赚 565	销金帐 579
尾声 566	灞陵桥 580
集曲	锦法经 580

过 曲下(小工调类)	1	普贤歌	595
昼锦堂	581	雁儿舞	596
红林檎	581	倒拖船	596
醉翁子	582	风入松	597
侥侥令	583	急三枪	597
月上海棠	584	好姐姐	598
三月海棠	584	金娥神曲	599
江儿水	585	桃红菊	600
古江儿水	585	锦上花	600
夜行船序	586	青天歌	601
黑嫲序	586	步步娇	602
惜奴娇序	587		602
锦衣香	588	沉醉东风	603
浆水令	588	园林好	603
嘉庆子	589	嘉庆子	604
尹令	589	五供养	604
品令	590	玉娇枝	605
幺令	591	玉抱肚	606
豆叶黄	591	川拨棹	606
双蝴蝶	592	玉札子	607
六幺令	593	松下乐	607
窣地锦裆	593	武陵花	608
哭歧婆	594	柳梢青	609
双劝酒	594	叠字锦	610
字字双	594	雌雄画眉	613
三棒鼓	595	灞陵桥	613
柳絮飞	595	山东刘衮	614

川豆叶 615	风云会四朝元 627
福青歌 615	二犯江儿水 628
破金歌 616	五马摇金 629
打球场 616	朝金罗鼓令 629
一机锦 617	金蓼朝元歌 630
絮婆婆 617	集 曲下(小工调类)
元卜算 618	锦堂月 630
十二娇 618	锦棠姐 631
辣姜汤 619	昼锦画眉 631
樱桃花 619	醉侥令 632
赚 619	醉翁对东风 632
尾声 620	二犯侥侥令 633
集 曲上(正工调类)	侥侥拨棹 633
南桂枝 620	侥侥鲍老 634
南江风 621	月上令 634
锁顺枝 621	月上堂 635
南枝映水清 622	月上沉醉 635
孝南枝 622	月上园林 636
孝江水 622	海堂姐 636
孝金歌 623	三枝花 636
双金令 623	双海棠 637
金风曲 624	江水绕园林 637
淘金令 624	江水拨棹 638
金马朝元令 625	六幺姐儿 638
金三段 625	六宫花639
金水柳 626	六幺江水 639
江头金桂 626	风入三松 640

风入园林	640	五月红楼送玉人	649
风送娇音	640	玉枝供	651
姐姐插娇枝	641	玉娇莺	651
好玉供海棠	641	玉雁枝	652
姐姐棹侥侥	642	娇海棠	652
姐姐带六幺	642	娇拨棹	653
步扶归	643	玉六幺	653
步月儿	643	玉山颓	653
步江水·······	643	玉桂排枝	654
步入园林······	644	玉 供莺······	654
沉醉海棠	644	双玉供	655
沉醉姐姐	645	玉抱金娥	655
东风吹江水	645	拨棹入江水	655
园林沉醉	645	拨棹带侥侥	656
园林见姐姐	646	拨棹供养	656
园林醉海棠	646	〔附录〕北曲借作南词用:	者二
九华灯	647	支	
供养海棠	648	对玉环	657
五玉枝	648	清江引	657
供养江水	649	[附]双调套数格式	
五枝供海棠	649	*************************	658
	卷	九	
南商调(共九十二章)		集贤宾	661
引子		凤凰阁	662
绕池游	661	风马儿	662

过曲		赛嫦娥	678
高阳台序	663	寄生子	679
山坡羊	663	赚	679
水红花	664	尾声	680
梧叶儿	665	集曲	
梧桐叶	666	山羊转五更	680
梧桐树	666	山羊嵌五更	681
金梧桐	667	二犯山坡羊	681
系梧桐	667	十二红	682
喜梧桐	668	花莺皂	683
哭梧桐	669	水红叶	684
字字锦	669	金井水红花	684
满园春	670	梧叶双水香	685
二郎神	671	梧叶覆罗袍	685
集贤宾	672	梧叶花柳	686
莺啼序	672	梧水柳山	686
黄莺儿	673	桐树满山坡	687
簇御林	673	桐花结子	687
琥珀猫儿坠	674	梧叶坠五更	688
吴小四	674	桐月窗寒	688
渔父第一	675	六宫春	688
五团花	675	金络索	689
三台令	676	梧桐秋水桂枝香	690
白芙蓉	676	七条弦	691
满院榴花	677	八宝妆	691
醉西施	678	字字晞春色	692
并头莲	678	雪簇望乡台	693

二贤宾	693	御林赏罗袍	706
二啼莺	694	林间三鸟音	707
二郎抱公子	694	清商七犯	707
二郎画眉	695	猫儿逐黄莺······	708
集贤降黄龙	695	猫儿坠梧枝	708
集贤听画眉	695	猫儿戏画眉	709
集莺花	696	猫儿节节高	709
集贤猫	696	双猫出队	709
集贤莺	697	猫儿坠桐叶	710
莺啼春色中	697	[附]商调套数格式	
莺集御林	698		710
莺集御林春	698	南般涉调 (共十一章)	
碲莺晦啄木	699	引子	
莺集园林二月花	699	金络索······	712
公子集贤宾	700	一络索	713
莺啄皂罗袍	700	甲马引	713
双文哢	701	宴陈平	713
莺玉袍	701	过曲	
金衣间皂袍	702	要孩儿	714
黄猫儿······	702	渡江云	714
莺袍间凤花	703	水仙子	715
黄莺花	703	海榴花	716
黄林封花袍	704	锦海棠	716
御袍黄	705	赚	717
御林莺	705	尾声	717
御林出队	705	集曲无	
御林啄木	706	[附]般涉套数格式	718

卷十

南羽调 (共三十一章)	集曲
引子	花丛道和 73 1
惜春慢 719	花覆红娘子 732
于飞乐 719	四季盆花灯 732
怨东风 720	金钗十二行 733
清平乐 720	凤钗花落索 734
过曲	庆丰歌 734
胜如花 721	庆丰乡 7 35
四时花 722	马鞍歌 735
四季花 723	马鞍带皂罗 736
卖花声······ 724	道和排歌 736
小莲歌 724	[附]羽调套数格式
归仙洞······ 725	737
倒上桥 725	南越调(共六十八章)
金凤钗 726	引子
庆时丰 726	杏花天 738
马鞍儿 727	祝英台近 739
马鞍子 727	金蕉叶 739
道和 728	霜天晓角 739
排歌 728	满宫花 740
急急令 729	过曲
山麻客 729	│ 小桃红 740
赚 730	下山虎 743
尾声 731	蛮牌令 744

五殿宜	744	梨花儿	761
五韵美	745	水底鱼	761
山麻秸	746	吒精令	762
江神子	747	赵皮靴	762
黑麻令	748	秃厮儿	763
江头送别	748	梅花酒	763
忆多娇	749	浪淘沙	764
斗黑麻	749	入破(全套)	764
斗宝蟾	750	赚	766
祝英台	751	尾声	7 67
绵搭絮	752	集曲	
亭前柳	752	桃花山	768
罗帐里坐	753	桃红虎	768
章台柳	753	山桃红	769
醉娘子	754	山虎看桃	769
雁过南楼	754	山下夭桃	770
望歌儿	755	山虎嵌蛮牌	770
园林杵歌	757	山云江风娇	771
铧锹儿	757	下山遇多娇	771
绣停针	758	忆虎序	772
引军旗	758	五般韵美	772
多娇面	759	蛮山忆	773
花儿	759	蛮牌带宝蟾	773
系人心	759	送江神	774
豹子令	760	江神心	774
一疋布	760	江头带蛮牌	775
博头钱	761	忆莺儿	775

北黄钟宫(计二十四曲。李玄玉 (北词谱) 作三十三曲,非。用六字调或正宫调)

醉花阴

玉合记

宝阁雕阑凤城里呼。听一派仙音乍起呼。晚鼓奏,管弦催吼。云日交辉呀。蓬岛多佳致呼。福德海天齐呼。万国来朝明帝子卿。

此调共七句, 比诗馀多末二句。亦有将"福德"二语, 移至下曲〔喜迁莺〕首者, 如丹邱先生"无始之先"一套, 此支止五句, 然究不通行也。"凤城里"三字, 须去平上。 "明帝子"三字, 须平去上。此调通行用在首曲, 无板。

喜迁莺[一]

侯正卿套曲^[二]

更阑人静甸。强披衣出户闲行函。伤情函。故人别后 ⑤吲。翳翳浮云锁凤城函。心绪哽函。新愁易积②⑦。旧

约四难凭配。

元人作词,最喜增加衬贴字,往往本调止有若干字,而衬字反多于原格者,故读元曲而仅从文理为句读,是不啻谬以干里也。即如此调,原止八句,而作者每以首末二句,各用叠语,如《长生殿·絮阁》折内,"休得把虚脾来掉"、"我只待自把门敲",皆用叠句,今遂牢不可破,非叠不可矣。此盖就度曲家之便,而不知非法也。"伤情"句中可加"也么"、"也不"等字,不顾文义,因板密腔多,遂用衬语以流转气韵耳。"故人别后"句,亦当用韵。"心绪哽",亦可用平韵。"锁凤"上去声。"易积"、"旧约"去上声,皆当遵守。惟"别后"二字,能改用去上,则尤妙矣。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕 〈广正谱〉作"侯正卿撰'凉夜迢迢'"。

出队子[一]

上曲丹邱小令下曲东篱套曲

此调共五句。幺篇者, 犹南曲之前腔也。凡次曲首数

语,与前曲同者,但书幺篇,不书换头,若下曲首数句,与上曲不同,则须书换头矣。盖南北曲调,本类诗馀,各有两叠,(亦有三四叠者,即第三换头,第四换头,惟此词少见)试观董词,即知原委。元人剧中,止用前叠,其间用后叠者,方以幺篇名之,此大较也。〔出队子〕入套数者,本可不用换头,若用幺篇,照东篱旧式可也。此曲煞韵,宜用上声。"出户"、"掩月",上去声,"径里"去上声,应从。首末两韵用仄、馀俱平韵。

校记

- [一]上曲见《太和正音谱》, [幺篇换头] 见《北词广正谱》。
- [二]"圣贤不脱",《广正谱》作"圣贤尚不脱"。
- [三] "百"、"留"、(广正谱) 作"道"、"禽"。
- [四] "出", (广正谱) 作"长"。

刮地风 (一) 刘东生《世间配偶》剧 (二)

疏剌剌一①弄凡秋声厮断续①更到三。真乃是万籁笙竽配。一 ②年好景休辜负函四。渐看他柳减荷枯配。画屏般碧云红树配。锦机似采鸳白鹭配。炎气浮雨。日思影晡配。送长天落意霞孤鹜配。扫纤尘净太虚配。见冰轮飞出②云衢配。

此调聚讼纷如,多少不一,实则"柳减荷枯"下,本可增句,而《啸馀谱》又夺去"画屏"、"锦机"二语,于是校元人诸作,皆不可通矣。所谓增句格者,盖"柳减荷枯"下,可任加四字句仄仄平平或平平仄仄也。多至四、五、六句亦不妨。曾瑞卿"行色匆匆"套〔刮地风〕内、多"众口

喃喃"一句。赵显宏小令"春日凝妆"曲内,多"并枕双欹,几时能彀"二语。《灰阑记》多"带锁披枷"一语。《长生殿·絮阁》折,多"犹不临朝"一语。足证"柳减荷枯"下,"炎气浮"上,可任加若干语也。惟汤舜民《娇红记》"觅雨寻云"一曲,是此调正格,与此曲正同。通体上去间,尚未匀称,如"万籁"、"净太",皆去去声,"好景"、"柳减",皆上上声,亦不合务头作法也。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] (正音谱) 作"刘东生散套"。
- (三) "厮", 《正音谱》作"不"。
- [四] "一年好景",《正音谱》作"一年中好景"。

四门子(一)

同 前

别团图碾破银河路町。放寒光照九区町。上南楼似入禹清虚府町。卷珠帘遥望舒町。列禹玳筵南。倒翠壶町。玉禹箫声似采云双凤雏町。引小鬟雨。拥艳姝丽。摆列禹着田清歌妙舞町。

此调首四句可作扇面对,惟元明作者,喜将首语用叠,而第二句又用三叠字,遂破扇面对之成式,如〈单鞭夺槊〉云:"俺元帅勒马亲回转。⑥展展展。展虎躯骤骏琬。"〈邯郸梦·死窜〉折云:"猛魂灵寄在刀头下。⑥荷荷荷。还把俺岭头颅手自抹。"〈长生殿·絮阁〉折云:"这非是衾稠不许他人抱。⑥道道道。道的咱量似斗筲。"而此曲无复有齐整

句读矣。末句有两种收煞:一则如此支七字句上三下四; 又有六字折腰句者,如汤舜民"花阴几度临池沼"曲,末 句作"则将这琵琶按六幺",学者可任用其一也,但通行以 七字上三下四者居多云。"双凤雏"三字,必须平去平,而 末句"妙舞"去上,尤须遵守之。(或谓此调末三句,与 〔刮地风〕相混,不知〔刮地风〕板式,与此调板不同。)

校记

(一)此曲见《太和正音谱》。

水仙子

阁纖繐

呀呀呀念。会合奇呢。战战战念。杀气横空日惨凄呢。他他他念。他做了九里冲围吧。你你你愿。你凑个马陵奇计哦。我我我愿。学走华容报兀谁吧。闪闪闪雨。闪得我无国堪依呢。望望望念。望一片渺渺黄河泣路歧呼。想想想念。想着俺萱堂孤另心如碎哦。痛痛痛冤。痛得俺血泪洒淋漓哦。

此章叠三字于每句之上,如"记记记"之类,或更加一字,如"忒楞楞腾"等。初疑止此调为然,既见郑德辉(倩女离魂)剧,并施于〔出队子〕后三句上,乃知随意可加,未尝专泥一调也。正宫〔笑和尚〕已有此格矣。(双调中亦有〔水仙子〕,与此不同。)

寨儿令[~]

曾褐夫散套[二]

监咸配。监咸配。做得来所事腌臜配。从前往事尽包含配。

娇仕女命。俊儿男母。自把婚姻勘母。

此调《正音谱》录郑德辉《倩女离魂》一支,首语不作叠,盖脱讹也。惟元明词中,亦有作二字两句者,如《魔合罗》剧云:"昨宵。今朝。"又有作四字一句者,如王舜耕散套云:"春色萧条。"盖可不拘也。"所事"、"往事",上去声;"仕女"、"自把",去上声,宜从。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》, 名为"塞雁儿"。
- [二] 《广正谱》作"曾瑞卿撰'行色匆匆'"。

神仗儿[一]

王伯成 (天宝遗事)

尘清洞府⑪。风生桂窟æ卿。梦断瑶池雨。魂离洛æ浦 毑。雁行鸳序毑。莺雏燕乳唧。侍晨妆翠闺红簇æ卿。恐 要侍儿扶毑。宜写在懒妆图唧。

此调若用仄煞,殊不美听,余取王伯成作,盖有意也。 (北词谱)别列幺篇,句法与此正同,惟多加衬字耳。"洞府"、 "桂窟"、"洛浦"、"燕乳"、"在懒",皆去上声,宜从。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

节节高[一]

卢疏斋小今

雨晴云散雨。满江明月æ配。风微浪息æā。扁舟一æ叶æ

●。半夜心愈。三生梦愈。万里别®®。闷倚篷窗睡些愈。

此与〔神仗儿〕同用,元词中常见之,韵用车斜,故多用入声字叶。"月"、"叶"、"别",皆韵,收语则平声也。亦有用仄韵者,如宋方壶云:"下水船如何觅影。"是以去上收矣。"浪息"、"万里"、"闷倚",去上声,"一叶",上去声,宜从。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

者刺古[-]

杨景辉小令

拣山林好处居⊕^(二)。盖草舍茅庐⊕。引岩泉入⊜圃渠 兜。浇野菜山蔬⊕。穷生涯自足⊕兜。远是非荣辱⊕兜。凿 ⊛石⊕栽松⑤。锄云种竹⊜兜。无所拘兜。乐兜自如兜。

此调杂剧中不多见,其中四字句尤不易作,而"凿石栽松"四平声字,更为全支紧要处,与词中(三姝媚)第二句,〔寿楼春〕第一句相似。"草舍"、"野菜",皆上去,宜从。

校记

- (一)此曲见 (太和正音谱)。
- 〔二〕"好",《正音谱》作"深"。

愿成双[一]

顾均泽散套

梅腮褪雨。柳眼肥丽。雨丝丝开到荼蘼丽。一田春常是

盼佳期 € 可予。不⊕党⊕的香消玉 ● 体 ●。〔幺篇换头〕 欢⊕风流姝媚忒 ⊕聪慧 ●。怎生般信绝●音稀 ●。叮咛杜 宇那人行啼 € 可予。冷落 ● 了秋千月 ● 底 ● 。

此曲〈钦定曲谱〉作一叠,已误。〈太和正音谱〉分为两叠,是矣,而换头第一句,在"媚"字断句,犹未确也。〈广正谱〉引无名氏套数,第二叠首句云"东君不管人情淡",方是正格。〈天宝遗事〉仅用一叠,是换头亦不定用之也。末句收处,须去上。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

贺圣朝[一]

无名氏小令

春夏间函。遍郊园桃杏繁函。用尽丹青图画难函。道童将驴鞴上鞍函。忍不⊕住只⊕恁般顽函。将一⊕个酒葫芦扬柳上拴函。

诸曲谱 "忍不住"、"酒葫芦"二句,皆作六字,而 《钦定谱》、《正音谱》皆误,因正之。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

红锦袍[-]

无名氏小令

那老子彭泽密县懒坐衙邸。倦将文卷押企邸。数十四日爱不

①上马回。柴门掩上咱回。篱下看黄花回。爱的是绿母水青山雨。见一①个白密衣人来报系。来报五柳庄幽静煞①图。

此曲无他支可证,又名〔红衲袄〕,与南词略同。《大成谱》入小石调,盖因用小工管色,故并入之,实则非也。去其衬字读之,则《幽闺·拜月》折〔青衲袄〕、〔红衲袄〕之聚讼纷纷者,可以释然矣。"卷押"、"日不"、"上马"、"绿水"、"静煞",俱去上声,宜从。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。〔红锦袍〕又名〔红衲袄〕。

昼夜乐[一]

赵显宏小令

游赏园林酒半酣町。停骖町。停骖看山市晴岚町。飞白兜雪①杨花乱糁町。爱东君绕地里将诗探町。听花间紫燕呢喃即。景物遥堪冊。当了春衫册。当了春衫册。醉倒也应无憾册。〔幺篇换头〕利名⑥野。利名誓不⑤去贪册。听咱曾参配。曾参他暮四朝三配。不饮呵莺花笑俺册。想从前在将风月⑤担册。空赢得②鬓发②髭鬈哦。江北②江南田。江北②江南册。再不迎被情赚町。

此调模糊久矣。(啸馀谱) 脱"当了春衫"叠句,于是上下叠不同。《广正谱》脱"醉倒也应"四字,于是上下叠末句又不同。而《钦定谱》又不分换头,并作一叠,自有北词未有如是之长曲也。独《正音谱》旧刊,分析至当,而衬字亦未确切,以"听咱"两字作正,则换头第二句,

与上叠第二句,又不能符合矣,实皆未能细心体悟也。愚意"景物堪"三字,亦当作衬,但〈广正谱〉于此句上,特点两板,未敢强为分别,而下叠"鬓发髭鬘"句下,遂少三字一语,若从余意,则前后俱无窒碍矣。此为赵显宏"四时"词,此为〈春〉词,尚有〈夏〉、〈秋〉、〈冬〉三首。上叠"停骖"云云,〈啸馀谱〉作为叠句格,〈钦定谱〉仍之,殊不知其他三首不可通也。如〈夏〉词云:"因何。因何不共泛清波。"〈秋〉词云:"恹恹。恹恹恨蹙损眉尖。"〈冬〉词云:"飘飘。飘飘地乱舞琼瑶。"若从叠处断句,尚成文理否?甚矣,分析北词之难也!"利名"之"名",宜叶韵。

校记

[一]此曲见 (太和正音谱)。

人月圆^[一]

张小山小今

西风吹得(B)闲云去命。飞出(B)烂银盘(B)。洞阴淡淡(A)(二)。荷香冉冉(B)。桂影团团(B)。〔幺篇换头〕鸿都人远(B)。霓裳露冷(B)。鹤羽天宽(B)。文生何处(B)。瑶台夜水(B)。谁驾青鸾(B)。

此与诗馀同。自吴彦高作此后,北人喜歌之,遂入曲中。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

[二] "洞",《广正谱》作"桐"。

采楼春^[-]

王伯成 (天宝遗事)

雨云新扰彤。那更宿 ②酒禁虐 ❸兜。尽侍儿 ④兜。催促②晨妆命。任鸾镜空照彤。手支颐枕并珊瑚帘。衣檐体衾拥鲛绡彤。懒收零落 ❸花钿帝。宝髻笼松帝。金钗亸凤翘彤。倚春风不①展眉尖命。一①点春心郁。怕春愁多少彤。睡思愈粉光莹损帝[二]。人间花月 ❸妖娆卿。绿��红惨郁。粉悴胭憔郁。〔幺篇换头〕忽闻报彤。羊车欲起帝。玉环休别样娇彤。君王悄彤。极困也休动劳册。刚启莺唇呼噪彤。孜孜的觑着帝。越添旖旎妖娆彤。龙情顿发荒淫帝。簌下鸳帏帝。宫娥尽去却①呼[三]。向怀中款款温存命。只恐真妃压宠命。心绪无聊呼。未敢疏狂帝。陪笑陪言耳畔焦彤。君王悄唤命。玉环低诺��。

此调诸诸皆止收上叠,不录换头,实因换头句法,与本调大异,遂匿不示人也。北词之难正者,莫如〈董西厢〉、〈天宝遗事〉两种,往往同牌诸曲,前后不符。余校勘董词,已费期月之力,(见贵池刘氏〈汇刻传奇〉第二刻)而〈天宝遗事〉,以无全书取阅,遂延至今日,迄未一为校读,然此愿终有偿之之一日也。即如此曲,各诸误处,皆在"手支颐"、"衣襜体"六字不作衬字,于是换头句法,无从比附。李玄玉亦云:"换头第一至第七句,与本调大别,第八句起方入本调,'陪笑'句又别。"此言亦未深察。换头所异者,止首三句,此固各曲换头皆如是也。以"忽"

字作衬,则"闻报"云云,即是换头普通格式,自"君王悄"以下,如余所分析,固与前叠毫无差别也。若谓"陪笑"句,不合六字格,试以"畔"字作衬,则"言"字下截板,便不勉强矣。黄钟宫内诸曲,如〔昼夜乐〕、〔文如锦〕、〔倾杯序〕及此曲,皆前人爬梳未晰者,余故为之一一辨正焉。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。[采楼春] 又名 [抛球乐]。
- 〔二〕"莹",《广正谱》作"萦"。
- [三] "娥", **《**广正谱》作"嫔"。

侍香金童^[一]

关汉卿散套

春闺院宇命。柳絮飘香雪⊕⊕。帘幙每轻寒雨乍歇⊕⊕。 东风落⊜花迷粉蝶⊕⊕。芍⊕药⊜初开帝。海棠才谢母。 〔幺篇〕柔肠脉⊜脉⊜帝。新愁千万叠⊕⊕。偶记年前人 乍别亹•⊕。秦台玉⊜箫声断绝���。雁底关河帝。马头明 月寒••。

此亦与词同、换头止"新愁"句平仄异。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

降黄龙衮[一]

同前

鳞鸿无个命□。锦笺慵写册。腕松金雨。肌削●玉❸雨。

罗衣宽彻 Em。泪痕淹破雨。胭脂双颊 Bm。宝鉴愁临 d。银台上雨。〔幺篇〕等闲孤负雨。好天良夜 m。玉炉 a中 d。银台上雨。香消烛 a 灭 Dm。凤帏冷落 a d。鸳 衾虚设 Dm。玉 e 简频搓 d。绣鞋重换 m。

此北词之〔黄龙衮〕也。**《**钦定谱》不分换头,殊失检。

校 记

- (一)此曲见《太和正音谱》。
- [二] "个", 《正音谱》作"便"。

女冠子^[一]

马致远散套

在了闲愁的。细寻思自古风流的二。都曾志未酬的。韩信愈充食命三。傅说争版筑命。子牙垂钓的。桑间灵辙困命。伍相吹箫命。沈古歌讴册。陈平宰社命。买臣负薪命。相如沽酒呀。〔幺篇换头〕上苍不与功名侯彤四。更强更会也为林下叟丽。时乖莫强求卿。若论才艺命。仲尼年少命。便合封侯卿。穷通皆命也命。得又何欢命。失又何愁命。恰似南柯一①梦命。季伦锦帐命。袁公瓮牖邸。

此调当以此为正格。〈钦定谱〉收〈天宝遗事〉,不分换头,已可笑矣。而"乞食"句下,失一四字句,显系脱误。"宫嫔"三句本四字,"也"字未修正衬字,皆误也。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。[女冠子] 又名 [双凤翘]。
- (二) "风", **〈**广正谱**〉**作"名"。
- [三] "食",《广正谱》作"饭"。
- (四)"侯",《广正谱》作"候"。

倾杯序[--]

王伯成 (天宝遗事)

蜀道中间面。马嵬侧近面。讨根讨苗绝地面。帅首独专面。众心皆悦雨。军政特听雨。将令频催雨。雁行失群雨。瓜葛绝藤面。鸾凤分飞雨。偏愁荒雨。倾城国的太真妃雨。〔幺篇换头〕何济雨。宝髻鬅松面。玉容寂寞雨。惜芳姿不胜憔悴雨。似太晓春归雨。艳阳时过面。白帝风摇雨。青女霜欺雨。急淹泪眼雨。忙启樱唇雨。紧皱娥眉雨。似莺吟凤语雨。悄悄奏帝王知雨。〔幺篇第三换头〕陛下⑥四。告敢为敢做的陈玄礼命〔〕。不弱如当世当权郭子仪命〔三〕。又不曾背叛朝廷雨。篡图天下雨。违犯国法命好容易雨。君王听面。道罢屈即便依随雨。〔幺篇第四换头〕将军⑥四。大为天子欣然退雨。要转吾当不敢违雨。施些存恤之心面。减些雷霆之怒雨。生些恻隐之心雨。要些虎娘之威雨。唇亡则齿寒雨。龙斗鱼伤雨。兔死狐悲雨。陈将军雨。听道罢出语忒忠直愈。

此调向无分析确当者。《正音谱》、《钦定谱》仅录首

支,而不知有四换头也。第二支换头,较首支止多平去二字,第三、第四换头,则二字句下,用七字二句,馀则全体皆同。作者若用一支,则取第一曲,用二支则取一、二两曲,三、四两支,用否随便、惟"陛下"、"将军"二语,总宜叶韵,不可藉口伯成,为文过之地也。其中"帅首独专,众心皆悦,军政特听,将令频催"四句,究宜用仄仄平平,四支皆同,归〔倾杯序〕正格。至分别句读,诸谱大致不差,独末二语,则自信较妥云。

校 记

- [一]首支见〈太和正音谱〉。下三支见〈北词广正谱〉。
- 〔二〕"告敢为敢做",《广正谱》作"者哀告敢为敢做"。
- 〔三〕"不弱如"、《广正谱》作"更不弱如"。
- [四]"违犯国法",《广正谱》作"又不曾违犯国法"。

文如锦[-]

王和卿散套

病恹恹ө。柔肠九曲①闲愁占⊕。精神绝呼尽命。情绪不會饮ө。茶饭减命。闷愁添ө。宝钏松雨。罗裙掩呼。翠淡柳眉帝。红消杏脸⊕。愁在眼底帝。人在心上帝。恨在眉尖睁。对妆奁呼。新来瘦却①帝。旧时娇艳呀。〔幺篇换头〕空颠①金莲搓玉色纤•兜。贩茶客①船命。做了搬愁旅店•0。谁人不①道帝。何人不①喏•0。娘意悭命。恩情险•0。两行痛泪帝。千点万点•0。读•中人奢命。贩茶客窗命。爱钱娘严•0。不①中粘•0。准了书箱命。

此调《正音谱》仅知有幺篇,不知其中合四曲也。《钦定谱》更就《正音谱》所录,并为一曲,幺篇且不分矣。作谱之旨,在便利学者,如此夹杂,贻误后生不少矣。是调创自董词,盖亦两叠体,自"病恹恹"至"旧时娇艳"为第一曲,自"空颠金莲搓玉纤"至"当了琴剑"为幺篇换头,〔文如锦〕之体格备矣。自此以下,别为他曲。所谓他曲是何调?盖〔愿成双〕两支也。〔愿成双〕已见前,余更为释之:首曲云:"我待甘心守免。秀士捱蠢盐⑪。忍寒忍饥无厌⑭。娘爱他三五文业金钱免。把女送入舍了万丈坑堑⑪。"换头云:"想才郎于俺话儿甜⑭。意悬悬一企心常欠⑭。这厮影儿般不企离左右份。罪人也似镇常拘钳⑭。"学者试一校核之,则吾言可豁然矣。余旧读《正音谱》,于此曲不能无疑、积思数年、一旦冰释、岂非大快!

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

九条龙^[一]

白无咎散套^[二]

正欢娱谁想便离合图题。白图日思且由可图。到晚来冷清清独卧图。他图。撤杀人也呵图。

此调《钦定谱》首句作"正欢娱谁想离合",为上三下四句法。"可"作"闲","撇"作"持",皆误,今据《九宫大成谱》。

校记

〔一〕此曲见〈九宫大成〉。

[二] (九宫大成) 作"散曲"。

兴隆引[-]

王伯成 (天宝遗事)

重权独霸的。久养威转加的。致数主弱臣强命。内外特差的。其间事节命。莫不也干连着鸾驾命。赐一条素练命。据三尺黄沙命。〔幺篇换头〕斟量口气命。见得将他难救拔命。教娘娘速赴辕门帝。早受刑罚命命。非干易舍帝。便告的窭儿严假命。在与他广增些怨望帝。剩添些惊怕命。〔幺篇第三换头〕驾韩咫尺黄昏也命。陡断怀中不见他命。猛撮上心来命。则你道疼么命。兰魂蕙魄帝。愿早向皇宫托化命(二)。又无甚六亲命。又无甚根芽命。

《钦定谱》、《正音谱》首曲第二句皆作四字,想可不拘,惟换头二曲,二谱皆未之及,是亦疏漏也。换头第二曲,止首句不叶韵,第三曲则首句句法全变矣。曲中三叠体本多,董词中如〔墙头花〕、〔甘草子〕皆然,非伯成创格也。

校 记

- (一)此曲见《北词广正谱》。
- [二]"服早向"、《广正谱》作"如爆早向"。

尾 声(-)

郑德辉杂剧^[二]

蓦⊛地心回猛然醒哦。兀良草店上见一①点孤灯哑□□。照

不①见伴人清瘦影⑪。

此黄钟尾正格也。"猛然醒"须仄平上,"伴人清瘦影",须去平平去上,此处四声,万万不可移易。其他如随尾、随煞、黄钟尾、神仗儿煞等名,皆见《广正谱》,概不列入。盖此等尾格,实为文人狡狯,学者就此式作煞,已是合律,正不必多增字句,浪使才情也。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] 〈正音谱〉作"郑德辉〈倩女离魂〉第四折"。
- [三] "草店上见一点孤灯", 《正音谱》作"草店上一点孤灯"。

〔附〕黄钟套数格式

侯正卿散套

[醉花阴]、〔喜迁莺〕、〔出队子〕、〔刮地风〕、〔四门 引、〔水仙子〕、〔塞雁儿〕、〔神仗儿〕、〔节节高〕、 〔挂金索〕、〔柳叶儿〕、〔黄钟尾〕

普通格

[醉花阴]、〔喜迁莺〕、〔出队子〕、〔刮地风〕、〔四门子〕、〔水仙子〕、〔尾〕

白无咎"良夜恹恹"套

〔醉花阴〕、〔喜迁莺〕、〔六幺令〕、〔九条龙〕、[尾]

关汉卿"春闺院宇"套

〔侍香金童〕、〔降黄龙衮〕、〔出队子〕_(幺)、〔神仗儿 煞〕

以上皆北套,任择一套用之可也。

普通南北合套格式

[醉花阴]、〔画眉序〕、〔喜迁莺〕、〔画眉序〕、〔出队 予、〔滴溜子〕、〔刮地风〕、〔滴滴金〕、〔四门子〕、 〔鲍老催〕、〔水仙子〕、〔双声子〕、〔尾〕

北正宫(共二十五章。(北词广正谱) 作三十七章,盖有缺调在内也。小工调)

端正好[一]

马昂夫套数[二]

小庭幽念。重门静⑪。东风软膏雨初晴٠٠。卖花声过天

街应@^(三)。惊谢芙蓉兴@⁽¹⁾。〔幺篇〕残红妆点青苔径⁽¹⁾。又一番春雨飘零⁽¹⁾。游丝心绪柳花情⁽¹⁾。还似郎无定⁽¹⁾。

此曲与仙吕宫〔端正好〕句法相同。但仙吕〔端正好〕,专作楔子用。楔子者,元词中常有之。盖剧中情节,间有非四折所能尽,遂加一楔子。楔读如屑,为门户两旁木柣,今衙署大门脱限时,有两木柱于橛端者是也。元剧取此字,作为辅佐之意,楔所以辅佐门限,此则以辅佐剧情之不足,非有其他深意也。旧解谓如南词之引子,此是大误。北曲凡套数首数曲,皆为散板,即南曲引子之意,至楔子非用〔赏花时〕,即用〔端正好〕,用板不用板,亦无一定,何得云如引子乎?此则专用于套数。楔子可增句,此则不可增也。幺篇可不用。末韵须去。或于首二句下,加叠亦可。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]应为薛昂夫套数。见孙楷第《元曲家传略》, 《金元散曲》小传亦从之。
 - 〔三〕"卖花声过",《广正谱》作"猛听得卖花声过"。

滚绣球^[一] 费唐臣 (贬黄州)^[二]

文章如韩退之帝^[三]。史笔如司马迁函。英俊如仲宣子建函。 豪迈如居易宗元函。风骚如杜少陵函。疏狂如李谪①仙母。 _{高洁①如}谢安李愿函。德①行如闵子颜渊函。为不②学乘桴 浮海鸱夷子命。生组做路图雪田骑驴孟浩然团。困煞田英 贤配。

此曲末句无有不平韵者。自"韩退之"至"居易宗元"为一节,自"杜少陵"至"闵子颜渊"为一节,句法相同,盖即将前一节重作一遍也,故谓之〔滚绣球〕。至能作三节四节与否,则向无确证,不敢妄断,惟二节中减去一节,则从来无此格也。中间四声,尚未匀称。末句"困煞"二字是去上。元人作此曲,衬字太多,实则概皆如是。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]〈正音谱〉作"费唐臣〈贬黄州〉第三折"。
- [三]此句《正音谱》作"我怕不文章如韩退之"。

倘秀才^(一) 尚仲贤 (归去来兮) 套^[二]

面对着倒青山故友倒。眼不思见白倒衣送酒母。我则怕明日倒黄花蝶倒也愁母。好教我情绪懒矛。意难酬母。无言低首母。

此支末句必须仄声,且止有二字。白仁甫《梧桐雨》 第四折,此曲有四支,首支云:"谁想你乘采凤兔。返丹霄晚。 命夭晚。"第二支云:"甚法儿兔。捱今宵啷。懊恼哦。"第三 支云:"道太真妃兔。将寡人邀啷。宴乐哦。"第四支云:"只好 把泼枝叶兔。做柴烧般。锯倒晚。"皆可证也。各谱皆作四字 句,盖由此曲"无言低首"一语误也。首二句须对。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕 (正音谱) 作"尚仲贤(归去来兮)第四折"。

呆骨朵^[-]

邓玉宾套数[二]

莺儿燕子闲游荡⑪^[三]。春风柳絮颠狂⑪。向什么木碗椰瓢 ћ。村醪桂香⑪。乘兴随缘化承。好酒无深巷⑪。醉嫌 天地窄承。高歌不⊕问腔⑪。

此调唱法之难固矣。而做法亦有困难处,如"村醪桂香"之平平仄平,"乘兴"二句之仄仄平平仄,且末句必须平韵,作者须谨守之也。魏良辅云:"北曲而能精于〔呆骨朵〕,则难关已过。"此语洵然。又名〔灵寿杖〕,亦可用散板。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。[呆骨朵] 又名 [灵寿杖]、[灵寿歌]。
- 〔二〕 《广正谱》作"邓玉宾撰'图画中'"。
- [三]"莺儿燕子",《广正谱》作"常随着莺儿燕子"。

叨叨令^[一]

邓玉宾小令

白密云深处青山下函。茅庵草舍无冬夏函。闲来几句渔樵话函。困来①—枕葫芦架函。你省的①也么哥团。 ②然强如风波于丈担惊怕函。

此〔叨叨令〕正格也。"也么哥"句,可不管文理为之。通体皆叶去声,切勿用上声韵。"也么"又作"也波",亦可。此支句法,与〔塞鸿秋〕实是一样,所异者仅"也么歌"二语而已。自《西厢·长亭》折用叠字句后,词人辄喜用之,究其实仍七字句耳。今释之于下,作者勿为所眩可也。词云:"见安排着车儿马儿不由人熬熬煎煎的气色。有甚心情花儿靥儿打扮的娇娇滴滴的媚色。准备着被儿枕儿则索要昏昏沉沉的睡色。从今后衫儿袖儿都揾做重重叠叠的泪色。兀的不闷杀人也么哥径。⑥久已后书儿信儿索与他悽悽惶惶的寄呼。"据此分析,昭若发矇,惟重叠字须用平声,作者须牢记之。两体任用其一。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

塞鸿秋[一]

张小山小令

直钩曾下严滩钓兜。清风自效苏门啸兜。蜜母蜂飞绕簪花帽兜。野猿夜守丹炉灶兜。扁舟范蠡高兜。五柳陶潜傲兜。南华梦里先惊觉医兜。

此曲亦入仙昌、中昌套内,与〔叨叨令〕止异"也么哥"三字,此则用"扁舟"二对句也。末韵必须去声,"高"韵或不可叶,"夜守"、"梦里"、"范蠡",俱去上声,宜从。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

脱布衫[一]

王实甫〈西厢记〉

下西风黄叶纷飞•m。染寒烟衰草萋迷•m。酒席上斜签者坐的 ②·m。蹙愁眉死临侵地•m。

右调自明。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

小梁州[一]

同 前

阁泪汪汪不①敢垂⑪[二]。恐怕人知⑪。猛然见了把头低 ⑪。长吁气⑪。推整素罗衣⑪〔幺篇换头〕虽然久后成佳配⑪。奈时间怎不①悲啼⑪。意似痴⑪。心如醉⑰。昨宵今日寒卿。清减了小腰围⑪。

此曲换头可不用。末韵须平。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] "阁泪汪汪",《广正谱》作"我见他阁泪汪汪"。

凌波曲[一]

吴昌龄套数^[二]

这些时春寒绣裀兜。月暗重门兜。梨花暮雨近黄昏兜。把

香衾自温丽。金杯不正洗心头闷晒。青鸾不田寄云边信 晒。玉容不思见意中人晒。空教人害损晒。

此调本名〔醉太平〕。末句必须平平去上。《钦定谱》及《啸馀谱》,录张小山小令,第三句作"一篇闲赋秋怀",为六字句,盖脱一字也。《正音谱》作"一篇闲赋写秋怀",方合正格,惟小山之作末句"长吟去来",用平声收,则未免不妥。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。 [凌波曲]又名 [醉太平]。 《广正谱》作"醉太平"。
 - 〔二〕 《广正谱》作"吴昌龄撰'墨点柳眉新'"。

伴读书^[一] 白仁甫〈梧桐雨〉^[二]

此首二句对,中三间作扇面对,末句平收。"四壁"、 "闷把"、"业眼"去上声,"忽见"、"满地",又上去声,宜 从。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。[伴读书] 又名 [村里秀才]。
- [二]《正音谱》作"白仁甫《梧桐雨》第四折"。
- (三)此句《正音谱》作"一点儿心焦燥"。

[四] "围", 《正音谱》作"帏"。

笑和尚^[一] 无名氏 (连环记)^[二]

恩太师早登天子堂函。李肃先锋将函。吕布坐金顶莲花帐函。臣不正愿做侍郎函。臣不正愿做平章函。恩太师着王允做个头厅相图则^(三)。

此支向以衬字多,无从校订,不知固极简单也。如此曲所分正衬,已十分清晰矣。其所以不可校正者,因每句有叠字,如〔水仙子〕类。旧谱皆收《鸳鸯被》一曲,每句前,如"吉丁丁珰"、"疏剌剌刷"、"忒楞楞腾",皆是随意可加者,别无定式也。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。〔笑和尚〕又名〔笑歌赏〕。
- [二] "无名氏"应为王济。
- 〔三〕"做个",《广正谱》作"作一个"。

白鹤子 鲍吉甫〈史鱼尸谏〉杂剧

四边风凛冽爱雨。一①望雪①模糊⑪。行过小溪桥雨。迷却愈前村路唧。

此调观之自明。但至少要四曲,诸谱皆有换头,句法相同,因删去。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

双鸳鸯〔一〕

荆干臣散套

玉箫哀ææ。立禹闲阶æ。采凤人归更不ææ。隐隐遥山行云碍æ。萋萋芳草远烟埋æ。

此曲有二体,此为正格,尚有增句格一种,则首句前增加四语,别用一韵者是也。如古本〈梧桐雨〉此曲云:"语音清⑪。眉眼顰⑪。翠黛云鬟不正欲整⑪。宝髻斜偏乱鬅鬙⑪。斜翼翠鸾翘蹇⑫。浑一似出浴的旧风标⑪。映着云屏一半儿娇⑪。好梦将成还惊觉⑪。半襟情泪湿鲛绡⑪。"自"翠鸾翘"下,与此曲皆同,惟首数语增加,别用一韵而已。臧刻本〈梧桐雨〉将此四句删去,与通行者无别矣。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

九转货郎儿^[一] 无名氏 (货郎旦)^[二]

第一转

也不企唱韩元帅偷营劫企寨呼。汉司马陈言献策企呼。也不 企唱巫娥云雨楚阳台呼。也不企唱梁山伯企呼。祝英臣台呼。 则企唱那娶小妇的长安李秀才⑪(三)。

无名氏〈货郎旦〉剧第四折,有〔九转货郎儿〕九支, 支支换韵,为元词中别开生面。而句法之多少长短,又支 支不同。余始读时已疑之,后观周宪王〈诚斋乐府·关云长 义勇辞金〉剧内,亦有此曲,亦为九支,支支换韵,惟 〈货郎旦〉入南吕〔一枝花〕下,〈义勇辞金〉入正宫〔端 正好〕下,宫调略有不同而已。余按〔货郎儿〕本调本入 正宫,而古谐中亦以此为正宫曲,因从之。

曲凡九转,删一转不得也。第一曲为〔货郎儿〕全格,以下八转,则各犯别曲,所犯之曲多少不等,故每转长短亦异也。

第二转

(〔货郎儿〕首至三)我则见齐臻臻朱楼高厦吗。低耸耸青檐暗瓦兜。途路里长存四季花兜。(中昌〔卖花生〕二至四) 铜驼陌急王孙斗奢华兜。公子士女乘车马兜。翠帘高挂兜。(〔货郎儿〕末) 都则兜是王侯宰相家兜^[四]。

此第二转,首二句为〔货郎儿〕本调,中犯〔卖花声〕 三句,末复以〔货郎儿〕收也。与**《**关云长**》**剧同。

第三转

([货郎儿]首至五)李秀才不图离了花街柳陌 图 。占场儿贪杯好色 图 。看上他柳眉丹脸旱莲腮 图 。对面儿相挑泛 图 。背地

里暗窥划倒。(中县[斗鹌鹑]二至六)背着他浑家不卧保晒。只数他媒人往来回^[五]。闲家擘划倒晒。诸般绰开晒。花红布摆赋[货郎儿]末句)将一图个泼贱的烟花娶过来呵^[六]。

诸谱中"背着他浑家"云云,皆作"背着他浑家教媒人往来",是〔斗鹌鹑〕,非第二句起矣。因从《九宫大成谱》改正之。犯调自明。

第四转

(〔货郎儿〕首至三)那妮子舌®刺魚刺魚挑茶幹刺冊。百①枝枝花儿叶子冊。望空里揣与个罪名儿冊。(中昌〔山坡羊〕首至九)闲寻公事冊。挑三斡四冊。大海家吐不亞的企咽不亞的企一企个心头刺冊。减了容姿冊。瘦了腰肢冊。病恹恹睡损裙儿祬冊。一企即不少起难动止冊。嗞冊。冷了四肢冊。(〔货郎儿〕末句)将一企个贤会的浑家生气死冊。

此支中用〔山坡羊〕九句, 首末仍〔货郎儿〕本调, 观之自明。

第五转

([货郎儿]首至三)火逼的①花梢上鸦飞鹊①散⑪。更那堪更深夜阑⑪。则①除是火焰山天赐到长安⑩。(中昌[迎仙客]全曲)烧地户⑤。燎天关⑪。恰便似火龙降来凡世间⑪[七]。万火烧空⑥[八]。老君炼丹⑪。介子推绵山⑭。子房烧了连云

栈倒。(〔红绣鞋〕首至五〕却便似赤①壁①鏖兵风范⑪。布牛阵火燎田单卿。火龙炎战锦斑斓⑪〔九〕。把房檐扯⑤。将脊①条扳兜。(〔货郎儿〕末一句)急救着兜连累了官房五六❸间邸。

此五转中犯二曲,故从来论者,无有明白也。徐灵昭号为知律,而此曲仅云:"五转于首曲本调外,另增六句转调,末复重用本调后三句收。"亦未知所犯有二曲也。似此订正,自无牵强。

第六转

([货郎儿]首至三) 我则见黯黯惨惨天涯云布卧。万万点点潇湘夜雨卧。正值者受窄卫窄卫狭受狭野沟沟堑堑路崎岖卧。 ((四边静) 二至五) 黑①黑①黯黯形云布町。赤①留赤①律金潇潇洒酒断断续空续受倒(+)。出①出①律⑤律⑤忽①忽①忽①忽①鲁鲁阴云开处卧。霍①霍①闪闪电光星注则(+--)。([普天乐]首至三)正值着飕①飕①摔摔风雨。淋淋渌⑤禄⑤雨町。高高下下凹凹答①答①水渺模糊印。扑①扑①簌簌湿①湿①渌⑤渌⑤疏林人物⑤咿。 ([货郎儿]末一句)却便是惨惨昏昏潇湘水墨⑥图则(+二)。

此支纯用叠字作呼衬,调法至美听,只以叠句太多,令人无从按调,实则亦犯二曲也。北词辄以衬字多用为能,前述之〔叨叨令〕,亦与此曲同例,看似模糊,实有蹊径可寻也。此曲第五句,应"断断续续"为句,今人唱此句,一气直下,至"阴云开处"方断,则误矣。此曲紧快已极,

故下曲仍用慢唱。

第七转

([货郎儿] 首至三)河岸上共谁讲话的(十三)。我亲身向根前问他的。他言道好夫是船家的。([小梁州] 全支) 猛将俺家长喉咙掐企的(十四)。更揪住头发企的。我是个婆娘家怎救他的。身亡化的。扑企通通命掩黄泉下的(十五)。([货郎儿] 末一句)将他这李春郎的父亲,(此句实是界白)向他那翻滚滚波心水渰杀企的。

此曲仍用慢唱,与二转、三转同。凡北词长套,皆紧慢相凑,如〔快活三〕之后,继以〔朝天子〕,即此意旨,非如南曲,一紧不复慢歌也。〔小梁州〕为正宫本调曲,按律末句应用平,而此则用去韵,盖犯曲间有与本调不尽符者,正可见其裁剪之巧,惟末句界白,今人通作曲唱,且又用两板,实不合格,而《长生殿·弹词》反袭用之,此由袭其调,不得不仍其文也。

第八转

(〔货郎儿〕首二句)我则见一①品风流人物意图。打扮的②诸馀里俏簇①图。(〔尧民歌〕四至末)绣云肩胸背是雁御芦甸。系者①兔鹘④回。兔鹘④回。海斜皮偏宜玉④联珠ඛ。无瑕荆山玉⑤回。(〔叨叨令〕五至六)骤身躯⑥回也么哥⑪〔十六〕。增髭须⑥四也么哥⑤。(〔倘秀才〕末句)打者②影胡④。(〔尧民

歌]四至末) 走犬飞鹰架着企鸡鹘鱼兜。恰鱼圈场过去吧。过去母。折企跑盘旋骤着企龙驹母。疾受似流星去母。(〔叨叨令〕五至六) 那行胡 蜜型也么哥母。恰鱼浑如 蜜型也么哥母。(〔货郎儿〕末一句)恰鱼便似和番的色昭君出鱼塞图哩。

九转中以此支最难校核,缘其中句调杂出不伦,非如前七转之犯全曲者可配合也。通体〔叨叨令〕用两次,而〔倘秀才〕末句,又夹入之,使非李玄玉先为此格,余亦无从细勘第几句也。《义勇辞金》剧此曲,与此支全同,惟四处暗韵脱去而已。《长生殿·弹词》,谨守《货郎》绳墨,不敢稍逸范围,其用心弥苦矣。

第九转

([货郎儿] 首至三) 我便写生时年纪⑪(+七)。不@曾到差池了半米⑪。未落患笔®花笺上泪珠垂⑪。([脱布衫] 全支) 长吁气呵软毛锥唧。悽惶泪滴®满溪ণ。倒如今十Ѳ三年不愈知个消息®⑪。相别®时恰®才七®岁咿。([醉太平] 首至七) 那孩儿到如今方才二十Ѳ咿。恰®便似大海内沉石Ѳ咿。自从洛急河岸上两分离咿。知他是江密南也塞北®咿。那孩儿富像貌双耳过密肩垂寒唧(+八)。胸前一®点硃砂记咿。长安解库在省衙西咿。([货郎儿] 末一句) 那孩儿小名唤作春郎身姓李⑭。

此曲合〔脱布衫〕、〔醉太平〕二曲在内,分析自明。

惟"未落笔"句忽歌散板,此是搬演家简便法,即加板唱亦无不可也。入后又用紧唱,与七转相呼应,衬字宜少。"身姓李"三字,须平去上。

按北词无集曲犯调之法,此〔货郎儿〕九转,各曲不同,不得不用南曲体例,为之一一厘正也。他宫别曲,不可援以为例。

此套传至今日,只有三种:一为〈货郎旦〉,一为〈义 勇辞金〉,一为〈长生殿〉。〈长生·弹词〉,即从此出,未可 作据,所可据者,止宪王一剧而已。余尝细按之。第三转 犯〔斗鹌鹑〕五句。宪王剧作"向店房中收拾一①间兜。松 宽马鞍⑪。何曾得①闲⑪。玉⑤梗自拣⑪。"四句,盖承〈正 音谱〉"背着他浑家教媒人往来"之误。若将"店房中"三字 作衬,则〔斗鹌鹑〕自第三句起,本亦无妨也。第四转 〔山坡羊〕上,宪王剧有"引起咱氤氲气"一语,亦袭〈正音 诸〉"闲挑刺"之误,皆无大关系,所异者第六转、第七转 两曲耳。因附录之,为学者研讨也。

《义勇辞金》剧〔货郎儿〕

第六转

宽度量能容小忿命。广机谋方为大臣命。设筵宴开怀列芳樽邸。(以上是〔货郎儿〕前三句)醉时您将水轻轻噀兜。我这里眼交睫①将盹兜。夏侯惇心毒④狠兜。不见由我气扑扑恶①发①生嗔忿⑪。(以上是〔清江引〕四句)将你那血①沥墨沥墨六

阳滩了我明晃晃钢刀敢恰压证本纸。(以上是〔货郎儿〕末句)

第七转

关羽自河东来聚⑪。奔涿①郡相从旧主⑪。但交兵对垒呵不⑥曾输⑪。马到处哑恋。便降伏亹⑪。(以上是〔货郎儿〕前四旬格)自玄德昔②为平原相⑤⑥逊。共张飞多曾同御侮⑪。我和他知心可腹①⑪。他委俺统领兵卒⑪。(以上是〔呆骨朵〕首至四〕袭邳城诛车胄占青徐⑪。敢扬威能耀武⑪。你待来口儿甜心儿苦恶①狠狠的生嫉⑤妒⑪。引的我面皮红胸中热⑥气扑⑥扑⑥的添嗔怒⑪。我这里向腰间掣宝鞘支愣愣的执⑥昆吾⑪。(以上是〔凌波曲〕三至七〕若不是看曹公⑦。深思义⑥⑩。我着⑥你後⑥性命登时血⑥溅土⑭。(以上是〔货郎儿〕末三句)

此二曲若将〈货郎旦〉中比附,无可依从,余故别录之,视戏情之缓急而定。若剧情舒缓,可用宪王六、七两转;若戏情紧急时,则仍用〈货郎〉原格,不必如〈鹤归来〉之字字摹仿洪升也。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] 〈正音谱〉作"无名氏〈货郎旦〉第四折"。
- [三] "要小妇的长安", 《正音谱》作"娶小妇长安"。
- [四] "都则是"、《正音谱》作"都是他"。
- (五〕"背着他浑家不采保配。只数他媒人往来旺", 《正音谱》作"背着他 浑家交媒人往来"。

- [六] "将···个", 《正音谱》作"早将···个"。
- 〔七〕"恰便似", (正音谱) 作"便似"。
- [八]"火",《正音谱》作"户"。
- 〔九〕"斓",《正音谱》作"珋"。
- 〔十〕"赤律",《正音谱》作"出律"。
- 〔十一〕"注", 《正音谱》作"泣"。
- [十二] "是",《正音谱》作"似"。
- [十三]"共",《正音谱》作"和"。
- 〔十四〕"喉咙", (正音谱) 作"咽喉"。
- [十五]"扑通通",《正音谱》作"扑擊"。
- 〔十六〕"也么哥", (正音谱) 作"也哥"。下同。
- 〔十七〕"纪",《正音谱》作"月"。
- 〔十八〕"貌",《正音谱》作"儿"。

蛮姑儿[一]

白仁甫 (梧桐雨)

懊恼雨。暗约①中。惊我来的又不①是楼头过雁角。砌下寒蛩雨。檐间玉色马雨。架上金鸡雨。是兀①那窗几外梧桐上雨潇潇雨。—①声声洒枝叶⑤雨。—①点点滴①寒梢雨。把愁人定虐⑤即。

此支《正音谱》将"楼头过雁"四句删去,于是臧晋叔《元曲选》仍之,举世不知有此格矣。凡词中叶韵少,则作法更难,须一气呵成故也。末韵须去声。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

穷河西[一]

魔合罗[二]

你问我谁向官中指攀伊丽^(三)。是你那孝子曾参赛卢医卿。 你又不但是恰但才新认义卿。须是你亲侄母卿。老丑生无端忒但下的即。

此曲〈正音谱〉以〈罟罟旦〉为据,不知乃大谬也。〈罟罟旦〉原文云:"皓首苍颜老宣差⑪。下意低情请将来⑪。倘或同些儿无什么管待⑪。你休笑俺这女裙钗ণ。触①犯者①官人也少罪责①⑪。"此与〈魔合罗〉本同也。不知〈正音谱〉胡乱杂凑,乃云:"皓首苍颜老宣差⑪。下意低情请将来⑪。我怎敢少戴你那腰间明溜溜的①虎头牌⑪。便上马离毡帐⑦。赶站宿①步尘埃・⑪。"是盖将〔播海令〕末一句,〔古竹马〕首二句,凑成之者。("明溜"句为〔播海令〕,"便上马"二句为〔古竹马〕)岂未见〈罟图旦〉原文耶?余据〈谢天香〉、〈魔合罗〉二剧,择尤录之,二剧句法本同也。"亲侄"之"侄",可用平声韵。

校 记

- (一)此曲见《北词广正韵》。
- (二) (广正谱) 作"孟汉卿撰(魔合罗)"。
- [三]"指攀伊"、《广正谱》作"指攀者伊"。

芙蓉花^[一]

白仁甫《梧桐雨》[二]

淡氤氲串烟袅喦。昏惨剌惫银灯照⊕。玉漏迨迨⊕。才 只是初更报⊕^[三]。暗睹青宵⊕。望梦里他来到⊕。口是 心苗®。不®住的®频频叫®。

此与南吕〔挂金索〕调大略相同,惟首二句有异耳。 末韵须去。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕 〈正音谱〉作"白仁甫〈梧桐雨〉第四折"。
- [三] "只",《正音谱》作"_子"。

菩萨鬉[~]

侯正卿散套

镜中两鬓皤然矣喦。心头一①点愁而已⊕。清瘦仗谁医 喦。羁情①只自知④。

此与诗馀同,但无换头,又名〔重叠金〕、[子夜歌]。

校记

[一]此曲见 (太和正音谱)。[菩萨鬘], 又名 [重叠金]、[子夜歌]。

鹦鹉曲(--)

白无咎小今

依家鹦鹉洲边住兜。是个不识识图字渔父兜。浪花中一图叶黑扁舟冠。睡煞正江南烟雨兜。〔幺篇〕觉来时满眼青山冠。抖擞绿蓑哥归去兜。算从前错印怨天公承。甚也有安排我处兜。

此即元白无咎小令也。(尧山堂外纪)载冯海粟(子振)

和无咎词,即是此曲。所记北京伶御园秀之言,谓"甚也"、"我处"四字去上,不可移易者,盖指此曲也。大抵用小令一二支,最宜此调。海粟多至数十首,颇多可诵者,惟第二句尚有两格,试即据海粟词为证。有云"忠孝两字报君父",有云"倾浊酒劝邻父",句法不同,想可不拘也。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。〔鹦鹉曲〕又名〔黑漆弩〕、〔学士吟〕。

月照庭[一]

商正叔散套

万木每争荣命。各田逞娇红嫩紫丽。呈浓淡雨, 斗妍媸 配。为谁开命。为谁落 图。何苦孜孜丽。吾来问命。汝有私函。

此章 (正音谱) 云: "古九句,时唱八句。"而所收"老尽秋容"一曲,只是八句,未及将九句格并列也。余因录古体。若从普通唱法,但须省"呈浓淡,斗妍媸"一语而已。其幺篇非换头,与上曲同、故省去。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

六幺遍⁽⁻⁾

同前

听花言命。巧才思母师。直待伴落母絮游丝师。离披满径点胭脂册。干忙杀①燕子莺儿册。芳苞拆母尽谁挂齿

⊕。 道杏花不看开时⊕。 早寻人做主遮护你命。 煞 ⊕强如 花貌参差⊕。 凭谁赋断肠诗⊕。

此调首句本六字折腰句,《正音谱》所收无名氏散套云: "记得当时枕前话",据《雍熙乐府》本作六字,为"记当时枕前话",则此曲"听花言"云云,正是合律处,作者可无疑也。"早寻人"二语,或可省去,盖亦增句,即重叠"芳苞拆尽"二语也,便多加二三次,亦无不可。白仁甫《箭射双雕》剧,"林莽中山岩里"一曲,系不增句正式也。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。〔六幺遍〕又名〔柳梢青〕。

甘草子〔一〕

董西厢[二]

最堪嘉⑪。最堪嘉⑪。一⑪声霹⑪雳寒雨。果是鱼龙化卿。金殿拜皇恩⑦。面对丹墀下⑪。正是男儿得⑪志秋雨。向晚琼林宴罢⑪。沉醉东风控骄马⑽〔三〕。鞭袅芦花卿。

此调创自解元,故录董词作范。《正音谱》所收薛昂夫小令,正与此同,但首句不叠。又"向晚琼林"句,作六字折腰法,为"陶渊明欢乐€煞①"而已,当从董词为正。

校记

- (一)此曲见《北词广正谱》。
- [二]《广正谱》作"董解元《西厢记》"。
- [三] "沉醉东风控骄马",《广正谱》作"沉醉东风里控骄马"。

煞^[一]

费唐臣〈贬黄州〉[二]

我把紫袍金带无心恋的。雨笠 图烟蓑有意穿的。或向新妇矶头命。鸥鹭乡中帝。女儿浦口帝。鹦鹉洲边的。张一臣 举春水帝。带一臣抹 图寒烟 面。掉一臣只 ②渔船的。黑田 甜一 Ext睡 图。 灯火对愁眠的。

此为正宫之煞,与般涉调煞大异,自来曲家并作一谈者多矣。盖般涉煞必附〔耍孩儿〕之后,此则单独用之也,且句法亦大不相同。惟煞用多少支数,则与般涉煞同,多至八煞,少至二煞,古人两误者以此。元剧如〈东堂老〉首折,〈误入桃源〉第二折,皆是此煞,即煞尾,黄钟尾之前数语,亦是此煞之首二句也。学者须细细探讨之。中四字句分为二种:一为四句一断;一为三句一断,而末二句则四字一句,五字一句。如〈东堂老〉云:"真得①我忘怀昆•四。如《辞》云:"真得①我忘怀昆•四。拚却〕醉颜红彤。"皆可证也。

校记

- (一)此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕 〈正音谱〉作"费唐臣〈贬黄州〉第三折"。

尾 声[-]

王实甫 (西厢记)

四围山色①中命。一①鞭残照里母。遍人间烦恼填胸臆① 母。虽这些大小车儿如何载得②起母。 此为正宫尾之正格,末句必要仄仄平平去平上,此 "得"字作平不作上。

校记

(一)此曲见《北词广正谱》。

煞 尾^(一) 费唐臣〈贬黄州〉第二折

(煞首至九) 从教臣子一①身贬丽。留得①高名万古传函。但使歌低酒浅丽。卧雨眠烟函。席②地幕⑤天函。(尾声末·句) 一①任长安路儿远函。

前五句为煞,后一句为尾声,故云煞尾,而煞中减去四字四句,故论煞之格式,确是首至九句,而论句数止有五句也。他若随煞尾、黄钟煞尾,不过将煞首二句多作之,多少不拘,不必别立一格云。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

[附] 正宫套数格式

普通式

[端正好]、〔滚绣球〕、〔倘秀才〕、〔滚绣球〕、〔倘秀 才〕、〔滚绣球〕、〔倘秀才〕、〔煞〕、〔尾声〕

王实甫《西厢记》

[端正好]、〔滚绣球〕、〔叨叨令〕、〔倘秀才〕、〔滚绣球〕、〔白鹤子〕(四)、〔耍孩儿〕(借般涉)、〔煞〕(不拘 多少)、〔尾声〕

乔梦符《扬州梦》剧

[端正好]、〔滚绣球〕、〔倘秀才〕、〔滚绣球〕、〔醉太 平〕、〔脱布衫〕、〔小梁州〕、〔三煞〕、〔煞尾〕

白仁甫《梧桐雨》剧

[端正好](幺)、〔滚绣球〕、〔倘秀才〕、〔呆骨朵〕、 [白鹤子〕、〔倘秀才〕、〔芙蓉花〕、〔伴读书〕、〔笑和 尚〕、〔倘秀才〕、〔双鸳鸯〕、〔蛮姑儿〕、〔滚绣球〕、 〔叨叨令〕、〔倘秀才〕、〔滚绣球〕、〔三煞〕、〔煞尾〕

正宫套之别体

〔菩萨蛮〕、〔月照庭〕、〔芙蓉花〕、〔鹦鹉曲〕、〔六幺 遍〕、〔甘草子〕、〔三煞〕、〔尾〕

周宪王《义勇辞金》第四折

[端正好]、〔滚绣球〕、〔倘秀才〕、〔九转货郎儿〕、[二

转]、〔三转〕、〔四转〕、〔五转〕、〔六转〕、〔七转〕、 〔八转〕、〔九转〕、〔尾声〕

北大石调 (共十九章。用小工调,或尺字调)

念奴娇[一]

㑇梅香^[二]

惊飞幽鸟的。荡残红扑①簌①簌①尔。胭脂零落圆的。门掩苍苔书院悄倒。润破窗纸偷瞧倒。则①为一①操瑶琴句。一①番相见闭。又不②曾道闲期约①即。多情多绪闭。等闲肌骨如削⑥即。

此即诗馀中之〔百字令〕也,见诸散套者,如滕玉宾 "柳困花颦"一支,系合换头而成之。元遗山亦有一二首, 馀不多见矣。杂剧中换头可不用。

校记

- [一] 此曲见《北词广正谱》。
- [二]〈广正谱〉作"郑德辉〈㑇梅香〉"。

六国朝^[一]

雅景臣套数

长江浪险的。平地风恬的。根世态柳颦眉句。顺人情花笑靥的。乌兔东西急乐态。白密发田重添的。寒暑往来侵分。

朱颜退染④。穿化蝶⑤愁扃绿⑤锁⑤。营巢燕恨簌朱帘 ⑩^[二]。蝶⑤入⑥梦魂潜④。燕经秋社闪❸。

〔六国朝〕以此为正格,世谓"乌兔"四句有变格,非也。余据〈㑇梅香〉、〈黄粱梦〉、〈乐府群珠〉诸曲,曾一一比较,知世有此说者,皆读者不深察也。〈㑇梅香〉云:"教先生善服急汤药食吧。把贵体和调呼。数解元苦志攻经史承。休把文章堕落寒吧。"〈黄粱梦〉云:"举目急观琳琅兔。巧笔①难描吧。仰面瞻天表吧。青山似粉扫吧。"〈乐府群珠〉云:"六色掷意分红黑①毫。点点俱别④吧。慷慨怀豪侠④呼。常慕此英杰④吧。"以上三例,本无异也。自世人以"善服汤药"四字作句,而"青山似粉扫",读作"粉挥",于是遂与正格不可通矣。余故备论之。

校记

- (一)此曲见《北词广正谱》。
- [二]"营",《广正谱》作"荣"。

归塞北[一]

关汉卿散套^[二]

人闹处全面。忽见一企多娇丽。一企点樱桃樊素口乐。半围杨柳小蛮腰晒。云鬓亸金翘晒。

此即诗馀中之〔望江南〕也。其名〔归塞北〕,即原名之反意,如〔夜行船〕名〔日停舟〕、〔麻婆子〕名〔美脸儿〕皆是。此调有双叠者,句法同,故不录。首句亦不叶韵。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。[归塞北] 又名 [墾江南]。
- [二] (广正谱) 作"关汉卿撰'律管吹飞'"。

怨别离[一]

朱庭玉散套^[二]

感情风物争正凄凄呼。晋山青汾水碧①呼。谁返扁舟芦花外②动。归棹急②呼。惊散鸳鸯相背飞呼。

《正音谱》、《钦定谱》皆收《黄粱梦》"园林无处不萧条"一曲,盖取末句仄煞也。惟此曲亦可平煞。"芦花外"上,亦可用韵。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 〈广正谱〉作"朱庭玉撰'游宦又驱驰'"。

雁过南楼^[一]

黄粱梦^[二]

则见冻剥企剥企一正行老小的。颤钦钦四体频摇册。一企个孤耸者用肩矛。一企个拳弯者图腰^[三]的。正扬风揽雪压天道 他。儿扯着 《老父悲帝。父对着《孩儿道母。吃饭处篓 ①时间行到 印。

此曲自以此为正格。愚意"儿扯着"、"父对着"六字,亦可作衬。"腰"或作"脚"。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] (正音谱) 作"花李郎(黄粱梦)"。
- [三]"拳弯者腰",《正音谱》作"拳挛着脚"。

催花乐 [一] 张子益"蝶懒莺慵"套数

锦笺写恨仗谁传册。青鸟不①来闭。芳音难遗册。不① 念春归离恨牵册。自叹今生缘分浅配。

此即〔擂鼓体〕也。"青鸟不来"句,"来"字可韵。 (广正谱)尚有马致远一曲,首句作六字云"怕薄母放讶掐 ⑥,末句为"被葬性哥截替咱",亦作六字,其实皆七字, 而刻本遗去二字,首句为"不怕薄母放讶掐",末句为"被 葬性哥截替咱",乃知传刻之误。"分浅"二字须去上。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。〔催花乐〕又名〔擂鼓体〕。

净瓶儿 马致远套数 [二]

莫€效临歧柳⑪。折⑤入❸时人手⑪。许持箕帚⑪。愿结 ⑤绸缪唧。娇羞⑪。试穷究⑪。博⑥个天长和地久⑪。从今后⑪。莫€教恩爱等闲休卿。

此曲别无异同,惟末句有四格,如朱庭玉云"粉笺墨点色色翻鸦",是叠一"色"字也。又散套云"春宵月夜夜

夜墙东",此叠三"夜"字,而以中"夜"字为衬也。花李郎〈黄粱梦〉云"跨苍龙曾把把玉墨皇朝",此叠三"把"字,而以下二"把"字作衬也。郑德辉〈㑇梅香〉云"夜深休睡等等到明朝",此以三叠字全作衬也。实则七字句而已。

校记

- [一] 此曲见 (北词广正谱)。
- [二]《广正谱》作"马致远撰'天赋酹风流'"。

喜秋风[-]

㑇梅香^[二]

亏你也用工描函。却①不⑤见无心草函。好门庭倒大来惹人笑函。我将那紫香囊待走向夫人行告函^[三]。女孩儿甚为作⑥^④。

此为正格。尚有张子益套数,句法大异。词云:"解珮情念。于飞愿⑪。自从别兜似天远⑪。风萧声断人不①见⑪。望中芳草碧连天⑪。"以末句移在第三句,不可从也。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] (正音谱) 作"郑德辉 (翰林风月) 第二折"。
- 〔三〕"那"、"向", 《正音谱》作"書"、"的"。

好观音[一]

白仁甫散套

富贵人家应须惯哦。红炉爆不取畏严寒哦。开宴邀宾列

●翠鬟冊。拚酡颜冊。畅饮休辞惮冊。〔幺篇〕劝酒佳人擎玉€盏冊^[二]。当歌者款撒⊕香檀冊。罗绮交杂冊笑语繁冊。夜将阑冊。画烛⊕银光灿冊。

元词皆同此句法。**《广正谱》**列有三格,就"拚酡颜"一语分之,一则叶韵,一则不叶,一则不读也。实可不拘。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。[好观音] 又名〔煞]。
- [二] "玉", (正音谱) 作"金"。

青杏子[一]

朱庭玉散套

紫塞冒风沙兜。漫区区两鬓生华兜^(二)。归来好向林泉下 兜。买牛卖剑岙。求田问舍币。学兜圃❸耘瓜兜。

右调自明。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "漫",《正音谱》作"漫"。

蒙童儿[一]

同前

醉醒须在咱ೀ。清浊®任从他ೀ。竟利名命。争头角⊕ 命。若€蝇蜗命。

此调又名〔憨郭郎〕。《广正谱》别收"云封姑射洞"

一曲,亦朱词,但三、四两句,并作一句,作五字而已。 想可不拘。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。〔蒙童儿〕又名〔憨郭郎〕。

还京乐^(一)

同前

不企義穿红骑马汤。准备玩水观霞唧。自去携鱼换酒汤。客企来汲企水烹茶唧。家存四壁兜唧。诗书抵万金价唧。岂望皇宣省札企唧。壮士持鞭命。佳人捧斝唧。草堂深,况亦爱幽佳唧。〔幺篇换头〕自然身退天之道命。免得臣刑罚唧唧。拖藜杖芒鞋刺患答企唧。穿布袍麻绦搭企撒企唧。撒赛舞短发企鳌影唧。从人笑,从人笑呕吼。道咱甚娘势雾企唧。篱生竹企简汤。径落患松花唧。

此调洪武本〈正音谱〉不分换头,嘉靖本虽分之,而以"佳人捧斝"句为前叠,是仍未安妥也。至〈钦定谱〉则更不可遵矣。按此调昉自〈董西厢〉,第三、第四两句,无不六字对仗者。"家存四壁"句,即下叠之"短发髻影"也。"诗书"句,即下叠之"从人笑"叠语也。"自然身退"句,为下叠换头句法。上下相勘,通体全称,惟末句"草堂深",或云下叠无着,不知董词体近诗馀,诗馀上下叠,长调中末句,终无相同者,无足为异。若自"捧斝"作断,于末句则合矣,而于换头处终有未安也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

茶蕨香[~]

关汉卿套数^[二]

记得①初相守配。偶尔间因循成就函。美满效绸缪函。花朝月金下同宴赏面配。佳节①须酬函。到今一①旦休函。常言道好事天悭面配。美姻缘他娘间每阻⑥函。生拆①散鸾交凤友函。〔幺篇换头〕坐想行思函。伤怀感旧函。各辜负了□□□(仄平平)函。星前月金下深深咒函(三)。愿不①损⑥函。愁不①煞②⑥函。神天还祐函。他有日金不②测①相逢⑥配。话别❷离情取一②场消瘦愈。

此曲自来各谱,从无分析至当者。余细按前后叠,当是下叠内少去三字也。行箧无书,不能将汉卿原词一校,滋用歉然。然就余所指,则通体冰释矣。换头首句,即与上叠首语相对,而"伤怀感旧",即"因循成就"也。"美满"句本五字,下叠无之,若以"辜负"二字作正,再加三字,便上下叠一气呵成矣。其他应叶各处句法,仍守〈北词广正谱〉成例,不敢穿凿。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] (广正谱) 作"关汉卿撰'残月下西楼'"。
- 〔三〕"各事负了□□□(仄平平)••。星前月下深深咒",《广正谱》 作"各事负了星前月下深深咒"。

催拍子[一]

曾褐夫散套

爱共寝花间锦鸠卧。恨孤眠水上白野鸥町。月蛋宵花昼町。大筵排回雪田市娘币。小酌田会窃田香韩寿町。举觞红袖町。玉色纤横管雨。银甲田弹筝雨。酒令诗筹吧。曲田成诗就配。韵叶野声律思雨。情动魂消雨。腹田稿冥搜町。宿田恩当受雨。水仙山鬼雨。月围姝花妖雨。如还得田遇雨。不田肯干休町。会埋伏野未尝田泄漏町。〔幺篇换头〕群芳会首邸。繁英故友邸。梦回时绿患肥红瘦呀。荣华过可见疏薄囹雨。财物患广始知亲厚丽。慕新思旧町。簪遗佩解雨。镜破钗分雨。蜂妒蝶兜羞呀。恶田缘难救吼。痼疾囹常发即雨。业贵贯将盈雨。努力患承头呣。冷餐重馅面。口摇舌兜剑雨。吻搠即唇枪雨。独卧攻决田胜雨。混战无忧哦。不田到得田落舍人机载雨。

此调止此一曲,他无可证,幸前后叠自换头三句后, 处处相同,无事讨索耳。

校记

(一)此曲见 (太和正音谱)。

蓦山溪[一]

王和卿散套

冬天易寒晚念。又早黄昏后衄。修竹田小阑干雨。空倚遍

寒生翠袖⊕。萧萧宝马雨。何处狂游⊕。〔幺篇换头〕 人已静雨。夜将阑雨。不⊕信今宵又⊕。大抵为人图什么 雨。彼各电青春年幼⊕^[二]。似恁的⊕厮禁持雨。兀⊕的⊕不 ⊕白⊕了人头嘢。

旧谱〔催拍子〕后,尚有〔阳关三叠〕一曲,即据王维"渭城"一诗,为之增句成者也。余以北词中用者至少,且止宜琴调,不合弦索,因为删去。此曲换头处略异,馀皆前后叠相同也。"易晚"、"又早",去上声;"倚遍"、已静"、"不信"上去声,皆佳。

校记

- [·-]此曲见《北词广正谱》。
- [二]"彼",《广正谱》作"比"。

初生月几[一]

无名氏小令

初生月每儿一①似弓⑪。梦里相逢恩爱同卿。觉②来时锦被一①半儿空⑪^[二]。去无踪卿。难再逢卿。窗儿外烛①影摇红⑪。

此调亦不常用。句读自明。此后旧**谐有**〔百字令〕一曲,即〔念奴娇〕也,删之。

校 记

- (一)此曲见《太和正音谱》。
- [二]"一半几空",《正音谱》作"一半空"。

玉翼蝉[一]

王伯成 (天宝遗事)

似仙阙企思。若患帝居思。截患断青霄路思。至近也重规思见龙楼共雉宇熙。上瑶阶欲患侵朱户熙。〔幺篇换头〕猛惊御配。听一郎人免。大叫呼毗。清似雷霆怒熙。状貌魁梧愈无。有一臣千般歹斗处毗。气昂昂九尺企来彪躯配。〔幺篇第三换头〕总威严结束企配。魏绝密时教人怕怖强。披副黄金凯甲企思。穿领蜀患锦征服空吧。龙皮千跨思。凤翅金盔缨乱拂企呀。〔幺篇第四换头〕紧控弓镞乎呼〔三〕。顺挂昆吾呼〔三〕。带束企素玉患呼四〕。靴穿抹患绿患呼〔五〕。走向前来免。魏者君是王搠企定那柄短头金月患斧呼(六)。

此调始于〈董西厢〉。旧谱皆作两叠,而前后不同、余故分为四章,则前两叠与后两叠,无不合矣。惟幺篇第一曲,首多三字句一,以下接用三字二句,此为换头处。而三、四两叠,句法又复相同,衬字虽多,句调自晰也。《太和谱》、〈钦定谱〉,皆未收此曲,而别列一〔玉翼蝉煞〕,令人无从按核、余故据〈大成谱〉列入之。

校记

- [一]此曲亦见《北词广正谱》。
- [二]此句《广正谱》作"紧控*弓镞"。
- (三)此句《广正谱》作"顺挂者昆吾"。
- [四]此句 (广正谱) 作"带束者紊玉"。
- [五]此句《广正谱》作"靴穿#抹绿"。

〔六〕"短头金月斧",《广正谱》作"短头轻的金月斧"。

随 煞 [一]

赵明道套数[二]

露冷霜寒秋已归⊕。蜂怨蝶®愁春未知⊕。独立西风共谁 倒。相伴寒香菊®花醉⊕。

此尾亦可用于黄钟、仙吕、双调、越调,较平常尾格, 多"西风共谁"一语而已。末句须仄仄平平上平去。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕 (广正谱) 作"赵明道撰'丹脸晕'"。

自歌自舞命(三)。仙酒仙桃母(四)。草舍茅庵汆(五)。强如龙楼凤阁①母(六)。白①云不①扫册。苍松自老册。青山围绕册。淡烟笼罩册。黄精自斫①册。灵丹自烧册。崎岖古道册。凹答①岩壑④册。门无绰①屑①承。洞无锁钥⑧册。香焚石④卓②册。笛④吹古调册。(以上为〔玉翼蝉第三换头〕增句〕云黯黯⑤。水迢迢册。风凛凛⑥。雪①飘飘册。紫门闭⑦。竹①篱高册。(以上为〔玉翼蝉第二换头〕增句〕桧柏①青松⑤。疏竹①寒梅⑤。瑞草灵芝⑥。峻岭巅峰⑦。(以上四句即随然中四字增句)遥望着❷幽雅仙庄休错②去了哦。

此煞见于〈黄粱梦〉, 世皆以为难核, 以不知 [玉翼蝉]

本调故也。余既将〔玉翼蝉〕分作四章,自谓出诸谱之上,因取此煞逐句比勘,方定格式如右。盖此调之难,不在〔玉翼蝉换头〕,而在随煞中增句,不得此法,虽早夜以思,无益也。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] 《正音谱》作"花李郎〈黄粱梦〉第三折"。
- [三]"自歌自舞",《正音谱》作"那先生自歌自舞"。
- [四]"饮酒仙桃",《正音谱》作"毋仙酒吃仙桃"。
- [五]"草舍茅庵",《正音谱》作"ten是草舍茅庵"。
- [六]"强如",《正音谱》作"煞强如"。

〔附〕大石调套数格式

《㑇梅香》杂剧

[念奴娇]、[六国朝]、[卜金钱]、[归塞北]、[雁过南 楼、[六国朝]、[喜秋风]、[归塞北]、[怨别离]、 [归塞北]、[净瓶儿]、[好观音]、[煞尾]

黄粱梦

[六国朝]、[归塞北]、[卜金钱]、[怨别离]、[归塞北](云)、[雁过南楼]、[六国朝]、[归塞北]、[催花乐]、[归塞北]、[净瓶儿]、[玉翼蝉煞]

关汉卿散套

〔青杏子〕(幺)、〔荼蘼香〕、〔好观音〕、[随煞]

曾瑞卿散套

〔青杏子〕(幺)、〔催拍子〕(幺)、〔随煞〕

朱庭玉散套

〔青杏子〕、〔蒙童儿〕、〔还京乐〕、〔净瓶儿〕、〔催拍 子〕、〔赚煞〕

王和卿散套

[蓦山溪]、[女冠子]、[好观音]、[雁过南楼煞]

天宝遗事

[玉翼蝉]、[随煞]

北小石调 (共五章。小工调或尺子调)

青杏儿[一]

无名氏小令[二]

风雨替花愁⑪。风雨过花也应休卿。劝君莫禹惜①花前醉命。今朝花谢命。明朝花谢命。白⑨了人头卿。〔幺篇〕乘兴两三瓯卿。拣溪山好处追游卿。但教有酒身无事命。有花也好命。无花也好命。选甚春秋卿。

此即大石调之〔青杏子〕,前收朱庭玉散套,本与此同。余初意将此删去,继思前曲未录幺篇,复录入之。此曲文字却佳。

校记

- [一]此曲见(太和正音谱),又名[青杏子]。
- [二]此曲作者, 《啸馀谱》作"赵秉义"。

天上谣[--]

丹邱小令[二]

日禹月禹走东西呼。乌兔撒昏昼雨。把光阴撺断的迎疾兜 兜。转回头物禹换星移册。叹人生何苦驱驰册。算来名 利册。穷通得①失①卿。有甚希奇卿。只②不②如拂①却②是 非心雨。收拾④闥中计册。

此调止此一曲, 他无可证。"乌兔"句与"日月"句

对,则亦宜用韵。所谓逢双必对,未有上句用韵,而下句不叶者也。去上尚未全合。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] 《正音谱》作"丹邱先生小令"。

恼杀人[一]

白仁甫散套

又是红轮西坠币。残霞照万顷银波册。江上晚景寒烟雨。雾濛濛雨。雨细细雨。阻隔①离人萧索①明。〔幺篇〕宋玉患悲秋愁闷雨。江淹梦笔①寂⑨寞⑤即。人间岂无成与破册。想别④离情绪雨。世界里只①有俺一①个册。

此曲只白兰谷一套,附刊《天籁集》后。玩其语意,似双渐赶苏卿故事,元词中往往形诸歌咏者也。前后叠不同,自"人间"下,与上叠如两曲,而又非换头,此是与他曲大异处。作者仅可按此填词,不必妄加穿拗。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

伊州遍〔一〕

同前

为忆小卿命。牵肠割⊕肚⊕。悽惶悄然无底末⊜⊕。受尽平生苦⊕。天涯海角⊕命。身心无个归着⊕⊕。恨冯魁æ。 趋恩夺⊛爱命。狗行狼心⑤□。全然不⊕怕天

折企性的。到如今划地吃企耽阁企时。禁不正过的。更那堪晚来命。暮云深锁的。〔幺篇〕故人杳杳命。长江风送而。听胡笳沥金沥金声韵聒企时。一企轮皓月母朗不可。几处鸣榔币。时复母唱和渔歌时。转无那印。沙汀蓼岸币。一企海灯相照币。寂乎寞母古渡停画舸印。双生无语泪珠落金的。呼作乎求不可。指拨企水手币。在意扶舵时。

此调诸谐误,盖幺篇"转无那"下,句法分析不当也。《正音谱》"沙汀蓼岸"至"相照寂寞"为一句,又以"呼仆隶指拨"为一句,于是全体皆盭矣。《钦定谱》知"呼仆隶"为句,是矣,而"指拨"两句,并作一语,又与前叠末句不符也。《广正谱》以"呼仆隶"三字作衬,更是谬戾,试问上叠"禁不过"一语,玄玉既明注叶矣,何以下叠将此三字作衬?不能自圆其说也。或又以"一点渔灯。相照寂寞。古渡停画舸"为分句者,是较前叠多四字一句矣。且上叠"全然不怕"句,与下叠"寂寞古渡"句,是七字,并无歧异,而玄玉乃云:"'相照'句与'全然'句不同,疑中脱一字。"更为梦话。凡此皆前人之失,余得据以订正者也。总之小石调曲,作者绝少,欲取他曲比附,又无从搜采。《雍熙乐府》、《北宫词纪》、《乐府群珠》、《太平乐府》等书,当有别曲可资考证者,俟异日检校焉。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "行", 《正音谱》作"倖"。

尾 声[一]

同前

兰舟定把芦花过砸。橹声省可里高声和❸●。蛩惊散宿æ 鸳鸯❸。两分飞也似我砸。

此小石尾声也,与中吕、双调不同。中吕五字二句在前,七字二句在后,此则相反。双调尾句数虽同,而末句必要平平去平上,亦与此异。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

〔附〕小石调套数格式

白仁甫散套

[伊州遍](幺)、[尾]

普通格

[青杏儿]、[天上谣]、[尾]

卷二

北仙吕宫(共四十一章。或小工调,或正宫调)

端正好[一]

金线池[二]

说企网生遇妖狐 @。崔韬逢雌虎 @。恰向那大曲 ①内尽是寒儒 @ [三]。想那知音晓古人家女 @ [四]。都待与秀才每 图为夫妇 @。

此是楔子,不入套数。末句须仄仄平平去,且通本可以增句,惟须在第四句下,如此剧幺篇云:"那一①片俏心肠 ②。那里每乎堪分付倒。那苏小卿不①辨贤愚⑪。我若是五十乎年不①见双通叔①⑪。(以上为本调前四句)休道是苏妈妈②。也不②是醉驴驴⑪。我是他亲生女 ⑤②、又不①是买来奴⑪。遮莫拷的我皮肉⑤烂⑦。冻的⑥我骨髓酥咿。(以上是增句)我怎肯跟将那贩茶的⑥冯魁去鲃。"可知增句不论多少,实则将首二句重叠敷衍成之也。旧谱谓惟幺篇可增,首曲则否,盖即由此剧误会,试问《西厢》第十三折"为小姐玉精神"一曲,可

强指为幺篇乎?案楔子至多二曲,而此剧增句,适在幺篇,遂有此望文生义之议论也。《广正谱》又将幺篇首句作七字语,更误。

校 记

- [---]此曲见《北词广正谱》。
- [二]《广正谱》作"关汉卿撰《金线池》"。
- [三] "尽是寒儒",《广正谱》作"尽都是寒儒"。
- [四] "音",《广正谱》作"今"。

赏花时[--]

杨西庵散套

花点苍苔绣不田勾册。莺唤垂杨语未真册。帘幕絮纷纷 即。日禹长人困 亚河 。风暖兽烟喷• (幺篇同)

此亦用于楔子,与〔端正好〕同,但二曲不可并用,任 择其一可也。末句须仄仄仄平平呼。幺篇同。若用两支亦可。用板与否,听人自便。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

点绛唇^[一]

王实甫〈西厢记〉

伫立国闲阶册。夜深香霭邸。横金界册。潇洒书斋册。 闷杀①读图书客①即。

此是北调, 与南词引子异。南引首二句不叶, 且有时

兼用换头。《琵琶》"月淡星稀"是南引,不可作北调也。 (《琵琶·辞朝》折〔点绛唇〕下,本有〔混江龙〕一支,系 伪托)北则止用一支,紧接〔混江龙〕,同作散板唱。李玄 玉谓北亦有换头,亦有第三句始用韵,更取《董西厢》为 证,实皆取裁诗馀,特多寡有不同耳,无俟哓哓焉。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

混江龙[--]

朱庭玉散套(二)

庾楼高耸呼三。桂华初上海涯东西。秋光宇宙命。夜色 ⑥帘栊函。谁使银蟾吞暮霭⑦。放教玉❸兔步晴空函。 人多共函四。管弦声里雨。诗酒乡中函。

此曲是正格,一字未衬者也。《正音谱》云:"此章句字不拘,可以增损。"于是明代作者,往往横加对句,或三字对句,或四字对句,或七字对句,多少不一,平仄无定,而此调遂至无所适从,实则凡曲中句字不拘处,皆有定格,非乱次以济,毫无纪律也。《正音谱》所云"句字不拘"者,共十四曲,此十四曲各有规律也。此调增句,须在第六句后,其增句句法,最妙仍以"秋光宇宙"四语重叠作之,即多至一二千言,亦无妨也。惟明清作者,往往以四字句作六七联,然后再间七字句一联,此虽违原调次序,顾亦可从,以终未逸出句法范围也。或又有重叠三字句者,元人虽有此格,究不可从。或又有增句上不用韵者,亦属不安,皆才俭枵腹者为之,通人应不尔也。但有一事须记

者,增句虽多,而收处仍须用平平去呼。平平仄仄命。仄仄平平倒日格。如《邯郸·仙圆》折云:"眼睁着见张果老把长眉褪便。虽不见是开山作祖帝。仙分每里为尊呼。"又李寿卿《叹骷髅》云:"不见忧贫惟忧道呼。甘心受袁安瓮牖帝。颜子箪瓢呼。"《长生殿·觅魂》折云:"看是耶非一见个佳人现倒。才折见证人间幽恨帝。地下残缘即。"皆可为法,若贪做增句,而忘却收处格式,便不合律矣。再〔混江龙〕增句,元人及明初作者,不过六七联,已为至多,惟汤若士《牡丹亭·冥判》折,增至数十句,洋洋将及千言,于是清人如洪昉思、蒋心馀、黄韵珊辈,皆有意铺叙,各显神通矣。实则殊可不必,那得有关西大汉,铁绰板,铜琵琶,歌此洒洒千言之大曲乎。《广正谱》共列七格,亦赘语耳。

校 记

- (一)此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕《广正谱》作"朱庭玉撰'可爱中秋'"。
- [三] "耸",《广正谱》作"望"。
- [四]"共",《广正谱》作"在"。

油葫芦[一]

西厢记[二]

情思患昏昏眼倦开丽。单枕侧亚丽。梦魂飞入患楚阳台 町。早知道无明无夜因他害丽。想当初不卫如不卫遇倾城色 亚田。人有过雨。必卫自贵卫勿卫惮改函。我却卫待贤贤易患色卫将心戒函。怎禁他兜的卫上心来函。

此章作者固多, 而每句变格, 至有令人目眩者。如第

二句本三字也,而杨显之《潇湘夜雨》云:"待趋前。还退后。"则六字二句矣。第三句本七字也,而王实甫《西厢记》云:"带齐梁。分秦晋。隘幽燕。"则九字三句矣。第四、第五两句本各七字也,而《西厢》云:"雪浪拍长空。天际秋云卷。竹索缆浮桥。水上苍龙偃。"则二十字四句矣。第六、第七两句本各三字也,而戴善夫《风光好》云:"紫檀槽弹不出昭君怨。凤凰箫吹不出离恨天。"则十八天百岁人。枉作于年调。"则十字二句矣。诸如此类,不可胜数。余前谓元词衬字,反多于本调者,盖即此等处也。执简御繁,惟有照此曲比勘耳。所引诸例,皆可分别正衬,独"雪浪"四句,聚讼纷纷,王元美又甚赏之,实则以"雪浪"、"竹索缆"六字作衬,原只七字本格也。凡读元词宜准此。

校 记

- (一)此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕《广正谱》作"王实甫撰《西厢记》"。

天下乐^[-]

汉宫秋[三]

和他也弄着C精神射绛纱曲。卿家曲。你觑咱曲。则C见那瘦岩岩影儿可喜煞E曲。迎头儿称妾E身面^(三)。满口儿呼陛下曲。必E不E是寻常百E姓家甸。

此调诸家无甚异同,惟"卿家"二字句内,可加"也不"或"也么"二衬字,不论文义,如"卿也么家"、"喧也波

哗"等,皆可。

校记

- (一)此曲见《北词广正谱**》**。
- [二] (广正谱) 作"马致远撰(汉宫秋)"。
- [三] "儿",《广正谱》作"鬼"。

哪吒令[一]

西厢记[二]

在常但见个外人的。 氲得卫早嗔的。但见个客卫人的。 厌得卫倒褪的。 从见了那人 面。 兜的 ①便亲 回。想着 ②昨夜诗承。 依前韵函。酬和 寒得 ②清新 图。

此章旧谱前六句,概作四字,其实非也。如费唐臣《赤壁赋》云:"自想,东坡伎俩。怎比,东山气象。怎做,东床伴当。"方知二、四句作三排也。三"人"字应叶,费作仅一叶,想是初格,未经探讨之故。但亦有不叶者,如不忽麻散套云:"谁待似落倒花还般。莺朋燕友••。谁待似转灯不可般。龙争虎斗••。你看这迅指不可问。鸟飞兔走••。"三句皆不叶,想可不拘,惟二"般"、"间"字皆衬入全句下,为别开生面耳。然明词中亦有之,如《四声猿》云:"他若①对吃么••。你与他几块歪刺③中。他者①对穿⑦么••。你与他一① 疋①森麻••。他有时传旨不可么。教鬼来与拿••。"第五句"传旨么"之"么"字,亦衬入全句下者也。(尚有二、四句作四排者。)

校 记

Ž,

[一]此曲见《北词广正谱》。"哪"、《广正谱》作"那"。

[二] 《广正谱》作"王实甫撰《两厢记》"。

鹊踏枝^[一]

不忽麻散套[二]

E则C将醉江楼的。卧山丘邸。一B任教谈笑虚名团。小子封侯团。臣向这仕路上为官倦手邸。在沉埋了锦带吴钩邸。

此调无大出入,惟第五句有二格耳,然通行者是此格也。如《赤壁赋》云:"他教酒吃得倒垂莲。"是上四下三句矣。如《玉镜台》云:"屈原投大江硒。周公海上苍٠。"是四字两句矣。馀无他异。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 《广正谱》作"不忽麻'平章误身卧糟丘'"。

寄生草[一]

西厢记[二]

多丰的命。忒稔色E®。乍时相见教人害®。雾®时不®见教人怪®。些儿得®见教人爱®。今宵同会碧®纱厨命。何时重解香罗带®。

此一字不衬者,为此调之正格。惟明人作首二句,往往作五字对偶者,世人不察,认为本格,实是误处。此曲与南词中〔江儿水〕同受此厄。(详后南词谱)"乍时"三句宜对,所谓扇面对也。末句须平平仄仄平平去。周德清《中原音韵》后卷定格四十首,〔寄生草〕居首列,谓务头

在末句"但知音尽说陶潜是"上,盖仅取此句中"尽说陶"三字论务头也。实则务头之法,随处可用,非仅仅限定末句。余旧著《顾曲麈谈》中,已详言之矣。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- (二)《广正谱》作"王实甫撰《西厢记》"。

青歌儿[一]

马致远小今

春城春宵无价丽。星桥火树银花回^[二]。妙舞清歌最是他_⑪。翡翠坡前那人家⑪。鳌山下⑪。

此章首二句应有叠字,如尤西堂《吊琵琶》首折云: "刚弹了离鸾离鸾小引,忽变做求凰求凰新本。"《广正谱》以为恶腔,但今之作者,无不如是也。"翡翠坡"句应七字,须仄仄平平仄平平。此下尽可增句,而增句平仄,又须仄仄平平⑪。如关汉卿《绯衣梦》云:"直等得①夜静更阑⑪。人离⑤雕栏⑪。柳影花间⑪。"此增三句者也。惟增句不论多少,量才作之,若如《长生殿·觅魂》折,增至二十四句,则才大如海,非人人所办矣。

校记

- [一] 此曲见《太和正音谱》。
- [二] "星桥",《正音谱》作"照星桥"。

六幺序□

《梦天台》第一折^[二]

我这里舒银练金。展玉金轴金母。转回头咫尺①蓬壶母。飘了那锦绣模糊倒。山水横铺母。(此二句可以增加)破丹砂桃瓣如朱母。武陵溪岸上春将暮母。你飘那二仙翁对着①棋局金母。缓歌拍①手鸾鹤金舞帝母。端的①是身闲心稳命。眼笑眉舒母。〔幺篇换头〕似他般闲居母。端的①清虚母。闲时将纳③甲①乘除母。咒水书符母。(以上为换头,以下为增句)大叫高呼母。神鬼相逐争母。龙虎降伏母母。亲守丹炉母。(此是增句,不拘多少)便有千载精灵怕吾母。凭青蛇胆气粗母。(此二句亦可减去) 觀您这玳瑁珊瑚母。琥珀②珍珠母。(此二句亦是增句) 你与我一①般般看了踌躇母。到头来那一①件将的母去母。止不过受用些七尺①身躯母〔三〕。你本是宿①世神仙骨①母。早身个回光返照母。休只等的叶金落色枝疏④。(以上为幺篇下半正格。)

此调首曲惟"锦绣模糊"下有增句而已,所难在幺篇也。按前后叠计之,换头自"大叫高呼"至"琥珀珍珠",皆是增句。自"一般般"以下,比勘上叠"破丹砂"云云,一律相合,方知此间句字多少,至无一定者也。今列举数则如下:

[一]《西厢·寺》新(上四句略。凡此曲换头上四句皆同,故略)恰便似倾国倾城的太真吧。兀的巴不送了他三百僧人吧。半万贼呼军吧。(以下与此曲"一般般"云云皆同,不赘)

右即将"大叫高呼"四句,及"凭青蛇"一语减去也。

[二] 〈范张鸡黍〉(上四句略。同前)赤金白 图银 函。翠袖红裙 即。羊马成群 即。花酒盈尊 即。有一 即 图天打算 衣绝 图禄尽即。吊颈抽筋 即。小生白 图身 即。乐道安贫 即。(以下与此曲"一般般"同。)

右增句与"大叫高呼"同,而减去"凭青蛇"一语,又增出"琥珀珍珠"下一语也。

〔三〕(荐福碑)(上四句略。同前)为什么怕去长安应举⑪。 我伴着倒伙士大夫卿。穿着倒些百纳④衣服⑨卿。半露皮肤卿。 (以下与此曲"一般般"同。)

右仅将上四句后增句省去。馀俱同。

[四] (玉镜台) (上四句略。同前) 玉 思比肌肪 。 玉 思不 ①生光 。宋 玉 思 襄 王 ⑪。 想像高 唐 卿。 (以下 与此曲"一般般"云云,俱同。)

右上四句后,仅增四字四句,而将"千载精灵"至"琥珀珍珠"四语,尽行省去也。此格仅见。

[五]〈霍光鬼谏〉(上四句略。同前)则就金鸾展上呼。咱两个并一①场呼。我见他手脚①慌张⑪。言语疏狂①呼。事急①也却索着④忙⑪。英雄犯了无遮当⑪。岂不闻要离刺庆忌⑦。专诸刺吴王⑪。

右将上四句后增句不用,而将"一般般"、"到头来"两句省去者也。此亦仅见。

以上五例观之,是此调增减诸句,皆在幺篇,实则"大叫高呼"下八句,(至"琥珀珍珠"止)可随意任用,不必拘守成法者也。第此语各谱皆未敢明言,即欲显言之,而分析未当,反足贻误来学,如《广正谱》、《大成谱》,皆未能显豁呈露者。余始读《西厢·寺警》,终觉未安、于是穷思集

岁,始有头绪。《正音谱》仅云,"字句不拘,可以增损",而不言增损之法,几令人闷绝矣。按"六么"之名甚古,元以前不论,即就北词言之,有〔六幺遍〕、〔六幺令〕及此曲〔六幺序〕,各各不同,余故一一分析之。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] 《正音谱》作"无名氏《梦天台》头折"。
- [三] "些", (正音谱) 作"了"。

醉中天 [一]

无名氏小令

泪溅端溪砚⑪。情写锦花笺⑪。日亹暮帘栊生暖烟⑪。睡煞迎梁间燕⑪。人比青山更远⑪。梨花庭院卿。月❸明闲却迎秋千⑪。

此调各谱所录,皆取〈黄粱梦〉首折,"旋酸村醪嫩"一曲耳。与此无大异。惟"人比"句叶平韵,作"归去松阴满身",想可不拘。"梨花庭院"句,亦有作二字者,如无名氏小令赋昭君云:"怨煞丹青画手。依旧。至今青塚云愁。"或此曲"梨花"二字亦衬字也。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

金盏儿[一]

王伯成 《天宝遗事》

信难通⑪。恨无穷⑪。見天衢咫尺①东方动⑪。只①索①归

五云楼观日爱华宫甸^[二]。恁时节铜壶催晓角爱命。朝马闹晨钟函。对半窗千里月变命。一①枕五更风函。

此调末四句,实是五言律。元词中亦有不对者。各剧皆同,惟衬字有异。

校记

- [--]此曲见《北词广正谱》。〔金盏儿〕又名〔醉金盏〕。
- [二] "只",《广正谱》作"却"。

醉扶归[--]

同前

则E为你占断风流选册。夺每尽可憎权册。万里江山正朗然册。为甚忽压地浮云显⑪。为你强如他万千卿。因此上怕见羞花面⑪[二]。

此调末句必须去韵。而首二句亦有别格,如伯成他曲云:"占断风流选。枝寒。"竟将第二句作二字矣。"为你"句亦有作七字者,第不多见。(止〈金线池〉、〈汉宫秋〉有之。)

校记

- (一)此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕"怕见羞花面",《广正谱》作"怕见你寒羞花面"。

忆王孙[-]

梧桐雨 [二]

瑶阶月æ色æ晃疏櫺哑。银烛æ秋光冷画屏哑。消遣此

时此夜景⑪。和月色步闲庭⑪。苔浸的凌波罗袜医冷⑪。

此与〔一半儿〕实是一曲。盖末句添二"儿"字,如:"一半儿行书一半儿草"者,名曰〔一半儿〕。末句不用"一半"云云,且将两"儿"字省去者,名曰〔忆王孙〕。《正音谱》、《钦定谱》皆两调并收,实可发一哂。此调盖昉自宋秦淮海(一作李重元),词云:"萋萋芳草怨王孙。柳外楼高空断魂。杜宇声声不倒忍闻。欲黄昏。雨打梨花深闭门。"惟曲中多用仄煞耳。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。〔忆王孙〕吴氏认为即〔一半儿〕。吴氏 又认为"〔柳外楼〕一支,实即〔忆王孙〕"。(见〔太常引〕说明)
 - [二]《广正谱》作"白仁甫撰《梧桐雨》"。

瑞鹤仙[]]

天宝遺事[二]

小杯橙酿浅⑪。绣簇迎齐分⑦。袂幕重悬卿。国迎色亚绝 ⑤嫣然卿。绿⑤嫩红柔⑦。香娇玉⑤软卿。时停管弦卿。 作①戏同欢帝王前⑪。似春风桃李争妍卿。望东君长养 无偏⑪。

此与诗馀同,惟第八句少异。南曲用作引子,将末二句破作三句耳。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]《正音谱》作"王伯成《天宝遗事》套内"。

忆帝京[一]

同 前

银烛①辉煌不①夜天⑪[二]。列⑤两边⑪。见世神仙⑪。偷降蕊珠宫命。私出①碧①云轩⑪。对饮蟠桃宴⑪[三]。欲⑤使人心暗牵⑪[四]。各把精神斗显⑪。一①赌输赢先共言⑪。数款规条尽写全⑪。拈下紫霜毫⑦。磨下端溪砚⑩。

此亦与诗馀大同小异。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "辉",《正音谱》作"荧"。
- 〔三〕"对饮蟠桃宴",《正音谱》作"对蟠桃宴"。
- [四]"使人心暗牵",《正音谱》作"使心暗牵"。

村里迓鼓 [--] 王仲文 (张子房) 剧

则向洞门深处命。世尘不倒倒。我则待埋名隐姓命。无荣辱也无烦无恼倒。我想蜗角田名命。蝇头利命。都来多少倒。则这夜到明命。明到夜命。夜到晓倒。刮马也似光阴过了倒[二]。

"迓鼓"之名,实始于宋,盖一种剧戏之称也。《墨客挥犀》(卷七)云:"王子醇初平熙河,边垂宁静,讲武之暇,因教军士为迓鼓戏,数年间遂盛行于世。"此"迓鼓"

之所由来也。此调末句须仄仄仄平平去上,方为合调。而如《西厢》之"五百年风流业冤",以平韵收煞,亦非正格。惟《正音谱》所收无名氏套数"丽人天气"云云,第三句作"舍南舍北庄前庄后",与此曲"无荣辱"句有异。至"蜗角名"六句,或前后二段互易,或俱四字,或俱三字,殊无定格。又末句上可加一"呀"字,或竟用一实字作格,无施不可。间有增句,非规定也。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]"刮马"、(广正谱)作"可具刮马"。

上马娇[-]

无名氏散套

将锦鲤兜兜。网索印收兜。兀良村务酒初熟兜兜。归来醉饱黄昏后兜。暮雨收兜。妆童归去倒骑牛兜。

此调自明。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

元和令[一]

同前

锦模糊江景幽函。翠崚嶒远山秀函。稻分畦蚕入蛋簇①麦患初收函。老人家闲袖手函。古堤沙岸绿禹阴稠函。揽船人执着钓钩函。

此调自明。惟末句亦有用仄煞者,如石子章云"一星星不①应口"是也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

游四门[一]

同前

芰荷平野正穷秋•m。新雁过南楼•m^[-]。荷枯柳败芙蓉瘦•m。鸥鹭立溪头•m。幽•m。霜降水痕收•m。

此调诸剧皆同,惟宫大用《范张鸡黍》剧,末句云: "_{残雪又}收⑪。寒) 寒() 雁下汀洲⑪。景物又幽⑪。村落带林丘卿。" 多一转折,殊非正格。一字句须留意,如《西厢》之"偏 ⑭。宜贴翠花钿ণ。"较显然也。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]此句《正音谱》作"听呀呀新雁过南楼"。

胜葫芦^[一]

同前

浅碧①粼粼露远洲⑪。红叶⑤一①林秋卿。明日⑤黄花蝶 ⑨也愁⑪。孟嘉宅⑨上⑦。渊明篱畔⑤。醒后再扶头⑪。

此调末韵须平,亦有用仄者,不可为法。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

后庭花^[一]

昌止庵小今

湖山曲①水重⑪。楼台烟树中⑪。人醉苏堤月❸⑦。风传贾寺钟⑪。冷泉东⑪。行人频问⑦。飞来何处峰⑩。

此一句不增者也。若增句但须照末句重叠为之,盖即将"飞来何处峰"句,叠作若干句也。古剧此曲,往往有长短不一者,实原于此。如《雪窗梦》增"告回避白乐天"一语,《勘头巾》增"晚佳人在这里。咖奸夫在这壁兜。"二语,《芙蓉亭》增"王子高不卧好色印。周琼姬忒心外。卓文君是不印该。"三语,而要未如《长生殿》之增至四十八句之多也。若用单句,则通体用平平仄仄平印。若用偶句,则用平平平仄仄印。平平仄仄平印。惟末句仍须以单语收之,此〔后庭花〕之紧键也。诸谱止云句字不拘,可以增损,而增加之法,又未明言,遂至《还魂记·冥判》,以花名凑数,而不识规律,余故拈出之也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

柳叶儿[一]

不忽麻散套

则待看山明水秀配。不恋你市曹中物色攘人稠配。想高官重职

企难消受免。学学耕耨免。种田畴免。例大来无虑无忧免。

右调自明。惟关汉卿《切鲙旦》末多一句,《太和谱》 正衬未明。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 〈广正谱〉作"不忽麻'平章误身卧槽'"。

翠裙腰〔一〕

关汉卿散套

晓来雨过山横秀丽。野水涨汀洲丽。阑干倚遍空回首 町。下危楼町。一卧天风物患暮伤秋町。

右调自明。例用在首支,与〔八声甘州〕同。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

八声甘州^(一)

西厢记[二]

恢恢瘦损⊕。早是伤神 ⑤函。那值残春⊕。罗衣宽褪⑪。 能消几个黄昏⑪ʿ≡ì。风袅篆烟不⊕卷帘⑤。雨打梨花深 闭门⑥。无语凭栏杆⑥。目❸断行云❸。

此亦用于首支者。第二句"伤神"之"神",可勿叶 韵。此与南曲句读同,惟末句有异。"不卷帘"用平收,最 为合调,应遵。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕 〈广正谱〉作"王实甫撰〈西厢记〉"。
- [三] "个", **《**广正谱》作"度"。

六幺遍[一]

关汉卿套数

乍凉时候@P西风透丽。碧梧脱田叶母帝。馀暑才收丽。香生凤口面面。帘垂玉母钩丽。小院深闲清昼雨。清幽。听声声蝉噪柳稍头晒。

此调《正音谱》作〔六幺令〕,非。首句实三字二句,惟开首第一字,又必须用衬,如白无咎散套云: "更别离怨。风流债。" 朱廷玉散套云: "有林泉约。云山乐。" 皆可作证。惟相沿既久,遂成一句七字,而第四字叶韵而已。"小院深"句,亦有作七字上四下三者,如朱庭玉散套云: "留恋嫦娥相陪奉"是也。两存之。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。"遍"、《正音谱》作"令"。

上京马[一]

同前

他何处念。共谁人携手函。小阁①银屏殢歌酒函。早忘了 咒函。不记得低低耨函。

此调惟"忘了咒"句,各剧有异,实则读曲者误也。

即如《广正谱》列有二格,其第二格引《黑旋风负荆》剧,词云:"都来到⑪。众人休闹⑪。谁是谁非辨个清浊��⑦。不素我觉者��⑰。村嗓子高声叫⑪。"本与上列之曲无异也。而玄玉以"不索我"云云作一句读,不知'着"字叶韵,("拔着"之"着"作"召"音)遂自生葛藤矣。因拈出之。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

祆神急^[-]

朱庭玉散套

不①求三品贵币。惟厌一①身多⑪。假若⑤功勋币。图象麒麟阁①⑪。争如忙里闲币。暂放眉间锁⑪。来今往古英与豪币。到头都被币。他日⑤月⑤消磨٠٠。

此曲用者不多。"急"一作"儿"。前六句各剧皆同, 末二语有异,如《天宝遗事》云:"惊魂已逐鹿狼丛。"与 "来今"句平仄不合,想可不拘也。末句《正音谱》以"到 头"二字作衬,成上三下四句,误。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

大安乐[-]

鲜于伯机散套

从人笑我愚和憨呀。潇湘影里且徜徉呀。不母谈刘项与孙庞⑪。近小窗呀。谁羡碧⊕油幢哦。

此调亦不常用。"徜徉"《广正谱》作"妆呆","近小窗"作"近日窗",皆误。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

绿窗愁[一]

杨西庵散套

有客①持书至函。还喜却①嗟咨函。未委归期约①几时函。先拆②破鸳鸯字函。元来则②是卖弄他风流浪子函。夸翰墨③②。显文词函。枉用了身心空费了纸函。

此调仄煞,亦有用平煞者,如朱廷玉散套云:"谁锁雕 鞍不放归"是也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

穿窗月〔一〕

白仁甫散套

忆疏狂阻隔①天涯⑪。怎知人埋怨他⑪。吟鞭醉袅青骢马⑪。真吃秦楼酒⑤。谢家茶⑪。不①思量执①手临岐话⑪。

右调自明。

校 记

[··]此曲见《太和正音谱》。

四季花[一]

无名氏小今

一©年三百®六寒十麼日®冊。花酒不®曾离冊。醉醺醺酒 淹衫袖湿®冊。花压帽檐低冊。帽檐低冊。吃母了穿了 是便會宜冊。

此调亦不常用。愚意"醉醺醺"三字皆衬。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

雁 儿(一)

黄粱梦^[二]

你有出①世超凡神仙分③④。者系条一①抹⑤绦⑤。戴一① 顶九阳巾④。君⑪。敢做个真人啞。

此调**《啸馀谱》**作〔雁儿落〕,非。末句必要仄平平。 首句亦可用六字句。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] (正音谱) 作"马致远(黄粱梦)头折"。

玉花秋^{〔一〕}

花李郎《钉一钉》^[二]

既不正把钟馗坏吧。躺在地并不正敢挣揣回[三]。折末向臀板

上连珠儿吃①二百①⑪。小人情愿湿①肉②伴干柴⑪。打打 打,我若有半句儿声疼和姓改⑩。

此曲别无他曲可证。《大成谱》以三"打"字作一正字,且旁注一押字,非格也。

校记

- [一]此曲见 (太和正音谱)。
- 〔二〕 (正音谱) 作"花李郎(钉一钉)头折"。
- (三)"躺", (正音谱) 作"_倘"。

三番玉楼人[一]

无名氏小令

风摆檐前马兜(三)。雨打响碧田窗纱册。枕剩衾寒没虽乱煞田子。不着我题名儿骂册。暗想他册。忒田情杂册。等来家册。好生的田夕斗咱册。我将那厮脸儿上不田抓册。耳轮儿揪罢册。我向你昨夜宿田谁家册。

此亦无他曲可证, 作者谨守此格可也。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]"前",《正音谱》作"间"。

锦橙梅^[-]

张小山小令

红馥①馥①的①脸衬霞•B。黑①髭髭的①鬓堆鸦•B。料应他

必由定是个中人面。打扮的E堪描画面。颤巍巍的E插巴着 金翠花面。宽绰正绰正的正穿着金轻纱面。TE的E不正风韵 煞正人也唠叨。是谁家面。我不正住了偷睛儿抹鱼面。

此无联入套数内者, 专为小令用也。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

双燕子[-]

中和乐章

万年千载乐雍熙(m)。尚谦冲命。防僭移(m)。家国①安宁保荣贵(m)。听歌谣(n)。歌颂美(m)^[二]。定山河,十万里(m)。

此即商调之〔双雁儿〕也。亦无他曲可证。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [] "歌",《正音谱》作"称"。

太常引[一]

刘燕歌小令

故人别⊕我出⊕阳关⊕。无计锁雕鞍⊕。今古别母离难 ⊕。蹙⊕损了娥眉远山⊕。〔幺篇换头〕一⊕尊别禹酒岙。 一⊕声杜宇⑤□。寂禹寞❸又春残⊕。明月❸小楼闲⊕。 第一⊕夜相思泪弹⊕。 此即诗馀也。套数中用者殊少,按格论之,当用在第一支,此下接〔混江龙〕或〔村里迓鼓〕皆可。《正音谱》、《饮定谱》、《大成谱》俱失载幺篇,盖沿宁献王之误也。诸谱于此曲下,尚有〔柳外楼〕一支,实即〔忆王孙〕,因删之。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- (二) "宇",《广正谱》作"字"。

随 煞[--]

南教坊套数^[二]

岂非是天心有感皆是君心应③^{ɡ(三)}。今日个定六⑤甲①风调雨顺⑪。普天下尽歌谣万载升平⑪。

此为仙吕尾之正声, 今皆不用, 用赚煞矣。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] (广正谱) 作"南教坊'一国咸宁'"。
- 〔三〕"皆是君心应",《广正谱》作"皆因是君心能应"。

赚 煞[-]

马致远《黄粱梦》 [二]

羽衣轻啞。鸾鹤®进邸。有十愈二金童接①引命。万里天 风归路稳邸。向蓬莱顶上朝真邸。笑欣欣函。袖拂①白密 云颐[三]。宴罢瑶池酒半醺邸。把你个唐吕公教训厨[四]。不 受这汉钟离心印册。独自个畸苍龙飞上九天门邸。

此调以此曲为最正。第三句"十二金童接引",用仄韵 为是。自《西厢》"透骨髓相思病缠"用平韵后,而聚讼纷 纷。有谓法当用平平去上,亦有间用平平去平者。如《玉 镜台》云:"把我双送入愁乡醉乡"、《王粲登楼》云:"梦先 到襄阳岘山"、此一说也。有谓此句本应仄韵、而实甫失 韵,因改为"病染",而不知为失韵者,此又一说也。又有 谓"缠"字平仄,本可不拘,去上之与仄平,理无妨碍, 因为居中调停者,此又一说也。余谓北词之法,首重四声, 此句正格、究应去上。伯良、文长、喜逞辨词、皆文人偏 宕之论,不必为实甫护短也。至"笑欣欣"句,旧说亦多。 《西厢》云:"近庭轩, 花柳争妍", 显为两句。而李玄玉谓 "轩"字偶合韵,非另一句也。且以彭寿之散套为证,如 "畅道好处难忘"语,即"近庭轩花柳争妍"之变式。韵与 不韵, 任人自择, 此亦非通论也。赚煞此句, 叶韵居多, 即如《西厢》他曲、如《寺警》折云: "若是不关亲。可怜见 命在逡巡。"《传书》折云:"怎敢因而。有美玉于斯。"《就 欢》折云:"下香阶。懒步苍苔。"他如实甫《丝竹芙蓉亭》 云:"谨栽培。我愿责教信断音乖。"又实甫《丽春堂》云: "饮千钟。满面春风。"诸如此类。凡实甫所作,无不两句 叶韵者,又岂可谓韵与不韵,任人自择乎?至谓以"畅道" 二字可代"近庭轩"三字,此是元人简陋处,盖减去三字 句,而别用"畅道"二衬字、非"畅道"二字,可代"近 庭轩"一语也。考订家倒果为因,时有误谬,岂料词曲中 亦有此措大举动乎? 若夫平仄韵脚之异, 则又更仆难数。 如"万里天风"句、应仄韵也、而杨西庵云:"香冷妆奁宝 镜尘",是平韵矣。"向蓬莱"句,应平韵也,而马致远散 套云:"月华明乘兴梳裹。"是仄韵矣。"宴罢瑶池"句,应 平韵也,而曾瑞卿《留鞋记》云:"拣甚良时并吉日。"是 又仄韵矣。总之此调作者至多,势难画一,而明代诸家,又多率意违律之作,是以议论日多,而于本调正声正格,反不能立一确式也。余故宁取《黄粱梦》煞云。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。赚煞、《正音谱》作"赚煞尾"。
- [二]《正音谱》作"马致远〈黄粱梦〉头折"。
- (三)"袖拂白云"、《正音谱》作"袖拂着白云"。
- [四]"把你个",《正音谱》作"本特把你个"。

[附] 本宫套数式

普通格式 (赵颜辉 (春衫记) 即如是矣)

〔点绛唇〕、〔混江龙〕、〔油葫芦〕、〔天下乐〕、〔哪吒 令〕、〔鹊踏枝〕、〔寄生草〕、〔赚煞〕

芙蓉亭

〔点绛唇〕、〔混江龙〕、〔油葫芦〕、〔天下乐〕、〔村里迓 鼓〕、〔元和令〕、〔上马娇〕、〔游四门〕、〔胜葫芦〕、 〔后庭花〕、〔柳叶儿〕、〔寄生草〕、〔赚煞〕

黄粱梦

〔点绛唇〕、〔混江龙〕、〔油葫芦〕、〔天下乐〕、〔金盏 儿〕、〔后庭花〕、〔醉中天〕、〔金盏儿〕、〔雁儿〕、〔后 庭花〕、〔醉中天〕、〔一半儿〕、〔金盏儿〕、〔赚煞〕

长生殿

[点绛唇]、〔混江龙〕(增句)、〔油葫芦〕、〔天下乐〕、〔哪吒令〕、〔鹊踏枝〕、〔寄生草〕、〔幺篇〕、〔后庭花〕(增句)、〔青歌儿〕(增句)、〔赚煞〕

鲜于伯机"江天暮雪"套

[八声甘州]、[大安乐]、[元和令]、[随煞]

关汉卿"晓来雨过"套

[翠裙腰]、[六幺遍]、[寄生草]、[上京马]、[后庭花 煞]

白无咎"绿阴笼小院"套

[祆神急]、[六幺遍]、[元和令]、[赚煞]

北中吕宫 (共三十二章。用小宫调或尺字调)

粉蝶儿[一]

马致远套数

至治华夷邸。正堂堂大元朝世邸。应@乾元九五龙飞邸。 万斯年命。平天下帝。古燕雄地邸。日®月寒光辉邸。喜 氤氲一①团和气邸。

此与南中昌〔粉蝶儿〕引不同。通首用仄韵处,概宜 去声。"万斯年"二句,亦有用叶者,殊可不必。又七字句 皆应上三下四,须注意。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

叫 声[--]

杨景言套数^[二]

间倒且又经年的。偶然的。偶然的。重相见的。觅得日鸾 胶续倒断弦的。

此五句格为此调正格。自白仁甫《梧桐雨》用此曲, 末句作"酒注嫩鹅黄,茶点鹧鸪斑"十字句,于是作者皆 五字对语矣。尤西堂所谓今伶工不知〔叫声〕、〔者剌古〕 之名者,盖指此也。东篱他剧如《汉宫秋》云:"高唐梦苦 难成⑪。那里也爱卿⑪。爱卿⑪。却忽生无些灵圣卿。偏不许楚襄 王枕上云雨情呼。"与此曲正合,乃知分作五字两句者,实大误也。(按此曲例在〔粉蝶儿〕之后,〔醉春风〕之前,亦散板曲也。明人作中吕套曲,往往将此牌删去,几成习惯矣。)

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]《广正谱》作"明杨景言撰'一点情牵'"。

醉春风[-]

荆干臣套数

红袖霞飘彩⑪。翠裙香散霭ণ。都将窃①玉⑤偷香心⑤。 改⑪。改⑪〔二〕。半夜星前⑥。五更月⑧下⑥。九霄云外 ⑪。

此一字不增也。末句必用去韵方合。"偷香心"三字,应仄平平,亦可叶韵。盖此曲本与诗馀同,但诗馀叠三字,此叠二字而已。惟叠字有不尽合律者,如孔文卿《东窗事犯》云:"我单道着你嘢。你休笑我秽嘢。我这里面倒于净似你嘢。"作三叠,而衬字太多。岳伯川《铁拐李》剧、周仲彬《苏武还乡》剧,又作四叠字,实不可为法也。(此曲亦例不用板。)

校 记

- (一)此曲见《北词广正谱》。
- [二] 《广正谱》 无此"改"字句。

迎仙客 [一] 王伯成《贬夜郎》第三折

此及沾雨露命^[二]。恨不得吐虹霓•四。沧海倒倾和月吸•四。翠红乡⑥。画图里•④^[三]。歌舞筵席��^[四]。_{在辜负}迟日æ江山丽•6。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "沾", 《正音谱》作"沽"。
- (三)"画图",《正音谱》作"图画"。
- [四]"歌舞筵席",《正音谱》作"若不设歌舞筵席"。

红绣鞋[一]

徐甜斋小令

一①·根母白①·云竹①·径⑪。半窗明月母松声⑪。红尘无处是蓬瀛⑪。青猿藏火枣⑥。黑虎听黄庭⑪。山人参内景⑪。

"青猿"、"黑虎"二衬字,人皆以为正格,此误也。 元人以〔红绣鞋〕作小令者颇多,小山、梦符所作不少, 亦有叠用六支八支作一套者,但不用尾耳。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。〔红绣鞋〕又名〔朱履曲〕。

普天乐[一]

张小山小今

老梅边母。孤山下母。晴桥䗖蛴母。小舫琵琶母。春残杜宇声母。香冷荼蘼架母。淡抹母浓妆山如画母。酒旗边三两人家母。斜阳落寒霞母。娇云嫩水母。剩柳残花母。

此与南词句法不同,非如〔清江引〕之南北随意也。 通首对偶颇多,句法须依定此格。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。[普天乐] 又名 [黄梅雨]。

醉高歌[一]

顾均泽小今

长江远映青山函。回首难穷望眼函。扁舟来往蒹葭岸 函。烟锁云林又晚函。

按此曲作者不多。惟末句须平仄平平去上。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

喜春来[--]

周德清小令

雨晴花柳新梳洗厨。日每暖蜂蝶®便整齐母。晓寒莺燕旋图收拾®哦。催唤起晒。早赴牡丹期哦。

此与〔忆王孙〕、〔一半儿〕诸调相似,但末句作五字耳。其中去上配置甚佳,如"日暖"、"唤起"、"赴牡"皆极发调、可宗之。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。[喜春来] 又名 [阳春曲]。

石榴花^[一] 无名氏 (心猿意马)^[二]

確这里一企声长啸海天秋丽。恣意傲王侯丽。共黄冠道士喜同流配。念经的会首丽。意气相投册。今朝醉倒明朝又册。笑吟吟拍企手狂讴册。就中消息都参透函。同什么一①月⊛不②梳头册。

此是正格。惟"念经"二句,或作七字耳。王伯成〈天宝遗事〉,每词皆如是。(如"长安西望锦成堆卧。满目 ⑤拥旌旗卧。马嵬东畔血沾衣卧。怎知有这场抛掷⑤咿。"举一可证)尚有古调〔石榴花〕一体,止差第二、第四两语耳。如关汉卿套数云:"颠狂柳絮扑帘飞卧。绿暗红稀卧。垂杨影里杜鹃啼卧。一卧弄儿断送春归卧。"只此略异,馀皆同也。惟南北合套中之〔石榴花〕,当依〈大成谱〉,因中有叠句,与此异。

校 记

- 〔一〕此曲见〈太和正音谱〉。
- [二]〈正音谱〉作"无名氏〈收心猿意马〉第三折"。

斗鹌鹑[--]

同 前

他这里仙酒延年命。不强如清茶漱口冊。俺对着绿水青山帝。 不强如野盘路宿卧卧。壶里乾坤只自由厨。并无他半米愁 町。或问甚暑往寒来倒气。一任他天长地久晒。

此与越调不同,盖五、六两句,大有异也。如〈西厢〉云:"秀才人情纸半张,又没甚七青八黄。"无名氏套数云:"抑而十分取利息①。损人安己。"皆作七字、四字两语。实则当以此曲为正。王实甫〈贩茶船〉云:"谁承望半路里将人厮弃嫌⑪。恩情似水底盐•⑪。"又〈西厢记〉云:"艾焙也权时忍这番•⑪。畅好是奸•⑪。"皆与此曲同。乃知作七、四句者非也。〈广正谱〉共列五格,实皆强为分析耳。南北合套格,宜从〈大成谱〉。

校 记

- [一] 此曲见 (太和正音谱)。
- [二] "或", 《正音谱》作"我"。

上小楼(一)

王实甫 (西厢记)

特金来见访⑪[二]。何须谦让⑪[三]。这钱也难买柴薪 ②。不够斋粮 ⑪]。且备茶汤⑪。你若有主张 ⑪]。对艳妆 ⑪]。将言词说①上⑪。我将你众和尚死生难忘⑤卿。〔幺篇换头〕也不要香积厨汤。枯木堂⑪。远着⑤南轩 ②]。离

着图东墙 图为。靠着图西厢图。近主廊 图为。过耳房 图为。 都皆停当图的。你是必休题者图长老方丈图。

此调别无他异,止"难买"三句,颇有不同耳。如陈克明"画阁萧疏"套曲云:"待月张生。偷香韩寿。谒浆崔护。"作四字三句。幺篇亦然。明人散曲,如杨升庵、陈大声辈,皆无一定也。惟按格当三字两句,四字一句耳。此曲幺篇,必不可少。又两结收句,应皆去声。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]"特来",《广正谱》作"小生特来"。
- 〔三〕"何须",《广正谱》作"大师何须"。

满庭芳[一]

张小山小令

西窗酒醒⑪。衾闲半幅⑪恿。鼓转三更噉。起来无语伤孤另⑪。何限幽情⑪。金锁碎,帘前月④影唧。玉贯丁当,楼外秋声⑪。凭阑听爰咿。吹箫凤鸣咿。人在雪⑪香亭卿。

此调又名〔满庭霜〕,见董解元〈西厢〉。句法与诗馀 大异。"金锁碎"二句,须上三下四,而"吹箫"句,须平 平去平、或有不叶者,误也。

校 记

(一)此曲见《太和正音谱》。〔满庭芳〕又名〔满庭霜〕。

十二月[一]

无名氏 (云窗怨)^[二]

金钗倦整冊。檀口低声冊。云鬟半偏矛。星眼微睁冊。可接着怀儿里抱定冊。觀着这短命牢成冊。

此通体皆四字句也。各诸皆作七字上三下四法,虽唱时无碍,而论格则不合矣。此与下曲〔尧民歌〕,皆快唱曲,可接〔快活三〕,再接〔朝天子〕,则紧慢有序,为中吕曲中最胜处也。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]"怨"、《广正谱》作"梦"。

尧民歌^[--]

张云庄小令

见斜川鸡犬乐每升平厨。绕屋匠桑麻翠烟生厨。杖藜无处不企堪行邸。满目虽云山画难成邸。泉声厨。响时子细听厨。转觉柴门静邸。

调极谐婉,惟"泉声"句,可加"也波"或"也么"等字,与〔喜迁莺〕、〔天下乐〕同。或亦有用叠语者,如 无名氏小令云,"云笛④。云笛④。"马致远《汉宫秋》云: "寒更。寒更。"亦可。

校 记

(一)此曲见《北词广正谱》。

快活三^[一]

胡紫山小令

梨花白密雪①飘⑪。杏萼⑤紫霞消⑪。柳丝舞困小蛮腰 ⑪。显得①东风恶①⑪。

此曲首二句用快板,第三句用散板,第四句用慢板。 盖紧接〔朝天子〕慢唱,正北词中抑扬缓急之妙,为南曲 所无。南曲始慢终急,遂一发不可收拾。北词则始慢中急, 急后复慢,而为之过渡者,在中吕则〔快活三〕也。(南词中之有赚,亦本此意。)惟末韵须用去声。

校 记

[一] 此曲见 (太和正音谱)。

鲍老儿[-]

白仁甫 (梧桐雨)[二]

双撮企得企泥金衫袖挽呼。把月殿里霓裳按呼。郑观音琵琶准备弹呼。早搭企上鲛绡襻呼。贤王玉母笛呼乐。花奴羯呼鼓乐。韵美声繁呼。寿宁锦筝乐。梅妃玉母箫呼。嘹亮循环呼。

此曲只白仁甫《梧桐雨》及关汉卿散曲有之,余不多见。余读仁甫词,不知其正衬,非得关作校勘,难于订正矣。盖首四句是扇面对,与〔驻马听〕、〔调笑令〕同,后六句可分二排,亦作扇面对,则整洁有序矣。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]《正音谱》作"白仁甫《梧桐雨》第三折"。

古鲍老[一]

同前

吃剌剌撒①开紫檀丽。却元来黄番埠①向前手占板函。低低的叫声玉③环函。太真妃笑时花近眼函。红牙筋函。趁五音函。击着梧桐按函^[二]。嫩枝柯犹未干函。更带着⑨瑶琴声范函。也素出①几点琼珠汗颐^[三]。

此首四句可作扇面对。"红牙"三句,作一气读。"嫩枝柯"或有断句者,非也。凡曲中用韵多处,易于琢句,最难在四、五句用一韵,文气须健捷也。《广正谱》收无名氏散曲,载有换头一体,首数语云:"精神褪٠٠。腮露晕٠٠。两叶寒眉颦⑪。春纤困⑪。香罗衬⑪。一①曲①臂刚伸⑭。"以下句法,与此曲同。(愚按"精神褪"六语,亦是扇面对,疑"两叶"句上脱一字耳。)

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- (二)"梧桐按",《正音谱》作"梧桐"。
- 〔三〕"琼珠汗",《正音谱》作"琼珠似汗"。

红芍药[--]

同前

羯图鼓声繁丽。罗袜图弓弯函。玉图佩丁东响珊珊函。即

新的舞蝉云鬟呼。施逞蜂腰细承^[二]。燕体翻呼。两袖香风拂散呼。_{亲捧钟玉}遇露甘寒呼。莫禹要留残呼。直吃到夜静更阑⑪^[三]。

此与南吕不同,句法须依此。或有减去末句者,如马致远 (青衫泪)云:"那厮分不的两部鸣蛙。所事村沙。"按此曲句调,正在"莫要留残"止,非体也。(自〔鲍老儿〕至此曲,宜全学仁甫体。)

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "细", 《正音谱》作"瘦"。
- [三] "到", (正音谱) 作"的"。

剔银灯[一]

汉宫秋^[二]

恰才这答①L单于国①使命⑪。呼唤俺王昭君名姓⑪。偏寡 人唤娘娘不①肯灯前应⑤卿。却元来是画来的①丹青⑪。猛 听得仙音院 ②②。凤管鸣⑪。更做道箫韶九成❸。

此调配搭衬字,异常巧妙,洵是词林宗匠。句法与南曲同。但《正音谱》收无名氏套末句云:"更爱的是弟兄。"作六字句,于是世皆依据之,而此曲北词格失真矣。又《幽闺·走雨》折,亦用此曲,末句云:"母子命存亡兀自尚未知。"作七字句,世皆以君美为准的,而此曲南词格亦失真矣,殊不知实四字句也。《大成谱》载四体,实即一格耳。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 〈广正谱〉作"马致远撰〈汉宫秋〉"。

蔓青菜^(一)

无名氏散套

脚E到处人相敬呼。都为我忒臣惺惺呀。倒免耽阁了半生呀。 几番待发巴志气修身干功名呀。争奈一E缕顽涎硬呀。

右调自明。系快板曲。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

柳青娘〔一〕

白仁甫 (箭射双雕)

他下的@这战骑 @PPP。怎敢道是说兵机 @。扑倒的 PPP 跪膝 PPP。 選望见七重圈 BP。他道是沙陀壮士归服 PP你 BP。再谁想高官重职 BPP。再谁敢耀武扬威 BPP。情愿马头前 BPP。亲执辔 BPP。亲执辔 CPP。

首四句亦扇面对。"再谁想"二句亦须对。"亲执辔"三字不叠亦可,但叠者居多,如无名氏散曲云:"赤紧的缺鸾笺。无香翰。无香翰怎题红。"又仁甫〈流红叶〉云:"我去年间。红叶上。红叶上把诗修。"可证也。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

道和[一]

月令承应

一企包马料 ⑤ PPP 。和那干枣 ⑥ PPP 。攀鞍扶你上重宵 PP 。(此下数句,可以增损)莫思装乔 PP。乡田同井胜同袍 PPP 。 休贻的 PPP , 以 PPP 。 以 PPP , PPP 。 以 PPP 。 以 PPP 。 这 英 EPP 。 是 PPP 。 PPP : PPP 。 P

谱之最难订正者,莫如双调〔梅花酒〕及此曲。但〔梅花酒〕尚有定格,此则百无一同,实则增减处太多耳。 《正音谱》以此曲为句字不拘,可以增损。余谓增损虽可自便,而格律须厘然不紊,非可乱次以济也。因遍览元明诸谐,定一格式如右。复取各曲证之。其只有增句无减句者,如李子安散曲云:"参恨匆匆砸。愁恨匆匆砸。天涯咫尺不便相逢⑪。觅鳞鸿杳无踪⑪。濛濛的雾镜桃源洞⑪。漫漫的水泛蓝桥涌⑪。雪浪拍洪涛涌⑪。祆神庙火飞空⑪。翠梧堂听琴人闹冗⑪。玉清庵错把鸳鸯送毑。(以下再自"似堆云"六字句做起)藕丝微银瓶重⑪。比目患鱼逢冰冻卿。小卿倒把双郎哄땐。莺莺远途离张珙땐。柳毅错把家书奉⑪。张生煮海金

钱梦⑪。愁积①心中⑪。怨恨无穷卿。恨蹙眉峰卿。(此下 又添三字二句)几时得玉环合命。金钗辏命。金钗辏对蝗对上青 铜兜。"此多增六字二语,三字二语也。其不用后幅四字增 句者,如孟汉卿 **(魔**合罗)云: "却则端的 (P) 即。却则端的 (P) 危啜脱出是和非确。难支吾难支对例。难分说难分细码。那 他愁戚Œ啊。当初指望成家计呼。(以上与《月令承应》皆 同,下文即收)到如今番做得落便宜贮。"此减去"摆着酒肴" 四字句四语也。其增一六字句, 又减去四字两句者, 如白 仁甫《御水流红叶》云:"今秋•0。今秋•0。园苑恰•区闲游 兜。意相投兜。甚日禹同完就兜。怕到黄昏后兜。越禹不臣见 下场头兜。空教咱自僝僽兜。(此下增一六字句)好教咱自 穷究⑪。那些那些合乎成就卿。天生落禹在咱家手⑪。那些 那些合图成就吧。若还来得迟些后匣。(此下四字增句,减 去两语)也趁着这龙沟吼。风力飕飕吼。这其间灌溉逐吼水向东 流吧。"此有增有减格也。惟《正音谱》及《啸馀谱》及《钦 定曲谱》,载仁甫此曲,与余所录者不同。盖有错误,因附 录之,以尽此曲之变格。(余所录者,据《北词广正谱》) 词云:"向今秋•。向今秋•。园苑却闲游•。恰田相投•。 (此下减去"乡田同井"至"五花诰"等四句)教権教権自 **僝僽ণ。教俺教俺空遥受��。同观池上景清幽��。(按七字** 应四句,此仅用三句,以下再自"莫装乔"句做起)细凝 眸呼。埋怨道梅香⑦。胡支分拴纽自索守晒。(此下又减去六 字句二语) 那些那些随分受免。天生落思在咱家手免。那些 那些合图成就研。如还见的印迟些后册。(此下又减去四字

句)险些儿厌厌逐密水向东流 (P)。"此则颠倒错乱不可为据者也。清人作此者甚少,一则畏难,二则无谱可遵。独舒铁云〈博望访星〉剧,(见〈瓶笙馆修箫谱〉)曾一染翰,而以乌鹊同唱,间入南曲中,可谓别开生面,律亦不误。馀鲜有合格者矣。

校 记

- [--]此曲见《九宫大成》。
- (二)"赠你",《九宫大成》作"赠你个"。
- (三)此句《九宫大成》作"遮莫遮莫向虎头溺"。

朝天子[一]

张小山小令

瘦杯冊。玉墨醅冊。梦冷芦花被冊。风清月蛋白田总相宜 冊。乐在其中矣冊。寿过颜回冊。饱似伯母夷冊。闲如 越寒范蠡冊。问谁冊。是非冊。且向西湖醉冊。

此曲往往紧接〔快活三〕下。〔快活三〕快唱,此却慢唱。其句法大都仿周德清小令,实周作不如也。自《浣纱记·打围》折,更变句调,而此曲始有别体,实则无异也。故订正如下。伯龙原词云:"在江干水乡⑪。过花溪柳塘⑪。看齐采鹤波心放⑪。鼕鼕叠鼓起鸳鸯ণ。一双戏清波浮轻浪⑪。青山儿几行ণ。绿波几千状⑪。渺茫渺茫渺渺茫⑪。趁东风兰梳画桨ণ。兰楼画桨卿。采莲歌齐声唱咿。"南北合套中,皆据伯龙作,世咸以为别格,经余分析,与原格本无异也。

校记

[一]此曲见 (太和正音谱)。〔朝天子〕又名〔谒金门〕。

四边静〔一〕

马谦斋散套

红尘千丈丽。岂羡功名纸半张丽。渔樵闲访丽。先生豪 放册。诗狂⑪。酒狂⑪。志示在凌烟上卿。

右调自明。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

齐天乐^[一]

张小山小令

潜身且入无何⑪。醉里乾坤大卿。蹉跎⑪。和⑪。邻友相合���。就山家酒嫩鱼活���。当歌⑪。百无拘逍遥⑦。 于自在快活���。日母日母朝朝⑦。落母落母拓���。酒瓮边行⑦。花丛里过⑪。沉醉后由他❸。

此曲亦入正宫,与诗馀不涉。第四句一字叶韵,《正音谱》未曾注出,亦是愦愦。小山他作,可证此一字韵者甚多。今略述之:如"浮生扰扰红尘哑。名利君休问哑。闲人哦。贫砥。富贵浮云哑。"又云:"人生底事辛苦哑。枉被儒冠误哑。读书哑。图哑。驷马高车哑。"又云:"红妆邂逅花前哑。眼挫秋波转哑。相怜哑。天⑪。愿长夜如年哑。"又云:"春风院落窗纱哑。见一个堪描画哑。娇娃哑。他呼。知是谁家邸。"作者须注意。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

红衫儿(-)

同 前

今日後红尘在 (com)。明日 (a)青春过 (m)。枉张罗 (m)。 世事都参破 (m)。饮金波 (m)。饮金波 (m)。一任旁人笑我 (m)。

右调自明。惟〈啸馀谱〉"枉张罗"作三叠。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

苏武持节[-]

前 同

衣松罗扣冊。尘生鸳甃冊。芳容更比年时瘦冊。看吴钩 冊。听秦讴冊。别离滋味今番又冊。湖上藕花堤上柳冊。 飕冊。 浑是秋冊。 愁冊。 休上楼冊。

此即〔山坡羊〕。所以题此名者,以苏武曾牧羊也。此为一字不增格。细按句调,与南词实同,但南词较多几字而已。今试证之。如无名氏散曲云:"学取刘伶不①戒⑪。传示三闾休怪⑪。沿村沽酒寻常债⑪。梅正开⑪。望青旗篱外来⑪。古来饮者名犹在⑪。贤圣寥寥安在哉⑪。形骸ণ。随身锸可埋⑪。狂乖咿。怀少赋可哀⑪。"据此原与小山所作无异也。

自《琵琶》"乱荒荒"一曲,多用衬字,于是以"学取刘伶"一支为〔山坡里羊〕,"乱荒荒"一支为〔山坡羊〕,实是妄为分析,无当词学也。

校 记

〔一〕此曲见**《北词广正谱》**。〔苏武持节〕又名〔山坡羊〕、〔山坡里 羊〕。

卖花声[~]

同前

半泓秋水金星砚函。一①幅①寒云玉版笺函。美人索赋鹧鸪天函。琼杯争劝函。珠帘高卷函。燕归来海棠庭院函。

右调自明。

校记

[一]此曲见(太和正音谱)。[娄花声] 又名 [升平乐]。

四换头[一]

无名氏套数

西园杖履喦。望眼无穷恨有馀喦。飘残香絮舟。歌残白 苧喦。海棠花底鹧鸪喦。杨柳梢头杜宇喦。都唤取春归去 喦。

此与〔四边静〕略同,惟少末一句耳。《大成谱》以此 曲与马谦斋"红尘千丈"一支,合并作此调,甚可笑也。 平仄句法自明。

校记

(一)此曲见《太和正音谱》。

摊破喜春来[-]

顾君泽小令

篱边黄菊⊕经霜绽厨。囊里青蚨逐⊕日每悭厨。破情思晚砧鸣雨。断愁肠檐马韵雨。惊客梦晓钟寒函。归去难厨。修一简函。回两字报平安函。

此与〔喜春来〕不同。〔喜春来〕系本调,此则摊破用本调煞尾也。首二句为〔喜春来〕本格。"破情思"三句,为本调煞。末三句仍用〔喜春来〕作收。凡言摊破,皆增添字句也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

乔捉蛇[一]

无名氏散曲

毒 图似两头蛇 图。狼如双尾蝎 图 图 (二)。内的我无情无绪无归着 图 。 几时几时捱得 图 图 图 感 一 图 会 图 。 闷 一 图 会 图。 柔肠千万结 图。 将耳朵儿挽图了把金莲獭 图。

此调始自董词,他无可证。句法平仄,须依定。

校记

[---]此曲见《太和正音谱》。

[二] "尾", 《正音谱》作"烬"。

尾 声[-]

李致远散套

辞功名则待远是非函。守田园使我有见识图^{〔二〕}。闲悠悠无半点为官意函。一任驷马高车聘不倒起函。

此中吕尾正格也。"闲悠悠"句,亦有作上三下四者。如《西厢·请宴》折云:"常言道恭敬不如从命函。"是为变格。尚有煞尾一格,实即增句体,盖即尾声第二句下,多增六字句,不拘多少也,因删之。他若〔卖花声煞〕、〔啄木儿煞〕,则仅用本调数句后,即接续尾声末后一二语作收也,亦省去。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。《正音谱》作煞尾。
- [二] "使", 《正音谱》作"是"。

〔附〕中吕宫套数格式

白仁甫《梧桐雨》

[粉蝶儿]、[叫声]、[醉春风]、[迎仙客]、[红绣鞋]、 (快活三〕、[鲍老儿]、[古鲍老]、[红芍药]、[剔银灯]、[蔓青菜]、[满庭芳]、[普天乐]、[啄木儿煞]

孟汉卿《魔合罗》(此合正宫、中吕为一。前后联套不甚平匀,学者或将正宫曲节去亦可)

〔粉蝶儿〕、〔醉春风〕、〔叫声〕、〔喜春来〕、〔红绣鞋〕、 〔迎仙客〕、〔白鹤子〕、〔叫声〕、〔醉春风〕、〔滚绣鞋〕、 〔倘秀才〕、〔蛮姑儿〕、〔快活三〕、〔鲍老儿〕、〔古鲍 老〕、〔鬼三台〕、〔剔银灯〕、〔蔓青菜〕、〔穷河西〕、 〔柳青娘〕、〔道和〕、〔尾声〕

金雀记 (此是普通合套格)

〔北粉蝶儿〕、〔南泣颜回〕、〔北石榴花〕、〔南泣颜回〕、 〔北斗鹌鹑〕、〔南扑灯蛾〕、〔北上小楼〕、〔南扑灯蛾〕、 〔尾声〕

普通北套格

卷三

北南吕宫 (共二十一章, 用六字或凡字调)

一枝花〔〕

货郎旦[二]

虽则是打牌儿出企野村命。不企比那吊名儿临构肆命。与别免人无伙伴命。单看俺当家儿母。你索卫寻思母^[三]。锦片也排着节密使母。都则卫待奏新声舞柘枝母。挥霍卫的一卫锭锭响钞精银母^[四]。摆列图的一正行行朱唇俫皓齿母^[五]。

此曲例在首支,末句须用去上二字收。"锦片"、"新声"二句,亦可用对偶,但不对为佳,文气可充沛也。末二句例须对,元人各家皆然。用衬字无定,要在不伤本牌句法耳。

校 记

- [一)此曲见《九宫大成》。[一枝花]又名[占春魁]。
- [二] (九宫大成) 作"元人百种"。
- [三]此句《九宫大成》作"哥哥你索寻思"。

- [四] "挥霍的",《九宫大成》作"挥霍的是"。
- 〔五〕"撄列的",《九宫大成》作"撄列的是"。

梁州第七[一]

无名氏散曲

卜①电卦铜腥了玉●简币。盼鱼封目⑧断云山⊕。别●离情绪谁曾惯哦。银筝懒按哑办锦瑟①谁弹哦。凤箫慵品 奄取 宝剑羞观呼。闷恹恹瘦损容颜哦。病岩岩多少愁烦哦。花钿坠懒贴②香腮币。衫袖湿①频淹泪眼哑办 玉 ⑤梳斜慵整云鬟呀。每日⑤坐间呀。梦间呀。用功修下鸳鸯简❸□。无处倩鱼雁呀。万种凄凉不④可堪哑彩。何日回还哦。

此牌在〔梁州序〕中排七,故云〔梁州第七〕。元人往往用〔一枝花〕、〔梁州〕后,即接尾声成套者,是为普通套式。试按〈雍熙乐府〉及〈北宫词纪〉诸书,便可知也。曲中首二句作对,第三句作单领,以下四字四语,各自对偶,以下七字二语,作上三下四,亦须相对,以下七字三语,又必用扇面对,惟"衫袖"句,可叶可不叶耳。"坐间"、"梦间"二语,格式至多,有"坐间"句不叶者,如商政权套曲云:"可人念。举止哦。"是也。有作叠字而"坐间"不叶者,如刘庭信套曲云:"对对金。付付哦。"是也。又有作四字一语者,如关汉卿套曲云:"凌波殿前哦。"是也。皆非正格,宜用叶韵。"用功"二语,所以收束上文对偶句,须劲挺。"万种"二语作收,须有俊语。〈长生殿·弹词〉折,大可效法。而"坐间"二语,洪作"可哀哦。落魄哦。"更是合格。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- (二)"修下鸳鸯简", (广正谱) 作"修下封鸳鸯简"。

隔 尾[-]

李致远散套

辨清浊®不®在青白®眼唧。夸悬解何劳道士肝唧。银海澄澄洞诸幻唧。快还唧。九山唧。满地松风洞天晚晒。

此实南吕尾正格,所以云隔尾者,盖用此尾后,尚连接他曲,故云"隔"。若此后别无他曲,便直书尾声矣。"清浊"二语须对。"银海"句亦可用仄仄平平平仄仄。"快还"二句,亦如〔梁州〕之"坐间。梦间。"总宜两字叶韵,如短柱法。末句须仄仄平平去平上。(若用〔一枝花〕、〔梁州〕二曲,即用尾者,可据此作尾。)

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

牧羊关[一]

马致远(陈抟高卧》

既然海岳归明主命。敢放巢由作①外臣母。怎望您吊千年高家麒麟母。谁待老景攀蟾 丕司。俺子闲身卧云母。试看蓬莱寻药寒客①丕司。商岭采芝人母。天下已归汉 丕司。山中犹避秦母。

此曲句法,最为正格,元明作家往往任意增字,致失本调格式者,以《红梅·鬼辨》为尤舛律也。"蓬莱"四语,应如五言诗两联,而作者辄不用对,甚有叶仄韵者,更不可为训矣。"吊千年"句须上三下四。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

菩萨梁州[-]

同前

特创遗天臣 @Po。把贤良访问题。当今至尊。重酬劳卖卦山人创二。过蒙君宠赐天恩邸。风云不卧忆风雷信邸。琴鹤密自有林泉分母邸。想名利有时尽邸。乞即得田园自在身邸。我怎肯再入食红尘哦。

此曲首五句为〔鹌鹑儿〕"风云"二句为〔菩萨蔓〕, 末三句为〔梁州第七〕,故云〔菩萨梁州〕。又以〔鹌鹑儿〕 本属南吕,是以此曲仍隶入本宫也。昔人从无悟此者,淹 博如李玄玉,亦未之知也。首句可不叶。"过蒙"句可仄仄 平平仄仄平。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "卖",《正音谱》作"算"。

玄鹤鸣[一]

同前

酒醉汉难朝觐命。睡魔王怎做宰臣命三。穿着这紫罗袍似酒

此又名 [哭皇天], 句字不拘, 可以增损, 周德清失注 也。其增句法、多在第五句(七字上三下四)前后、多少、 韵否,皆所不拘。如无名氏《鸳鸯冢》云:"研香翰把霜华 蘸吧。写不就断肠词将韵脚删吧。离愁天样阔卫还或。诗句总包 含٠。(此下增四字句二)气吁做愁云冉冉٠。写不就锦字书缄 ⊕。_{看时节}愁和闷雨泪相搀⊕。我不合 € 把相思一担 ⊕ 儿担 �� ��。 今日每个遭逢坑陷倒。当初不正自揽倒。"此增四字二句,在七 字句前也。又如马致远《汉宫秋》云:"你有甚事疾密忙奏 **鲃。俺无那麼鼎镬油哩。您文臣合安社稷田团。武将合定戈矛** ⑪。(此下增四字三句) 您子会文武班头哦。山呼万岁⑦。舞 蹈扬尘冠。(以上增句) 道那声诚惶顿首配。(此为七字句, 以下再增四字四句)如今阳关路上帝。昭君出塞帝。当日未央 宫里念。女主专权念。(以下归原调)我不信你敢差排吕太后 ft。在以后龙争虎斗 ft。都是俺鸾交凤友 ft。"此七字句前后, 各有增句也。增句格大率如此。惟此曲往往与〔乌夜啼〕 联接,作者常以此曲末二句,移至〔乌夜啼〕首句前者, 如〔醉花阴〕、〔喜迁莺〕例,学者不可不知。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。〔玄鹤鸣〕又名〔哭皇天〕。
- [二] "怎做宰臣", (广正谱) 作"怎做的宰臣"。
- [三] "简",《广正谱》作"笏"。

乌夜啼〔一〕

汉宫秋^[二]

今日電線单于宰相休生受倒。早则俺汉明妃有国①难投倒。他那里黄云不①出①青山岫倒。投至两处凝眸倒。盼得一①雁横秋倒。单注着寡人今岁揽闲愁倒。(此句可用叠) 王嫱这运添憔瘦倒。翠羽冠闭。香罗绶卿。都做了锦蒙头暖帽闭。珠络维貂裘毗。

此未将〔哭皇天〕末二句,移至此曲首也,是为正格。 《正音谱》录《陈抟高卧》剧,第三句云:"我则①有住山缘那 里有为官分患。"实是七字句,误作三字二对句,不可为法。 元人有以"两处凝眸"二句,多添数句,如仙吕〔青哥儿〕 者,亦不可从。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕 《广正谱》作"马致远撰《汉宫秋》"。

骂玉郎[--]

张小山小令[二]

君王曾赐琼林宴命。三斗始朝天命。文章懒入⑤编修院 命。红锦笺命。白��芦篇郎。黄柑传��。

右调自明。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。[骂玉郎] 又名 [瑶华令]。

[二]《广正谱》作"套数"。

感皇恩

同前

学会会神仙⑪。参透诗禅卿。厌尘嚣命。绝图名利⑦。逸 《林泉卿。天台洞口⑦。地肺山前卿。学》炼丹⑦。同货 墨④⑦。共谈玄卿。

右调自明

采茶歌[一]

同 前

兴飘然⑪。酒家眠⑪。洞花幽草结❶良缘。被我瞒他四十零年⑪。海天秋月一凰般圆⑪。

右调自明。

按以上三词,盖小山赋贯酸斋(云石海涯)逸事也。 酸斋善歌曲,生而神彩秀异,年十三,使健儿驱三恶马疾驰,持槊立而待,马至,腾身上之,越一而跨三,观者咋舌。长读书,仁宗朝,拜翰林学士,未及称疾归。尝过梁山泺,见渔父织芦花为被,酸斋爰其清,欲易之以绌。渔父曰:"君欲吾被,当赋一诗。"酸斋援笔立成,遂持被以去,自号芦花道人。其临终辞世诗云:"洞花幽草结良缘。被我瞒他四十年。今日不留生死相贯。海天秋月一般圆。"洞花、幽草,盖二妾名也。小山尝心服酸斋,因作此曲,即隐括临终一诗,见李中麓所刊《小山小令》中。余颇爱诵,遂录以为程式焉。

校 记

[一] 〔采茶歌〕又名〔楚江秋〕。

贺新郎[-]

无名氏 (蓝关记)^[二]

恰才玉色皇朝罢下瑶阶册。独步那万仞山头角。只疑在九霄云外册。花篮药金镬随身带册。脚田到处将灵芝便采册。 更高如徐福蓬莱册。梅花寻不田见承。随后暗香来册。 冰肌玉色骨型堪人爱丽。元来前村深雪田里承。昨夜一田 枝开册。

此与南词无涉。首句单领,"万仞"二句相对。"花篮"二句皆七字,一为上四下三,一为上三下四。"更高如"句亦上三下四。或以"花篮"句单领,而以"脚到处"二语相对者,亦无不可,盖北词气韵,但就行文之便也。"梅花"二语可对。"冰肌"句单领。"前村"二句亦可对。但末句必要仄仄下平平,勿用仄收。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕 《正音谱》作"无名氏(蓝关记)第三折"。

梧桐树〔一〕

月令承应

角①中轻线②缓避。选胜恰②当楼哑。柱笏④西山爽致堪相友④。赏心事真抖擞④。

诸谱皆收《岳阳楼》"两碗通轻汗"一首,而以第三句作两语,如"问什么馒头皮,馄饨馅和和饭。"此皆沿《正音谱》之误。即元人他作,如《乐府群珠》所载"草厦低"一套,中有〔梧桐树〕云:"采薇蕨①掘⑨山药⑪。啄①黄精带泥饱⑪。看山花开满庵前道⑪。有绿⑤水侵篙落⑤咿。"可证此句实是七字。

校 记

[一]此曲见《九宫大成》。

红芍药^[一]

高文秀《谇范叔》^[二]

一企轮红日淡无光的。地老天荒的。我则见半空中瑞雪①舞飘扬的。上下颠狂的。看了那待宾筵会上的。恰不道画堂敢别免是风光的^[三]。放下那一企盘家剉草半青黄的^[四]。拌上些粗糠的。

此调首四句,七言四言,可作扇面对。末句可四可五可七,字数不定。《正音谱》引《陈抟高卧》云:"币帛降元鑂。"此五字句也。《抱妆盒》云:"特赐这黄封匣内好藏埋。"此七字句也。要以四字语为正格。

校记

- ①此曲见《北词广正谱》。
- [二] "叔", **《**广正谱》作"睢"。
- [三]"是风光",《广正谱》作"是一个风光"。
- [四]"放下那一盘家判草",《广正谱》作"你伴者一篓家粗草"。

四块玉[一]

张小山小令

晓梦云彤。残妆粉彤。一巴点芳心怨王孙彤。十彤年不田 寄平安信彤。绿寒水滨彤。碧田草春彤。红杏村彤。

小山此曲,文字固佳,但末句能用上声韵收便妙矣。因〔骂玉郎〕末句,用平平去,〔感皇恩〕末句,用去平平,皆与此调相似,容易混淆,若用平去上则分清矣。虽周德清谓末句必要平去平,余未敢盲从也。即如关汉卿小令云:"闲快活乎避。"固用平收,而如〈金童玉女〉剧云:"天生下比翼金鸟迎。"则用上韵,是元人固有之矣。

校记

[一]此曲见〈北词广正谱〉。

草池春〔一〕

连环记[二]

天道随人愿命^[三]。我心中得①意转册。暗暗忻然命^[四]。(以下六字句不拘多少,大约六句)何须别变计见册。这条妙计长便配。苍生拱手告天册。日月山河光现册。贼臣董卓弄权册。灭尽满门良贱册。(以下四字句亦不拘多少,大约四句为度)忧的①唱意攘心闲倒^[五]。心似油煎册。谁想家中帝。搜出美女连环册。到来日多脂粉内暗暗藏征战倒^[六]。使巧计命。怎脱免册。貂蝉册。美满团圆册。(末句亦可加增)

此章句字不拘,可以增损,但止在六字句四字句上、

多少弗论。《正音谱》所收高文秀《谒鲁肃》一曲,即为增句,六字句多至十四,四字句多至七句,而末句又复增加一语,增句格以此为最多矣。高作云:"(上略)耕田隐姓伊尹••。聚黄读书车胤••。会稽担柴买臣••。淮阴乞食韩信••。太公垂钓渭滨••。伍员吹箫吴郡••。(此即本格六句,以下增句)孔子绝粮在陈••。颜回甘贫守分æ••。王陵沽酒待宾••。相如题桥发愤••。萧何司吏出身••。樊哙屠户得运••。高祖原是庶民••。光武居在村镇••。(以下四字句)自古****,来朝中贤人••。画外将军••。登基明君••。开国功臣••。(此即本格四句,以下再增)谁不生在••。白屋寒门••。当日苏秦••。(下略)"

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。《草池春】又名〔斗虾蟆〕、[絮虾蟆〕。
- [二]《广正谱》作"无名氏撰《连环记》"。
- 〔三〕"天遗",《广正谱》作"这的是天遗"。
- [四]"暗暗忻然",《广正谱》作"我暗暗的忻然"。
- 〔五〕"忧的咱",《广正谱》作"险些儿不优的咱优的咱"。
- [六]"暗暗藏征战",《广正谱》作"暗暗的藏者征战"。

鹌鹑儿

朱庭玉散套

薄骨幸多应命。今宵醉也⊕。谢馆秦楼命。偎香倚雪⊕⊕。不正信伊家不正耳热⊕⊕。俺好业每吧。俺好呆⊕。怎 恁今生命。时悭运抽⊕⊕。

此亦可增句,须在末句后,如无名氏《纸扇记》云:

"好着好着⑪。到头下梢⑪。骑马一世⑦。吃了一交⑪。四德三从武大嫂⑪。自喑约⑪⑪。怎地好⑪。过了今宵⑪。须有明朝⑪。(以上原词格,下即为增句)大数难逃⑪。走了家奴⑦。忙怎么小桃⑪。"此为增三句格也。但此曲增格,止有此式,非如〔草池春〕之不拘多少也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

干荷叶[-]

刘秉忠小令[二]

南高峰函。北高峰函。惨淡烟霞洞函。宋高宗函。一母 场空函。吴山依旧酒旗风函。两度江南梦函。

右调自明。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。〔干荷叶〕又名〔翠盘秋〕。
- [二]"刘秉忠",《广正谱》作"刘太保"。实为一人。

玉交枝⁽⁻⁾

无名氏小令

休争闲气命。都只是南柯梦里命。想功名到底成何济命。总虚华几人知母。百倒般乖不正如一正就痴母。十倒分醒争似三分醉命。这的是人生落倒得见的[三]。不正受用图个甚的正确。

此曲实只八句。(正音谱) 收此曲后, 末句下尚有七句

云:"赤紧的乌紧飞呼。兔紧追呼。看看的企呼。老来催呼。人无百岁人在作卫于年计呼。将眉间闷锁开闭。把心上愁绳解闭。则这的是延年益寿的理呼。"盖误将〔四块玉〕换头一体,联接书之也,应删。《大成谱》并入〔四块玉〕后,颇有见识。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。"交",《广正谱》作"娇"。
- 〔二〕"醒",《广正谱》作"醉"。
- 〔三〕"这的是",《广正谱》作"则这的是"。

阅金经[~]

张云庄小今

说①着功名事⑦。满怀都是愁⑪。何似青山归去休⑪。 休⑪。从今身自由⑪。谁能彀⑪。一②蓑烟雨秋⑪。

此曲又名〔金字经〕,亦入双调。第二"休"字,亦可用一平韵代,不必叠字也。如《正音谱》所收鲜于去矜小令云:"宜⑪。笙歌一派随⑪。"较大雅得体云。

校 记

[一]本曲见《北词广正谱》。[阅金经] 又名[金字经]。

趁着空咿哑数声橹响离了江口呼。见明滴溜一①点渔灯古渡头呼。则见秋江雪①浪拍天流⑪[三]。更月④黑①云愁呼。疏刺刺风狂雨骤呼。这天气甚时候呼。白莽莽银涛不断流迎。

那里也楚尾吴头兜。

此为南吕宫煞,与正宫煞、般涉煞句法不同,而用法则同。若用四煞,可书明四、三、二、一字样,即按《竹叶舟》一剧可证也。(是剧用二煞)首二句七字可对。"秋江"句单领。"月黑"二句,可四字相对。以下三字句一,七字句一,四字句一,与正宫煞异。今人不知煞有三样,往往正宫、南吕中,误用般涉煞,殊不知正宫借般涉,原无妨碍,南吕借般涉,则不可通矣。说详第一卷正宫煞条。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕《正音谱》作"范子安《竹叶舟》第三折"。
- [三] "则见秋江雪",《正音谱》作"秋江雪"。

黄钟尾[-)

任则明奪曲^[二]

供盘鲜鲫银丝鲙酚。对酒名花锦绣机配。(此下可加三字句,不拘多少)香满衣配。醉如泥邸。落蛋照时配。渔唱起邸。(此下可加四字句,亦不拘多少)棹苍烟乘兴而回邸。(此下七字句收之)煞强似误入桃源洞天里邸。

此用煞之首二句作起,以黄钟尾声末句七字作收,故名黄钟尾,中间多增句字,各家多少不同,乃至纷纷无定论也。今立此定式,学者勿致眩惑矣。复详征诸格,以为隅反。《酷寒亭》云:"润纸窗把两个都瞧破咿。拽后门将三簧锁纳合•0。捕巡军命。快拿捉企•0。急企开门帝。走不企脱企

配。到官司帝。问什么母。取了招帝。带枷锁母。建法母场 ②。把市廓 (E) (E) 。上木驴 (G) 。着刀剁 (E) 。(以上皆增句, 多至 十二句)万剐了虔婆元的不痛快杀我倒。"此但增三字句不增 四字句也。沙正卿散套云:"黄昏时春色生容貌ட。青镜里秋 霜点鬓毛衄。愁虽是多承。恨也不少衄。衰了潘容承。瘦了沈 腰町。(以上增三字句) 镜里端详承。心下暗约印题。端详黑 怎不正面。教我心焦衄。(以上增四字句)则一正夜剩添十图 岁老哦。"此三字句、四字句各有增加者也。至《范张鸡黍》 第二折云: "俺弟兄比陈雷胶添企情尤切企好。比管鲍分金义更 别受吧。(此下增三字句,以此曲为最多)张元伯团。性忠 烈吼。范巨卿承。信士也邸。半世交承。一梦绝囹⑪。觉来 时念。泪流血密兜。寸心酸念。五情裂密兜。咱功名念。已不 (P.藉 (P) 即。到来朝帝。避甚些(P)。 披残星帝。带晓月禹(P)。 冲 寒风乐。冒冻雪压呼。披丧服压乐。拽蛋舆车呼。筑坟邱乐。 盖庐舍呼。种松楸矛。荫四野呼。那其间矛。尚未舍呼。猛 思量免。在时节更免。我和他一正处行免。一正处数压倒。减压 同忧⑦。喜同悦卿。生同堂⑦。死同穴⑨卿。到黄昏⑦。厮 守者命。据平生命。心愿撤仓邸。(增句至此止)着后人向墓门 前立一正统碑碣受印。(此句实止四字)将俺这死生交范张姓名 写问。"此支增句之多、殆无伦比、然仅作三字句耳。若专 加四字句者、莫如尤展成《桃花源》剧、其文颇长、不备 录。

按南吕收尾,即是前录隔尾,《大成谱》别载收尾一格,可云蛇足。或谓套中用隔尾,则收处不再用收尾,应用黄钟尾,此强作解人也,可随意作之。《北词广正谱》又别载随尾、随煞、隔尾随煞、隔尾黄钟煞、神仗儿煞等名,

皆可不必依据,因省之。尾在〔梁州〕后,尚联他曲者,为隔尾,用在收束处,可直书尾声。

校 记

- [一]此曲见〈北词广正谱〉。
- [二] (广正谱) 作"任则明撰'纤云曳晓红'"。

〔附〕南吕宫套数格式

普通格

[一枝花]、〔梁州第七〕、〔尾声〕

范张鸡黍剧

[一枝花]、[梁州第七]、[隔尾]、[牧羊关]、[隔尾]、 [牧羊关]、[隔尾]、[骂玉郎]、[感皇恩]、[采茶歌]、 [玄鹤鸣]、[乌夜啼]、[煞]、[黄钟尾]

无名氏《货郎旦》剧

[一枝花]、〔梁州第七〕、〔九转货郎儿〕、〔二转〕、〔三转〕、〔四转〕、〔五转〕、〔六转〕、〔七转〕、〔八转〕、 〔九转〕、〔尾声〕

岳阳楼剧

[一枝花]、〔梁州第七〕、〔贺新郎〕、[梧桐树]、[隔尾]、〔牧羊关〕、〔红芍药〕、〔菩萨梁州〕、〔玄鹤鸣〕、 [乌夜啼〕、〔煞〕(不拘多少)、〔黄钟尾〕

红梅阁 (此套最适宜通用)

[一枝花]、〔梁州第七〕、〔牧羊关〕、〔四块玉〕、〔骂玉郎〕、〔玄鹤鸣〕、〔乌夜啼〕、〔尾声〕

雍熙乐府 (此为普通南北合套格)

〔北一枝花〕、〔南一江风〕、[北红芍药]、[南烧夜香]、 〔北骂玉郎〕、〔南节节高〕、〔北感皇恩带采茶歌〕、〔南 节节高〕、〔北尾声〕

北双调 (共一百章。用小工调)

新水令

王实甫〈西厢记〉

晚风寒峭透窗纱卧。控金钩绣帘不卧挂卧。门阑凝暮霭 雨。楼阁田敛残霞卧。恰卧对菱花町。楼上晚妆罢邸。 此调作者至多,顾知者颇少。"凝暮霭"二语,实系三字,如元遗山套数云:"深院字④。小帘栊⑪。"白仁甫《梧桐雨》云:"鞭倦袅⑤。镫慵踏��唧。"皆可作证,而世皆以为五字句矣。又"恰对菱花"句可叠,多少不拘,如无名氏套数云:"奏风管冰弦⑪。唱大曲①梨园⑭。列文武官员⑪。降玉❸府神仙⑪。"是增四语。他如关汉卿《玉台镜》剧增二语,周仲彬《苏武还乡》剧增三语,李取进《栾巴噀酒》剧,多至九句,方知多少无定也。末句用仄仄仄平仄,不可用平韵收。

驻马听〔〕

李好古散曲(--)

小小亭轩册。燕子来时帘未卷册。深深庭院册。杜鹃啼处月空圆册。金钗拨①尽玉遥炉烟册。香尘渍遥满琵琶面册。谁共言册。何时枕匾黄金钏册。

首四句须扇面对,明人如弇洲《曲藻》,盛推王美陂"暗想东华。五夜清霜寒控马。寻思别驾。一天晓月早排衙"四语,实则此曲亦可伯仲。"金钗"二句亦须对。"谁共言"句,应用仄韵。末句要用去韵。此支配搭去上声至妥,宜遵守之。尚有换头一格,今皆不用,兹录无名氏小令为证:"雨过池塘肥水面汆。云归岩谷①瘦山腰⑪。横空几行塞鸿高٠٠。茂林千点昏鸦噪⑪。日御山汆。船舣岸汆。鸟寻巢⑪。"

校 记

〔一)此曲见《北词广正谱》。

〔二〕 (广正谱) 作"李好古撰'落红满地'"。

乔牌儿(一)

元遗山散曲(二)

病将愁断送冊。愁把病搬弄冊。春山两叶母愁眉纵冊。 断肠诗和泪封冊。

此曲共四句,末句须仄平平去平,第二句"病搬弄", 亦须仄平仄。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]《广正谱》作"元遗山撰'一声啼鸟'"。

沉醉东风^[一]

卢疏斋小今

避炎暑频移竹⊕榻⊕⊕。趁新凉懒裹乌纱⊕。柳影中雨。 槐阴下雨。旋患敲冰沉李浮瓜⊕。会受用文章处士家⊕。 午梦回披襟散发⊕⊕。

此调首二语七字相对,三字二语亦对,但"柳影"云云,必作五字,不知实三字,与〔新水令〕同例。"旋敲冰"句上三下四。"会受用"句上四下三。末句又上三下四,又须以平平去上收。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

步步娇[-]

白无咎散套

忆盼了萧郎无归计函。闷把牙儿抵函。空叹息①函。听得中门外玉禹骢嘶函。转疑惑④函。原来乌啼得①琅玕碎函。

此实与南曲无异,但南曲"空叹息"句作五字,"听得中门"句作八字,"转疑惑"句作五字耳。然细按板式,亦可作衬,是即从北词出也。此调大抵用在首支,用散板,但亦可在套数中间,此与〔新水令〕异。末句须用去声收。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。〔步步娇〕又名〔潘妃曲〕。
- 〔二〕"原来鸟",《正音谱》作"却原来是鸟"。

夜行船[一]

马致远散曲

百岁光阴如梦蝶��。重回首往事堪嗟��。昨�日�春来��。今朝花谢��。急��罚��盏夜阑灯灭寒��。

此亦与南词双调引子同。"昨日"、"今朝"二句须对。 末句要去收。此曲例在首支,与〔新水令〕同。东篱此套 共七支,周德清评为元词之冠。全套见《中原音韵》。

校记

[]此曲见《太和正音谱》。

乔木查[一]

白仁甫小令[二]

海棠初雨歇企图。杨柳轻烟惹图。碧①草茸茸铺四野图。俄然回首处配。乱红堆雪企图。〔幺篇换头〕恰①春光也图。梅子黄时⑤节企图。映日æ榴花红似血企图。胡葵开满院图。碎剪宫缬密图。

此换头可用可省,但如东篱 (秋兴)"想秦宫汉阙"云云,系是单用换头者,想前后阙可任用其一,如南曲〔雁过声〕、〔倾杯序〕例也。"海棠"二语须对。"碧草"句单领。末句须仄仄平平。此用仄煞,或首曲当仄,而换头宜平也。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。〔乔木查〕又名〔银汉浮槎〕。
- [二] "小令", 《正音谱》作"散套"。

庆宣和[一]

张小山小令

云影天光乍有无匣。老树扶疏匣。万柄高荷小西湖匣。 听雨匣。听雨匣。

此不用衬字,是为正格。"万柄"句要仄仄平平仄平平,须注意。"听雨"二字须去上,或有用去平者,究非当行,又必用叠。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

五供养[-]

王实甫《丽春堂》[二]

穷客程命。旧行装配。我可甚衣锦还乡邸。恰田离了云水窟 (E) (To)。早来到是非场册。你与我弃了长竿闭。抛了短棹闭。 又惹起风波千丈册。我这里凝眸望册。见文官武职(E) (To)。排列(B) 着诸子诸王卿。

此曲止有一体。中间三字句,两对韵,两对不韵,须注意。《正音谱》以"弃长竿"二语,作八字一句,误矣。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕《正音谱》作"王实甫《丽春堂》第四折"。

月上海棠^[-]

李唐宾散曲

尘濛金锁闲朱幌丽。泪湿香绒冷绣床函。无语傍妆台 ② 全不似旧时格 E样邸。慵游赏邸。忍见莺三燕两函。〔幺篇〕无端云雨拳收掌母。谁说道阳台路悽怆函。着意会鸾凰函。稳把佳期指望函。成来往函。一 图任闲人斗讲函。

此前后阙句法相同,惟第二句韵,有平仄之殊耳。末

句须用去上收。

校 记

[…]此曲见《太和正音谱》。

庆东原[一]

曹明善小令

闲乘兴丽。过小亭丽。没三杯着甚资谈柄丽。诗题小景 配。香销方鼎丽。曲换新声丽。标格似刘伶丽^[二]。受用如闲陶令冊^[三]。

首二句对。次七字句单领。"诗题"三句作扇面对。 "景"、"鼎"二韵亦可叶平。末二句可对。

校记

- [一] 此曲见《北词广正谱》。
- [二]此句《广正谱》作"标似刘伶"。
- (三)此句《广正谱》作"受用闲陶令"。

拨不断[一]

张小山小令

抖征衫的。望江南的。晓奁开月衰容鉴的。恨墨粘云远信缄的。冻呵胶雪扁舟缆的。利名全淡的。

此调末句,无不四字者。《广正谱》收东篱小令,末句云:"醉眠时小童休唤",以为七字句,不知"醉眠时"三字,亦衬也。此曲用韵甚严,可以为法。案马东篱《秋兴》套亦有此调,末云"竹庐茅舍",亦只四字句,玄玉或偶忘

耶?

校 记

{一]此曲见《太和正音谱》。〔拨不断〕又名〔续断弦〕。

搅筝琶^[一]

酸斋套曲 [二]

江山富丽。天下总欣伏禹丽。忠孝宽仁雨。雄文壮武丽。功业禹振乾坤雨。军尽欢娱丽。(此四字句可以增加, 前否不拘也)民亦禹安居丽。(此二字句可以不用, 又可与上句倒用)军民托①赖天子福①图[三]。同乐禹蓬壶•四。

此章句字不拘,可以增减,但增加只在第六语"军尽欢娱"句上,而"安居"一语,又可减省,此大较也。今举四例明之。如实甫《西厢》云:"他怕我赔钱货倒。两当一臣便成合呼吧。据他举将除贼呼免。也消得受家缘过活呼吧。费了甚一已般那受吧。便待要结丝萝钯。休波•巴。省人情的奶奶忒虑过呼吧。恐怕张罗•巴。"此未加增句者也。马致远《青衫泪》云:"都是你个琵琶罪•巴。少欢乐争足•巴别•巴离•巴。为你引商妇到江南帝。送昭君在塞北金•巴。紫檀面拂•巴金猊•巴。越引的我伤悲•巴。(此两字句移在上)想故人何日每回归•巴。(此四字句移在下)生被俺四弦拨•C俺在四下里•巴。倒不如清夜闻笛•巴。"此二字、四字两语上下移易者也。关汉卿《西厢》(续)云:"小生者求媳•巴妇•巴。则•巴目每下便身殂•巴。怎忘每•巴待月每回廊帝。吹箫伴侣•巴。受了些活地狱每死工夫•巴。甫能得做妻夫•巴。(此下增四字二句,不叶本韵)现将者夫人诰敕•巴帝。县君名称

雨。怎生待欢天喜地分付与哦。划地到把人脏诬哦。"此增四字两句,减去二字一句也。白仁甫《梧桐雨》云:"陈玄礼休没倒高下哦。岂可教妃子受刑罚'果'哦。他见受着皇后中宫'免。兼领着寡人御榻'是哦。他又无罪过颇贤达'果'哦。(此下省去四字、二字两句,单加四字句)他不如吴太后搬弄权'免。武则天似篡位○不。周褒姒举火取笑'免。纣妲己献胫觑人'免。早把他哥哥坏了'免。贵妃有万千不是'明'。(以上增四字句六语)看寡人也合饶过他'明'。一'是面擒拿'明'。"此减四字、二字两句,复多增四字句也。准此相推,可以隅反。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 〈广正谱〉作"贯酸斋撰'郁葱佳气'"。
- (三) "军民托赖天子福",《广正谱》作"军民都托赖者我天子福"。

落梅风[一]

张小山小令

桃花面命。柳叶多眉卧。小庭堂镇红开翠田。孤韩玉多人初睡起邸。不卧平他锦莺成对邸。

右调自明。"睡起"须去上。末韵须去。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。〔落梅风〕又名〔寿阳曲〕。

风入松[一]

马致远散套

眼前红日每又西斜晒。疾倒似下坡车晒。晓来镜里添白

®雪⊕®。上床与鞋履相别®®。休笑巢鸠计拙⊕®。荫 芦提且自妆呆®。

此与诗馀同,惟"疾似"句作上二下三,与诗馀异。 "镜里"、"计拙"去上,"且自"上去,宜从。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

万花方三台 王伯成套数 [二]

忽然金阙门开⑪。奏乐声一①派⑪。素娥仙袂两边排⑪。 莫将舞袖轻抬⑪。虽无百宝妆腰带⑪。趁霓裳节①奏和谐 ⑮。帝王默记心怀⑪。见精神有情无奈卿。

首句自明。第二句应上一下四。"素娥"句自明。"舞袖"、"百宝"二句,须一气呵成。"趁霓裳"句上三下四。 "帝王"句上二下四。末句上三下四,惟用去声收。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]〈正音谱〉作"王伯成〈天宝遗事〉套内"。

雁儿落^[-] 商政叔散曲^[-]

愁闻砧杵敲⑪^[三]。倦听宾鸿叫⑪。懒将胭粉施⑰。羞对菱花照⑪。

右调自明。末句须去韵收。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。【雁儿落】又名〔平沙落雁〕。
- [二]《广正谱》作"商政叔撰'彩云声断'"。
- [三]"愁闻",《广正谱》作"这些时愁闻"。

得胜令[…]

景元启小令

雨溜和 (B风铃) (P) 。客馆最难听 (P) 。 枕冷鸳衾剩 (P) 。心焦睡不成 (P) 。离情 (P) 。闷得人孤另 (P) 。山城 (P) 。愿今宵只四更 (P) 。

此调实与〔雁儿落〕相似,但多"二、五"(即五至八句——校订者)四句耳。南北合套中〔雁儿落〕必带〔得胜令〕,亦一定格也。《广正谱》收邓玉宾小令,即两词合一格。词云:"乾坤一臣转丸卧。日月双飞箭吗。浮生梦一臣场免。世事云干变卧。万里玉门关阳。七里钓鱼滩田。晓日患长安近免。秋风蜀道难卧。休干卧。误杀英雄汉印。看看卧。星星两鬓斑卧。"词中"乾坤"至"千变"为〔雁儿落〕,"万里"至"两鬓斑"为〔得胜令〕。中间或加一"呀"字于"万里"句上。末句又可用叠。

校 记

[一] 此曲见《北词广正谱》。[得胜令]又名[凯歌曲]、[阵阵赢]。

水仙子[-]

张小山小令

天边白 @ 雁写寒云 @ 。镜里青鸾瘦主人 @ 。秋风昨夜愁成阵 @ 。思君不见君 @ 。缓歌独 图 自开樽 @ 。灯挑尽 @ 。酒半醺 @ 。如此黄昏 @ 。

此曲又名〔凌波仙〕,又名〔湘妃怨〕,又名〔冯夷曲〕。"天边"二句应对。"秋风"句单接。"思君"之"君"不叶。"挑灯尽"二语,亦有五字者,如小山他作云:"夜雨花无恙衄。邻墙蝶自忙衄"是也。亦有作四字二语,与末句相配者,如无名氏小令云:"花间翡翠承。钗头凤凰衄。梅子鸳鸯衄"是也。但以三字为佳。

校 记

[一]此曲见**《**北词广正谱**》**。〔水仙子〕又名〔湘妃怨〕、〔冯夷曲〕、〔凌波仙〕。

大德歌[一]

关汉卿小令

风飘飘雨。雨萧萧雨。便做陈抟睡不着雨雨。懊恼雨。伤怀抱雨。扑簌飞寒飞泪点抛雨。秋蝉儿噪罢寒蛩儿叫雨。淅零零细雨打芭蕉雨。

首句应仄平平, "风"字误。"睡不着"应叶平韵。"懊恼"亦须叶韵, 汉卿他作, 如"密洒愈。堪图画砂"句, 可证也。诸谐皆失注"叶"字。"秋蝉"句亦可作五字。

校记

(一)此曲见《北词广正谱》。

镇江回〔一〕

无名氏 (勘吉平) [二]

一正脚正高来一正脚正低呼。心惊颤乐。步刚移呼。颇不的我这乔乔怯正怯正慌张势呼。账虽大身子不查梨呀。你什么脚正踏黑实电地呀。

此无他曲可证,《正音》亦止收此支。"我这"二字作 衬,与《正音谱》异。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] 〈正音谱〉作"无名氏〈勘吉平〉第三折"。

殿前欢[一]

张小山小今

叹诗癯函。十愈年函乡梦老江湖函。笙歌又是钱塘路函。往事何如函。青鸾写恨书函。红叶❸题情疏❸四^[二]。翠馆酬春句函。桃花结⊕子函。乳燕将雏函。

此曲又名〔小妇孩儿〕,又名〔凤将雏〕。首二句与南词〔傍妆台〕同,惟作法略异。"笙歌"二语紧承上文。"青鸾"三句作扇面对。末二句亦对。"梦老"、"翠馆"是去上声,"往事"、"写恨"、"乳燕"是上去声,皆用字之精

者。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。〔殿前欢〕又名〔小妇孩儿〕、〔凤将 雏〕、〔凤引雏〕。

〔二〕"叶",《正音谱》作"锦"。

甜水令[一]

谷子敬《城南柳》^[二]

看了这仙袂飘飖雨。仙姿绰乎约寒雨。仙音嘹亮珊。人在五云乡珊。更有那宝殿参差雨^[三]。瑶池掩映雨。琼波摇漾珊。涵着黑云影天光珊。

首四字三句须一气作, "人在"句承之,以下四字三句,亦须一气,末以六字语作收。凡词曲中韵疏处,最不易作。词中去上、上去处皆佳。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。[甜水令] 又名 [滴滴金]。
- [二]〈正音谱〉作"谷子敬〈城南柳〉第四折"。
- [三] "有", 《正音谱》作"示"。

折桂令[-]

张小山小令

葛花袍纸扇芭蕉丽。两袖天风雨^[二]。万古诗豪丽。富贵劳劳西。功名小小西。车马朝朝丽。算只有青山不老町。是谁教白兜发相饶丽。休负良宵丽。百四斛禹金波雨。

一企曲企琼箫的。

按此调或十句,或十一句,或十二句,或十三句,或 多至十七句, 句法皆大同小异。首句必六字, 以下四字句, 或四句,或五句,再用六字二句,以下直至末句、俱四字 语也。如卢疏斋小令云:"氮冰痕点点胭脂٠٠。猜是人间⑦。 繁杏枯枝冊。山茶茜染帘。照映参差冊。(以上四字四句) 若 倚竹卧住人看时间。索卧饶他风韵些儿呀。脉因脉因奇姿即。 应解痴翁尔。鉴赏妍媸⑪。"此四字语止四句也。又奥敦周 卿小令云:"西湖烟水茫茫风。百瓜顷风潭风。十囹里荷香 **配。宜雨宜晴**宛。 西施淡抹浓妆配。 尾尾相衔画舫配。 尽欢声无 日示CE笙簧印。春暖花香印。岁稔时康印。真乃上有天堂印。 下有苏杭矾。"此首句六字下,止用四字四句、末后四字三 语上增一句作四句也。旧谱中尚有〔百字折桂令〕一体, 与此曲分而为二, 实则仍是原格, 但多衬字耳。如白无咎 小令云:"敝袭尘土压征鞍鞭袅芦花矾。弓剑萧萧闭。一径入烟 霞 呼。 动羁怀西风禾黍秋水蒹葭 呼。 手点万点老树昏鸦 呼。 三行两行 写长空呖呖雁落色平沙吼。曲岸西边近水湾鱼网纶竿钓艖吼。断桥东 壁榜溪山竹篱茅舍人家町。见满山满谷田矛。红叶田黄花町。正 是凄凉时候念。离人又在天涯色。"细按句调、本与原格无异、 不必强列名目, 徒乱人意也。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。〔折桂令〕又名〔蟾宫曲〕、〔天香引〕、 〔秋风第··枝〕、〔步蟾宫〕。
 - [二] "天", 《正音谱》作"仙"。

清江引〔一〕

同前

红尘是非不①致我®。茅屋①秋风破®。山村小过活®®。老砚闲工课®。篱外玉❸梅三四朵®。

此调又名〔江儿水〕,共五句,南北合套中往往用代尾声。又辄去一凡两腔,作南词歌者,但不可施诸北套中也。亦有既用此曲,后用尾声,如《邯郸·合仙》折例,亦不可为法。盖此曲止用在饶戏中,大套内辄不联入,试观明曲,常有净丑登场,歌此曲一二支后,方唱大套者,实以代引子用耳。(北套中以此曲联入大套者,《西厢》外殊不多有,惟张酷贫《合汗衫》曾一用之,馀则似未见矣。)末韵须上。

校 记

(一)此曲见《北词广正谱》。〔清江引〕又名〔江儿水〕。

春闺怨[一]

无名氏小令

绛蜡高烧雨。银屏倦依卧。沉香火煖翠帘低卧。尊前冷落患藏阄戏町。人未回雨。何处寻梅雨。风雪田画桥西 即。

右调自明。此词分配去上颇胜。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

牡丹春[-]

侯正卿散曲

忽听楼头更漏催呀。别倒凤又孤悽哦。暂朦胧枕上重欢会哦。梦惊回哦。又是一正别图离哦。

此首颇似〔小梁州〕,惟第二句五字,〔小梁州〕则四字耳。"梦惊回"须平韵。

校 记

〔一〕此曲见《太和正音谱》。

汉江秋[一]

李逵负荆[二]

言清行不母清命^[三]。心大力不母大母。英雄少怪母。主 不母吃母客母不母宁母。天不母盖地不母载母。非是李山儿无赖母。

此即〔荆襄怨〕,《广正谱》作〔楚江秋〕。诸谱皆收此一曲,别无他曲可证。余意是扇面对,两句五字,一句四字,为一扇,恰好上下相对。

校记

- [一]此曲见 (太和正音谱)。[汉江秋] 又名 [荆襄怨]、[楚江秋]。
- 〔二〕《正音谱》作"唐进之〈黑旋风负荆〉第四折"。"唐"应作 "康"。
 - 〔三〕"行", **〈**正音谱**〉**作"幸"。

小将军[一] 秦简夫 (赵礼让肥)[二]

臣离患家乡干里馀函。戴囊箧①一①文无函。病多的身躯 饥肠肚子。受了些无限苦乎。

此章 (大成谱) 作 [沽美酒], 不知何据。余意亦是扇 面对、七字五字为一扇也。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]《正音谱》作"秦简夫《赵礼让肥》第四折"。

庆丰年^[一] 无名氏 《火烧阿房》^[二]

不正曾林外种念。坡下耩兜。打麒麟也撒下那条黄桑棒兜。 深林种养命[三]。如何我去开荒吧。舜子也曾把历田耕命。 你也曾把群羊放倒。

此即〔庆东原〕之减句体、仅减去四字一语而已。首 二句对, 第三句单承, 四、五两句亦可对, 六、七两句亦 须对。《大成谱》明知此曲为〔庆东原〕之减句体、而"舜 子"二语俱作上四下三何也?

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- (二)《正音谱》作"无名氏《火烧阿房宫》第三折。"
- [三] "林", 《正音谱》作"村"。

太清歌[一]

尚仲贤 **〈**越娘背灯〉^[二]

伴着瑶池会上西王母母。讲尽道德母阴符母。常恨玉母箫声不可。吹的来凤只田鸾孤母。其馀母[三]。素娥仙仗红莲府母。怎捱他急母煎煎玉母兔金乌母。我向下方遇望着你那住处母。把我这一臣口儿气长吁母。

此又名 [太平歌], 字句亦可增减, 增必用二语在首句 前,减则省去二字语也。"常恨玉箫声"句,亦可上一下 四。今举三例明之。马东篱《青衫泪》云:"真不是片帆饱得 ①西风力 (金) 。 怎能够谢安携出东山伎的。 此行不为鲈鱼美的。 成就了佳期吧。无个外人知吼。大胆姜维吧。何疑吼。那厮正 贩茶上偃仰和衣睡吧。黑娄娄地鼻息①如雷吧。比及杨柳岸秋风 唤起吧。人已过画桥西吧。"此增"片帆"二语格也。《大成 谱》以为是煞、极是。又王伯成《天宝遗事》云:"叔当时 偶然潼关破⑪。日夜和夺亹⑪。不免的幸西蜀亹⑪。剑岭嵯峨 m。海棠正煖东风恶Em。马头前蹙E损双蛾fb。黄尘埋绮罗 ⑪。两鬓已成皤哑。"此"剑岭嵯峨"下减去二字句也。又 白仁甫〈梧桐雨〉云:"恨无情卷地狂风刮压迎。都吹落思宫 花配。想他魂断天涯配。作几缕儿彩霞晒。天那囹哑。一旦个汉 明妃远把单于嫁吧。止不正过泣西风泪湿胡笳衄。几曾见这般蹂 践踏岛兜。将一个尸首卧黄沙兜。"此"魂断"句作上一下四 者也。但此曲增减有定,非如〔混江龙〕、〔后庭花〕等之 长短不拘耳。

校 记

(一)此曲见《太和正音谱》。[太清歌] 又名 [太平歌]。

- [二] 《正音谱》作"尚仲贤《越娘背灯》第四折"。
- [三]"其馀",《正音谱》作"其馀呵"。

小阳关^(一)

鲍吉甫《秦少游》 [二]

空没医乱怎措手册。无发正付满怀愁册。你有国压难投册。 我有志难酬品。咱好夫妻不正到头册。

此〔小阳关〕正格。《正音谱》收"次第明月圆"一支,实是〔锦上花〕幺篇,与此曲无涉。首六字二句对,次四字二句对,末以六字折腰句收。末韵亦可用仄。

校 记

- [一] 此曲见《北词广正谱》。
- (二) (广正谱) 作"鲍吉甫撰 (哭秦少游)"。

捣练子^[一]

太平图[二]

元的不惊了七魄压免。唬了三魂呀。我则见汤哥儿吊得田不压沾尘哦。告哥哥说缘因呀^[三]。怎生的惹祸根呀。

《正音谱》收杨景辉小令云:"岚光湿①布袍。竹杖挂椰瓢。行过小溪桥。谁家青旗摇。"按句法是南吕〔生查子〕,非〔捣练子〕也,《广正谱》亦承其误。余按此曲实即诗馀,李后主云:"深院静。小庭空。断续寒砧断续风。无奈夜长人不寐。数声和月到帘栊。"后二句与此异,但确是一叠也。无名氏云:"林下路。水边亭。凉吹水曲散馀醒。小籐床。随意横。"与此曲相同矣,但有二叠,非单调

也,北词中即作一叠可矣。首三字两句对,下七字句单承,下三字二句须韵,微与词异。

校记

- [一]此曲见《九宫大成》。[捣练子] 又名 [胡捣练]。
- 〔二〕 (九宫大成) 作"(元人百种)"。
- 〔三〕"说缘因",《九宫大成》作"说↑缘因"。

秋莲曲 〔一〕 无名氏 〈连环记〉〔二〕

干精细色。却①呆痴色。在意牢隄备色。 隄备者脚①头妻 倒。怕他也胡为色。 昌温侯先早落⑤便宜④。 你看取傍州例④。

此曲〈大成谱〉入小石调,未识何意。首三字二句可对。"在意牢隄备"三句,亦可作扇面句。下二句作收。

校记

- (一)此曲见《太和正音谱》。
- [二] 〈正音谱〉作"无名氏〈连环说〉第四折"。"无名氏"应为王济。"说"应为"记"。

挂玉钩序 王仲文 〈五丈原〉 (二)

越越睡不田着丽丽。转转添烦恼丽。我这老病淹淹雨。秋夜迢迢雨。抛策杖雨。独那脚田丽。好业虽眼难交丽。心焦丽。助郁禹闷雨^(三)。增寂图寞思丽。或刺田刺田。扫闲阶落

⊜叶€飘晒。暑⊕炭炭一⊕点残灯照晒。一⊕更才绝命。二鼓初敲晒。

此调自明。《广正谱》列三格、实即一体、省之。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]《正音谱》作"王仲文《五丈原》第四折"。
- [三]"郁",《正音谱》作"慰"。

寻真误入❸蓬莱岛⊕。群仙队里宴蟠桃⊕^{〔三〕}。早难道乐❸ 者为之乐❸⊕。怎割舍铜斗儿锦窝巢⊕。

此曲各剧无甚异同,惟末句有作七字者,如郑德辉《倩女离魂》云:"揣与我个闷弓儿。"《广正谱》作上四下三句法下板,实即六字句,可取"个"字作衬。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。〔荆玉山〕又名〔侧砖儿〕。
- [二] 《正音谱》作"贾仲名《度金盦玉女》第四折"。
- 〔三〕"群仙",《正音谱》作"向群仙"。

竹枝歌^[-]

同 前

胸背搀绒宫锦袍母。怎系这续平断丝麻杂采绦母。看了这江梅风韵海棠娇母。樱桃樊素口母。杨柳小蛮腰母。清高

⑪。兰蕙性不£蓬蒿٠。

此曲颇整洁可诵。首七字三句,可作扇面对。"清高" 二字,须叶。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

沽美酒[一]

王实甫〈西厢记〉

门迎驷马车冏。户列每八椒图唧。四德田三从宰相女甸型。平生愿足印。托印赖着中众亲故邸。

右调自明。末韵可平。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。〔沽美酒〕又名〔琼林宴〕。

太平令[一]

无名氏小令

丹脸①胭脂匀腻呀。翠盘中采袖低垂呀。宝髻上金钗斜坠呀。霞绶底珍珠珞臂呀。见娘行舞低呀。羽衣呀。整齐呀。欢喜慈唐朝皇帝邸。

首四句大抵作七字,实止六字也。"舞低"三语,即短柱法,可增加,不拘多少,如徐文长《四声猿》第二种《翠乡梦》,有〔收江南〕一支,其后半实是此曲,中短柱句自"俺如今改腔。换妆。"起,至"交还他放光。洗肠"止,

多至四十句,盖即此二语也。文长作〔收江南〕实误。又南北合套中,有〔沽美酒带太平令〕一支,是合上二曲为之。

校 记

[一] 此曲见《北词广正谱》。

快活年(-)

盍西村小令

闲来乘兴访渔樵⊕。寻林泉故交⊕。开怀畅饮两三瓢 ⊕。只愿身安乐æ⊕。笑了重还笑⊕。沉醉倒⊕。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

乱柳叶[-]

商政叔散套[...]

为才郎曾把曾把香烧匣。怎下的①把奴把奴抛调匣。磅可可

曾对着神明神明告⑪。也不但素和他和他闹嗵。在惹的旁人旁人笑⑪。怎消⑪。誓约⑪。有一图日天开眼天开眼自然报⑪。

此调增加衬字,非常美听,与正宫〔笑和尚〕、〔叨叨令〕,黄钟〔水仙子〕类,繁声促拍,点缀殊工,作者须顺其句调为之。第《正音谱》所收,字句多脱讹,《广正谱》所录,又正衬不清,余据《雍熙乐府》正之,而此调美处遂显矣。《雍熙》原词云:"丽春花竞秀竞寿钟妍函。荼蘩架淡黄炭黄云练函。素蘩放香气飘金殿函。金殿上 定面。幽香遍函。紫钱函。翠钱函。风吹动满池面函。"据此则宁、李二谱皆未合也。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [□]《广正谱》作"商政叔撰'彩云声断'"。

豆叶黄[一]

董西厢

采蕊的企游蜂命。两两相携配。弄巧的企黄鹂命。双双作 企对配。对景伤怀恨自己册。病里逢春雨。四海无家雨。 一①身客①寄配。

此是正格。《正音谱》收商政叔"地北天南"一曲,第三句"将一①个粉脸儿他身上何曾忘却①⑪"作一句,实误。若以"将一①个粉"、"他身上"七字作衬,便与此曲无异矣。首四句扇面对。"对景"句单承。"病里"三句亦扇面对。"弄巧"、"对景"、"自己"、"病里"去上声;"采

蕊"、"作①对"、"四海"、"客①寄"上去声,皆佳。

校 记

[一]此曲见《九宫大成》。

川拨棹^[一]

法宫雅奏

剔团图壁①月色圆函。辉五色彩霞明似练函。畅好是玉色种蓝田函。珠生汉川函。耳边厢仙乐⑤喧阗函。猛舰见阆苑斑麟辇函。

此与南词绝异,名偶同耳。中间四字句照格止二句,可以增加,不拘多少,如马致远《汉宫秋》云:"怕不待放丝罐兜。咱可甚鞭敲金镫响兜。你管燮理阴阳呼。掌握①朝纲兜。治国安邦呼。展土开疆吧。假若庵高皇⑪。差你不梅香呼。背井离乡⑪。卧雪①眠霜⑪。若是他不①恋恁春风画堂唲。我便官封你一①字王⑪。"统计八句,盖增至六句也。

校 记

[一]此曲见《九宫大成》。

七弟兄^[--]

张云庄散套

唱歌®。弹歌®。似风魔®。把功名富贵都参破卿。有花有酒有行窝卿。无烦无恼无灾祸卿。

此为正式, 各剧皆如是, 但衬字有多少耳。或有将下

曲〔梅花酒〕首数句作收者,大谬,不可从。(如无名氏"暗想当年"散曲中,所用〔七弟兄〕,即移〔梅花酒〕句调者。)

校记

[一]此曲见 (太和正音谱)。

梅花酒〔一〕

张云庄小令

年纪又半百 图过 回。(按格首句必三字句,但亦有不用者)壮志也消磨 印。暮景也蹉跎 印。鬓发 ①也都皤 印。(以上四字句不拘多少,随意增加)人生有几何 即〔二〕。日 图月 多似掩梭 印。(以上五字句亦可增,惟有作七字句者)得魔驼处且魔驼 即。(此六字句,不拘多少,任意增加,或有作连环句者亦可)

此曲之难订正,可谓无以加矣。《广正谱》列九格, 《大成谱》列十三格,仍未分析明白。余再四探讨,方定此格,学者细心按读元词,当无甚不合矣。今将《广正谱》 所列九格,(张云庄小令不再举矣)一一疏明之。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕"人生",《广正谱》作"想人生"。

第一格[一]

无名氏 (杜鹃啼)

怎耐向哦。泄漏了春光哦。惹祸招殃哦。割①肚牵肠哦。

(以下增四字句一) 又不①敢声扬⑪。天丁又恶嗽嗽矛。力患士又气昂昂٠٠。显操养没面目患性村桑٠٠。(以下增三句) 全不①肯好商量⑪。又不①敢厮四方⑪。忙跪膝①告神王٠٠。

右用三字起句,中加四字、六字诸句也。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

第二格[]

白仁甫 《墙头马上》

他毒肠狠切企时。丈夫又软揣绝更些时。相公又恶企噉噉乖劣更明。夫人又叫丫头蝎企螯更即[二]。你不望夫石上变化身命。筑坟台上立碑碣更即[三]。(以上二句本五字,今作七字下再加一五字句)教我慢憋更感更明。愁万缕闷于叠更明。(以下加三句)心似醉意如呆明。眼似瞎臣手如瘸倒。轻拈掇慢拿捻倒。

右不用三字句起,中间五字作七字句,又多加一句五字,末增六字三句也。按中间五字句,加增一语者,仅见此文。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- 〔〕"丫头蝎螫",《广正谱》作"丫头似蝎螫"。
- (三)"立碑碣",《广正谱》作"立个碑碣"。

第三格[一]

关汉卿 (金线池)

惟分离自去年⑪。谢尊官哀怜⑪。看本人颜面卿。得相公周全⑪。为老母相间阻⑦。俺夫妇死熬煎⑩^[二]。两下里正念恋⑪。(以下增六字句三句) 累谢承可怜见⑪。来时节助财钱⑪。去时节送盘缠⑪。

右止增六字三句也。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] "妇",《广正谱》作"妻"。

第四格[一]

马致远〈岳阳楼〉

想你不匹夫冊。不正识贤愚冊。蠢蠢之物冊冊。落意落圖之徒冊。休猜我做左道术圖冊面。我自拿着挨鼻木團冊。您搜查予我破道服圖冊[二]。(以下增六字四句) 俺急田切田里要回去冊。您当街里缠师父冊。我为甚的不田言语冊。您心儿下自踌躇冊[三]。

右止增六字四语, 与第三格同。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]"破", (广正谱)作"布"。

(三)"心儿下",《广正谱》作"心下儿"。

第五格[一]

金志甫 (追韩信)

虽然是暮景残吧。恰臣夜静更阑呼。对绿金水青山呼。正天淡云闲吧。明滴溜银蟾出海山 亞 光灿烂玉 患鬼照天关 即。撑开船挂起帆呼。(以下增六字十一句) 俺红尘中受涂炭 呼。你绿意波中觅衣饭 即 (二)。俺乘骏马惧登山呼。你驾孤舟怕逢滩 中。俺锦征袍怯衣单呼。你绿色蓑衣不 (1) 曾干 印。俺空熬得鬓斑斑 呼。你任守定水潺潺 呼。俺不 (2) 能够紫罗襕 即。你空执 (2) 著 (3) 鱼竿 呼。咱都不 (2) 到这其间 印。

右亦止增六字句, 与前列二式同。

校 记

- 〔一〕此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕"你"、《广正谱》作"您"。下同。

第六格[一]

马致远 (汉宫秋)

向这迴野荒凉呼^(二)。(此省去三字句,直用四字句起)塞草添黄 ⑪。兔色 [2] 迎霜 ⑪。(以下增四季句五句) 犬褪的 [3] 毛苍 ⑪。人搠 [2] 建物 ⑫。马负着 图 行装 噉。驼运者糇粮 噉。人猎 起围场 ⑭。他伤心辞故主 【 ② 。我携手上河梁 ⑭。(以下加增五字二句) 他部从入 虽穷荒 哑 邓。我前面 早叫摆行 鄅 ⑭。愁

銮與返咸阳函。(以下增六字句八句)返咸阳过宫墙函。过宫墙绕回廊函。绕回廊近椒房函。近椒房月昏黄函。月昏黄夜生凉函。夜生凉泣⊕寒螀函。泣⊕寒螀绿禹纱窗函。绿寒纱窗不⊕思量函。

右省去首三字句,加四字五句,五字二句,六字八句也。"返咸阳"云云,名连环句,实始于马东篱,今人作 [梅花酒] 增句格,无不效之,学者即以此为增加体之正式可也。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕"拘这",《广正谱》作"向看这"。
- [三] "故", **〈**广正谱〉作"汉"。

第七格 李直夫 《伯道弃子》 [二]

不是我自问意阻的。俺父亲有官禄意的。您父亲有声誉的。俺兄弟有名目帝母。咱父母命先卒① 团办。你爷爷一身故倒^(三)。痛煞企煞企厮嘱①咐母。(以下增六字句十) 将侄患儿好抬举母。我怎肯巧支吾母。说着后气长吁母。提起来泪如珠母。不母由人不②忧虑母。遭兵火离乡闾母。抛家业患受驰驱母^(四)。做**娘的**①甚活兜路母。做儿的②甚情绪母。则是这几句言语母。

右止加六字十句,馀俱与正格同。李玄玉谓"中不用四字叠句,四字句颠在末"、实误。

校记

- [一] 此曲见《北词广正谱》。
- (二)原写作"李天夫"。校者据《元曲选》、径改为"李直夫"。
- [三] "你", 〈广正谱〉作"您"。
- [四]"驰驱"、《广正谱》作"驱驰"。

第八格 (即前列正格张云庄小令,省去)

第九格[一]

无名氏散套[二]

他将那点钢锹一企避撅兜兜^(三)。劈企贤刀手中撤企卿。打捞起丹枫叶æ兜^(四)。鸳鸯被半床歇仓卿。蝴蝶梦冷些些鲃。破香囊后成血企卿。楚馆着兜火焚者卿。

右仅将末句六字语重叠作之,恐是未全,不可指为例外。《大成谱》诸体,多有与《广正谱》同者,不再列。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] (广正谱) 作"南北合调'箫声唤起'"。
- (三) "一·谜撅"、《广正谱》作" ·谜里撅"。
- [四]"打捞起丹枫叶",《广正谱》作"打捞起块丹枫叶"。

收江南[一]

张云庄散曲[二]

向花前莫惜E酒颜酡哑。古和今都是一田南柯哑。紫罗襕

未必企胜鱼蓑鱼。休只管恋他鱼。(叠)急企回头好景亦 无多色。

首三句俱七字。"休只管"句应叠,诸谱皆未注。末句用平韵。南北合套中,首句略异,破七字句作两句,添一"呀"字、一"呵"字作格,如《渔家乐·纳姻》折云:"呀却教他眼看着釜尘呵。做不得扊扅妻⑪。"是也。此格北词中少见。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] (广正谱) 作"张云庄撰'急流勇退'"。

挂玉钩[一]

李致远散曲^{〔二〕}

爱杀①槎头缩项鳊⑪。皆上金盘荐⑪。笑杀①池中并蒂 莲⑪。未许东风见⑪。援紫毫⑦。磨端砚⑪。屈①曲①银钩②。细草鸾笺⑪。

《正音谱》以此曲即〔挂搭沽〕、大谬。〔挂玉钩〕为一、〔挂玉钩序〕为一、〔挂搭沽〕为一、〔挂搭沽序〕又为一、如何可合并?刘伯亨"飘飘四季过"一支、〔挂搭沽〕也; 王仲文"越越睡不着"一支、〔挂玉钩序〕也; 白仁甫"倏忽早庭梧坠"一支、〔挂搭沽序〕也,切不可混。首四句作扇面对。三字两句,四字两句,亦都作对。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

[二]《广正谱》作""李致远撰'离鸾别凤'"。

早乡词[--]

关汉卿散曲^[二]

九秋天⑪^[三]。三径边⑪。绽黄花乱撒⑪金钱⑪。露春纤愈。把花笑撚⑪。我见他满捧金杯酒频劝⑪^[四]。畅好是风流如五柳庄前⑪。

右调自明。

校记

- [一] 此曲见《北词广正谱》。
- [二] (广正谱) 作"关汉卿撰'玉骢丝控'"。
- [三] "九秋天",《广正谱》作"正值者九秋天"。
- [四] "我见他满捧金杯", 《广正谱》作"我见他捧金杯"。

石竹子[一]

同前

夜夜嬉游赛上元⊕。朝朝宴乐胜⊜禁烟⊕^[二]。密爱幽欢不⊕能恋⊕^[三]。被名缰利锁牵⊕。

首三句亦应扇面对。末句六字平收。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- (二)"胜",《正音谱》作"赏"。
- [三] "不能恋",《正音谱》作"不能勾恋"。

山石榴[一]

王伯成散曲^{〔二〕}

櫓摇摇®。声咿哑唧^(三)。繁华一⊕梦天来大⊕。风物❸逐倒人化哦。〔幺篇换头〕虚名 Φ®。争甚那倒。孤舟驾 ®。功名已在渔樵话册。更饮三杯罢册。

此调止有伯成、汉卿二家,馀作不多见。关作更不分 幺篇,误。惟换头上"虚名"一语,宜押韵,关作"心间 ⑪。愁万千⑪"可证。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]《广正谱》作"王伯成撰'四时湖水'"。
- 〔三〕"咿哑",《广正谱》作"嗟呀"。

醉娘子[-]

王实甫 (丽春堂)

刚道不迅速凉雨。教人转凄凉雨。撇田下婆娘雨。守着空房雨。如何不凄凉雨。

此是不用衬字者。关汉卿尚有多用衬字一体,因并录之。词云:"你莫不真个待要去也么天⑪。你莫不真个待要去也么天⑪。你莫不真个待要去也么天⑪。再要咱团圆⑪。动岁经年⑪。兀的不思量杀俺也么天⑪。" 盖 "也么"二字,为此章定格,作者可依关作。

校记

(一)此曲见《北词广正谱》。〔醉娘子〕又名〔真个醉〕、〔醉也摩

挲〕。

驸马还朝[-]

关汉卿散曲

晚宿在孤村闷怎生眠的。照人离愁月每当轩印。月母圆 即。知他是人几时圆面。不即似那南楼上斗婵娟面(二)。

此章衬字,向无分析至当者。余据《丽春堂》勘订之,较《正音谱》可信矣。惟《丽春堂》第二句作上三下四,与此略异。又末句用仄煞。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。〔驸马还朝〕又名〔相公爱〕。
- [二] "不似那", 《正音谱》作"不能勾"。

胡十八[一]

无名氏散曲^(二)

云外塔印西。岸边霞丽。桥上客印。树头鸦丽。水村山馆日斜挂面面。老子面。醉么丽。疑阆苑面。胜浮槎丽。

此调《正音谱》所收"吹箫的楚伍员"一曲,首三字三句,较此曲少一句,而此曲"老子"二字,未曾叶韵,互有得失,当斟酌填词。李玄玉收汤舜民套数云:"醉舞筵⑪。殢歌扇⑪。假柳坐⑦。枕花眠⑪。生来常费杖头钱⑪。衢中遇仙땐。诗中悟禅⑪。有情燕子楼⑦。无意翰林院⑪。"文与律俱佳,但末韵用仄韵耳,至增减格式,亦未可全信。如尚

仲贤〈王魁负桂英〉剧云: "为你忒臣正直'舍呀。做神祇邸。 (以下省去三字两句) 负心不见似俺虚脾邸。(以下省去两字二句) 殿阶前空立贯着'舍'承。正直'舍碑'研。"此减去四句者也。 又如白仁甫〈梧桐雨〉剧云: "似您地对咱呀。多应来变了卦 邸。见俺留 帝。恋着他母。龙泉三尺 母手中拿 母。便不将他刺杀臣函。也将他吓臣杀臣母。(以下增加二字一句)更何甚陛下 母。大古是知重俺 帝。帝王家母。"此增二字一句者也。大抵减体不必用,增亦不过一二句而已。

校记

- 〔一〕此曲见《九宫大成》。
- [二] 《九宫大成》作"散曲"。

一锭银[一]

王实甫 (丽春堂)

则(Byn)的(B)玉色管轻吹语凤凰(B)。馀韵悠扬(B)。阿(B)纳(B)忽 (B)声儿齐唱(B)。感起悲伤(B)二)。

此支本是四句, (广正谱) 收局仲彬散曲, 有增第四句者, 实则宾白耳。词云: "寂寂黄昏户半扇• 独立 医闲庭• 。谁道下一臣言为定• 。俺执卫手到数千回• 。(此是增句) 划地孤另•。"就文读之, 便知非词句, 故此曲实无增句也。

校 记

- [一] 此曲见《北词广正谱》。
- [二]此句《广正谱》作"感起我那悲伤"。

阿纳忽[一]

无名氏小令^[二]

山上种些桑麻甸。湖上觅些生涯闽。枕上听些鼓吹鸣蛙④。 江上听些琵琶甸。

此即〔阿忽令〕。"纳"又作"那"。《大成谱》以此曲为正格,余以整齐可诵,因取为式。《正音谱》收汉卿散套,正衬不可据。

校记

- [一]此曲见《九宫大成》。[阿纳忽] 又名 [阿忽令]。
- 〔二〕 (九宫大成) 作"散曲"。

小拜门^[一]

关汉卿散套^{〔二〕}

酒入 ⑧ 愁肠闷怎生言 ⑪。疏竹 ① 萧萧西风战 ⑪。如年 ⑪。 如年 似长夜 天 ⑭。恰 正是黄昏庭院 ⑪ ^(三)。

此又名〔不拜门〕。首句七字,次句亦然。惟须仄仄平平平下八,与〔步步娇〕首句正同。"如年"断句,第二"如年"可不叠。亦有将"如年"二句,并作七字一句者,如白无咎套曲云:"画苔墙划损短金钗","苔墙"上不韵又不断句也。但用叠较美。

校记

- (一)此曲见《北词广正谱》。〔小拜门〕又名〔不拜门〕。
- [二]《广正谱》作"关汉卿撰'玉骢思控'"。

〔三〕"恰正是", (广正谱) 作"正是恰"。

慢金盏^[一]

同前

咱无缘则(二)。风流十)全倒(三)。杨柳腰 (至) 。 芙蓉面) 。 腕鸣者金钏。 裙拖着素练 (P)。脸衬秋莲 (P) 。 鬘贴①花钿(P) 。 眼去眉来相留恋(P)。春山摇(A) 。 秋波转(P)。

此又名〔金盏子〕,与仙吕不同。首句三字应仄平平, 此曲"咱"字误。"风流十全",亦可仄仄平平,或平平仄 平。(《雍熙乐府》收此曲至多,有云"忽然相会"者,有 云"纤尘也无"者,有云"露湿弓鞋"者。) "腕鸣金钏" 四语,亦可增加,又可用三句者。通体布置宜匀称。末韵 须上。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。〔慢金盏〕又名〔金盏子〕。
- [二]"咱无缘",《广正谱》作"毒则为咱无缘"。
- [三] "风流",《广正谱》作"想者他风流"。
- [四]"脸衬秋莲",《广正谱》作"脸衬者秋莲"。
- [五] "鬓贴花钿"、《广正谱》作"额贴#花钿"。
- (六)"春山摇", (广正谱) 作"则这春山摇"。

大拜门^[一]

李直夫 (虎头牌)

不印想今朝《司。常思幼年·图。到处里追陪亲眷·图。吹弹

管弦冊。快活冊万千冊(二)。大拜门撒敦家筵宴冊。

此曲实是整齐,自关汉卿"玉兔鹘牌悬"一支出,而句法遂变,又末句衬字一多,正格反模糊不辨,(关作云:"恨不飞到俺那佳人门前",将上三下四句法,完全打翻,不可为训。)余故取直夫作也。细按句调,亦扇面对法,三句一排,两排便成章矣。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]"快活万千",《广正谱》作"快活了万千"。

也不啰(-)

同前

众官员配。诸亲眷邸。送路排筵宴邸。去也去也程途远 配。左右难留恋配。

此又名〔野落索〕。此则一字不衬者也。"诸亲眷"句,亦可作仄平平,如《雍熙乐府》云:"凤难栖。效于飞",又"碧云斋。道心开",皆可证。(二词见《大成谱》)"去也"句不必用叠,如关作云:"首先一盏拦门劝",亦不叠也。末韵须去。

校 记

(一)此曲见《北词广正谱》。〔也不啰〕又名〔野落素〕。

小喜人心[一]

关汉卿散套^[二]

我在那人丛里瞧见⑪。半遮者罗扇卿。正是俺可喜娘的风流

业多冤的。两叶多眉儿未舒展的。我将他百日般的哀告命。 半晌的P求和命。只正管里熬煎的。他越多把庞儿变的^[三]。 空着我百般的难分辨的。

此曲作者略有异同。"可喜娘"句,可作上四下三,贾仲名《金童玉女》云:"桧影松花月色筛"是也。"两叶眉儿"句,可作上三下四,李直夫《虎头牌》云:"梦见也不似这遍"是也。而《雍熙乐府》所收"獾儿腌势"一曲,又将"百般"、"半响"两句节去,是此支亦可增减矣。末二句可对,又须去韵。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 《广正谱》作"关汉卿撰'玉骢丝控'"。
- [三] "把庞儿变", (广正谱) 作"把那庞儿变"。

风流体[-]

王实甫〈丽春堂〉

我便似官封到命。官封到一乎字王命。位不少过命。位不过头厅相岳的。老奴婢命。老奴婢焉敢当命。小使长西。小使长氏的。小使长氏的。

此支纯以叠句作波澜,调至流利,与正宫〔笑和尚〕、〔叨叨令〕意味略同。旧谱皆作正格,实是大谬。且四叠句俱可别换他字,但留其格可耳。如李直夫〈虎头牌〉此曲云:"者到春时节①⑦。正月二月三月早有些和气暄⑪。若到夏时节①⑥。四月五月六月也有些薰风遍٠٠。我最怕的①⑥。七月八月九月秋

暮天呼。便休说①⑦。十月十一月腊月飞雪①片呼。"纯用他句,不依叠句旧格也。作者可相题为之。末韵须去。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

古都白

关汉卿散套^[二]

我受了半载孤眠的。你如今信口胡言的。在了我冤也么冤 即^[三]。你若是打听真实倒还到[四]。有人曾见知。奶奶跟前 即。您儿情愿的。一座任当刑宪册。死而心无怨册。

此支首三句作一排,"打听"四句作一排,末用三字二句收,此定格也。但收处二句,间有大不同者,如《虎头牌》云:"拆洗共烧燃砸。看咱一父母颜面砸。到冷时节有什么替换砸。"作五字两句,又添二字一句,令人无从订证,只得作又一体看矣。末韵须去。此曲又书 [忽都白]。又"也么"二字,是此章定格。("古都白"系外域地名。)

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。"古"又作"忽"。
- [二] (广正谱) 作"关汉卿撰'玉臻丝控'"。
- 〔三〕"在了我",《广正谱》作"在了把我"。
- [四]"打听真实",《广正谱》作"打听得真实"。

唐古歹〔一〕

同前

不图甫能求和得图绣帏里眠图[二]。痛惜轻怜图。不图觉思

得纱窗外月禹儿转函。畅好是疾密明也么天函。

首三句为一排,一句三字作收,定格如是。《正音谱》分析不当,致学者不知正衬所在,于是摹仿关作,一字不敢更易,而"畅好是"与"也么"两助词,遂成定式,不能不用矣。王实甫《丽春堂》云:"畅好是当来也被当晚。"李直夫〈虎头牌〉云:"畅好是悽惶也么天吧。"作者固当就元人句式,而句法正字,不可不知也。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。〔唐古歹〕又名〔倘兀歹〕。
- [[...] "甫", 《正音谱》作"付"。

河西水仙子[--]

杨文奎小令

好花羞上老人头哦。年老簪花不⊕曾羞௵^(二)。赏花不⊕ 趁春光秀哦。到花残蝶⊛也愁哦。

此体即〔水仙子〕之前半首。(〔水仙子〕已见前,取小山小令。)因减去后半首,故加"河西"二字别之。应附前〔水仙子〕条后。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]"曾",《正音谱》作"自"。

华严赞[一]

同前

花迎剑佩函。柳拂卧旌旗函。扇开雉尾五云飞函。香散

染朝衣冠。仰光辉函。愿皇帝万万岁函。

右调自明。但末句应平平平仄仄, 《月令承应》云"这海样思情如何撤倒得①了", 则合律矣。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

行香子[-]

秦竹村小令^[二]

壮岁乡闾邸。养志闲居邸。二十曾年窗下工夫邸。高探月患窟①邸。平步云衢⑪。一①张琴昂。三尺①剑币。五车书邸。

此与诗馀同、自明。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]"小令",《正音谱》作"散套"。

锦上花^[一]

关汉卿散套

展放愁眉冊。休争闲气册。今日容颜币。老如昨日禹册。 古往今来币。恁须尽知册。贤的①愚的②哑劢。贫的①共富的②册。〔幺篇换头〕到头这一①身币。逃难那一②日 ⑤册。受用了一②朝币。一②朝是便④宜册。百②岁光阴币。 七①十④者稀册。急⑤急⑥流年币。滔滔逝水则二〕。 此曲《正音谱》不分换头,大谬。《西厢·闹斋》折,俗增莺莺红娘唱者,即此曲也。末韵须去上,此作前后支皆合。旧谱以两叠分析者为〔锦上花〕,两叠混合为一者为〔河西锦上花〕,可笑。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕"滔滔逝水",《正音谱》作"滔滔如逝水"。

碧玉箫^[一]

同前

黄肇风虔丽。盖下丽春园田(此南可仄)。员外心坚函。使了贩茶船呀。金山寺心事传函。豫章城人月爱圆函。苏氏贤函。嫁了双知县函。天函。称了他风流愿函。

此支首四句作扇面对。中间一字句,须留意,往往有脱去者。《西厢·闹斋》折"行者又嚎。沙弥又哨"下,即脱此句。自实甫有此格,而作者皆依据之,实是误也。双渐苏卿事,元人常用之,盖旧曲有〈豫章城双渐赶苏卿》一剧,今已亡佚矣。"心事传"二句,不必作对。末韵须去。

校记

[一] 此曲见《北词广正谱》。

祆神急[::]

无名氏小令

珠帘闲玉色的画。宝篆冷金兽画。银筝锦瑟D面。生疏了

弦上手配。恩情如纸叶薄色面。人比黄花瘦面^[二]。雕鞍去面。眉黛愁配。数归期三月圆三面。不正觉色的卫又过了中秋配。

此曲元剧中无大出入,惟"归期"句有作七字者,如散曲云:"来今往古英与豪。"《月令承应》云:"踏倒歌彻臣夜不倒暂停。"皆作上四下三,想可不拘。《广正谱》末句作六字,且云必要平平仄仄平平,误矣。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- (二)"黄花",《正音谱》作"花枝"。

骤雨打新荷[--]

元遗山小令

此实是诗馀,故从无入套数者。《正音谱》脱去换头, 余故补之。句调自明。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

[二] "有",《广正谱》作"对"。

驻马听近[一]

郑德辉小令[二]

败叶图将残雨。雨霁风高摧木图杪冊。江乡潇洒雨。数株衰柳罩平桥册。露寒波冷翠荷凋册。雾浓霜重丹枫老冊。暮云收雨。晴虹散雨。落金霞飘册。〔幺篇换头〕雨过池塘肥水面雨。云归岩谷①瘦山腰卵。横空几行塞鸿高呼。茂林千点昏鸦噪呼。日图衔山雨。船舣岸雨。鸟

此与〔驻马听〕本调相似,惟此调末三句,与〔驻马 听〕不同而已。又换头一支,亦与首曲大异,套曲中用此 者不多也。按换头止节去四字二句。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "小令", 《正音谱》作"散套"。

金娥神曲[一]

杜善夫小令[二]

世俗會會。看取會。花样巧翻机杼會三。乾坤腐儒會。天地逆食旅會。自叹我难合會时务會。

此即〔神曲缠〕之第一支也。《正音谱》既列此曲,又取〔神曲缠〕,大误。说详后条。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]"小令",《正音谱》作"散套"。
- [三]"翻"、《正音谱》作"番"。

神曲缠〔一〕

同 前(二)

世俗母母。看取母。花样巧翻机杼母(三)。乾坤腐儒母。天地逆患旅母。自叹我难合乎时务母。〔幺篇第二〕仕途母母。文物食母。冠盖青云得母路母(四)。恩诏宠金门平步母。出母人母里雕轮绣毂母母。坐卧处银屏金屋母母。〔幺篇第三〕是非不可。荣辱食母。功名运前生天注母。风云会一母时相遇母。雷霆震一母朝天怒母。荣华似风中秉烛母母(五)。〔幺篇第四换头〕至如母。有些官禄食母。辨什么贤共愚母。更那母。有些金玉食母。识什么亲共疏母。命福①母。有些乘除母。问什么有共无母(六)。

此支共有四叠,《正音谱》止取其一,为〔金娥神曲〕,别收曾瑞卿散套为〔神曲缠〕,而不知即是一曲也。首二曲句法同,第三曲增末句一,第四曲则句法绝异,故云换头。或云曾曲"写断肠翠盘",与此第四曲完全不同,何得强为合并,不知曾曲第不用环调耳,按其句律,原无异也。余更就曾曲分析之如下:"写断肠不配。翠盘砥。恨无个地缝钻配。一会没乱倒。一会心酸倒。都撮来眉上攒倒。无甚病宿倒。彻松冰腕吼。腹正中愁堆垛满倒。"照此比勘,并无不合、学

者可勿疑矣。余初拟将〔金娥神曲〕一支删去,继思不如 并列,为作家洗疑也。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。[神曲缠]又名[金娥神曲]。
- 〔二〕 《广正谱》作"杜善夫撰'鸥鹭同盟'"。
- [三]"翻",《广正谱》作"番"。
- [四]"冠盖青云",《广正谱》作"冠盖拥青云"。
- [五]"荣华"句下,《广正谱》尚有"品秩似花梢滴露"句。
- 〔六〕"问什么",《广正谱》作"问甚"。

得胜乐^[一] 前曲白仁甫小令 后曲乔孟符〈两世姻缘〉

玉寒露泠泠蛩吟砌⊕。落寒叶寒西风渭水⊕。寒雁儿长空嘹唳⊕。陶元亮醉在东篱卧。〔幺篇换头〕将罗袖卷卧。香醪劝⊕。请学士官人稳便卧。这的是续断弦朝生新镞患 即。直吃的金盏里倒垂莲町^[二]。

此与〔得胜令〕不同。作者用首曲居多,换头往往不用,而乔孟符则止用换头,不取首支,盖亦仅见也。末句六字,非七字上三下四,宜注意。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。后曲见《北词广正谱》。"得",又作"德"。
 - [二] "直",《广正谱》作"只"。

大德乐[-]

无名氏小令

弄粉调朱试罢晓妆命。潇洒似江梅命。妖娆胜海棠命。 风光满画堂母。肌肤白乎雪①香命。穿针刺①绣床母。时 闻金钏响命。春笋纤长母。题诗写乐③章命。真谨成行 愈。功名纸半张母。

此曲别无他曲可证。《大成》不分衬字, 非。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

楚天遥^[一]

薛昂夫小令

花开人正欢命。花落春如醉⊕。春醉有时醒命。人老欢难会⊕。一江春水流帝。万点杨花坠⊕。谁道是杨花命。 点点离人泪⊕。

此亦无他曲可证, 总以五字作句而已。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

天仙令[一]

朱庭玉散套

人初静的。寂乎寞田旅魂惊呼。玉母宇澄澄呼取。银河耿

耿⑪。帘幙æ夜寒生⑪。月æ淡风清⑪。惊鸟绕枝栖未停⑪。蛩雁哀鸣⑪。

此词颇佳, 句法亦整齐可诵, 元人作者不多, 可依此作之。"惊鸟"句须平平仄平平仄平, 勿作仄仄平平仄仄 平。末句可叶仄韵。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

新时令[一]

无名氏小令

郑元和帝。当初有家缘母。骑骏马帝。来过粉墙边母。一段风流帝。佳人二八年母。四月相窥帝。才郎三坠鞭母。心坚石也穿母。如鱼似水效鹣鹣母。郎君梦撒毡母。鸨儿苦爱钱母。瓦罐爻槌帝。凄凉受万千母(二)。夜宿悲田母。则为李亚仙母。

此亦无他曲可证,大抵用在小令,不入套数。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕"受万千",《正音谱》作"受了万千"。

阿忽今[一]

无名氏小令

越图范蠡功成名退呼。驾一叶扁舟回归呼。去弄五湖云水

• 倒大来快活便**•** 宜• 。

此调用者不多,又名〔阿纳忽〕,共四句,末句亦可叶 仄韵。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。[阿忽令] 又名 [阿纳忽]。

山丹花[一]

无名氏小令

昨朝满树花正开厨。蝴蝶图来厨。蝴蝶图来厨。今朝花落委苍苔丽。不见蝴蝶图来厨。蝴蝶图来函。

诸谐皆收此曲,别无他支可校。余按"不见"二字,可以作衬,恰好两排。《大成谱》以末句叠语删去,且云:按文义"不见"二字,不应作衬。则"蝴蝶来"三字,亦不应作叠。不知叠句格,原无一定,即如中吕之〔红衫儿〕,(见前)又如本调之〔庆宣和〕,叠句皆无理可说,安得以无关文理,遽可删去乎?余尝谓《大成谱》之不可据,盖即此等处也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

十棒鼓^[-]

无名氏小令

将茅庵盖了函。独图木图为桥函。携一D壶好酒团。闲访渔

樵冊。洞门半掩半掩无锁钥æ晒。白密云笼罩晒。香风不 企动松花落每^{⊕[二]}。平生吟笑冊。青松影里影里沉醉倒 冊。唱山歌野调⑪^[三]。衲遥被蒙头直®到晓冊。有甚烦恼 嘢。

诸谱皆收此曲,作者可依之。但"洞门"、"青松"二句,《正音谱》与《广正谱》,每语皆分作两句,而"半掩"与"影里",又皆作正字,实是误也。独《大成谱》不误。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- (二)"落",《正音谱》作"老"。
- 〔三〕"歌"、《正音谱》作"声"。

殿前喜〔一〕

无名氏小令

谪仙醉眼何曾开册。春眠花市侧⊕⊕。伯⊕伦笑口寻常开册。荷锸⊕埋⊕。妨何碍⊕。糟丘高垒葬残骸⊕。先生也快哉⊕。

此亦无他曲可证,惟张国宾〈合汗衫〉剧,曾一用之,馀不多见也。且张作排在末支,用代尾声,其句法与此正同,作者可依之。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

播海令[一]

无名氏套数

乌帽歪兜。醉眼开兜。心快哉唧。想贤愚今何在卿。云遮了庾亮楼承。尘生满故国①台兜。幸有金樽解愁怀兜。 高歌归去来兜。

诸谱亦皆收此曲,皆不分正衬,与中吕调不同。句法 颇整齐可诵。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

大喜人心^[一]

无名氏套数

诗书诗书润几斋⊕。任落€魄Œ在落€魄Œ无妨碍⊕。脱Œ 利名浮云外⊕。俺窝中好避乖⊕。

此曲首二句作叠字体,而《正音谱》将"任落魄"断句,以为是叶韵处,是大误也。南曲中如〔醉扶归〕,亦有此格,学者可无疑也。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

醉春风[]

贯酸斋散套

羞画远山眉命。不@忺宫样妆丽。平白®w招揽这场愁

免。在了想**兜。那日**图恩情免。旧时风韵免。改模夺**图样**兜。

按此与中吕宫曲,竟是一样,所异者止少一叠字耳, (广正谱) 删去良是。

校记

〔一〕此曲见《太和正音谱》。

间金四块玉[一]

同前

冤家早是没寒胆量呀。遭逢着狠毒寒爷娘呀。赤田紧的家私十乎分快哦。生纽做水远山长哦。

三句上四下三,一句上三下四收,此定格也。《正音谱》以"赤紧的"、"生组做"作衬,实误。《大成谱》收无名氏散曲云:"寒斋只①恐无良酝配。岂虑着④灭⑤烛①留髡 ①、希恕吾盘餐无兼味 ②。当检点设②榻①横陈函。"较可依据云。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

减字木兰花[一]

同前

早是愁怀百①倍伤⑪。那更值⑤秋光卿。逐⑨朝倚定门儿望卿。怯⑤昏黄⑪。怕的②是塞角②韵悠扬⑪。

此与诗馀不同,首二句五言,第三句七言,第四句三

字,第五句五字,平仄照此式。诸谱皆收此曲,欲一校他作,而行箧无书,不能也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

高过金盏儿[一]

侯正卿散套

此曲应入仙吕,附于[金盏儿]本条下,《大成谱》极有见地。余以依据《正音谱》,故一仍其旧,实则非也。按〔金盏儿〕有三格。一为正格,见第二卷仙吕宫内。(录王伯成《天宝遗事》内"信难通恨无穷"一支。)一为高过格,即此曲式,盖用〔金盏儿〕本调四句,而以黄钟〔六幺实催〕作收,黄钟较双调为高,故云"高过"。一为低过格,盖用本调〔金盏儿〕六句,而以般涉煞作收,般涉较双调低、故云"低过"。如曾瑞卿《留鞋记》云:"咱两个最相知低、故云"低过"。如曾瑞卿《留鞋记》云:"咱两个最相知低。子细说①真实②闭。练待等闲泄①漏了春消息②图。我则家赔着②笑脸儿厮央及⑤闭。索①与你金镮儿重改造⑤。银掠①儿似新的⑥配。(以上〔金盏儿〕)你休反悔呼。一言既出①⑤。驷马难追呼。(以上〔金盏儿〕)你休反悔呼。一言既出①⑤。驷马难追呼。(以上百金盏儿〕本调四句,接〔混江龙〕别体收也。如杨西庵套数云:"减容姿呼。瘦腰肢便。绣床尘满慵针指哦。眉懒画粉羞施呼。(以上〔金盏儿〕

四句)憔悴死⑪。无尽闲愁将甚比⑤。恰如梅子雨丝丝⑪。 (以上〔混江龙〕别体)"仙吕与双调,同是工调,故可云 "平过"。所云〔混江龙〕别体者,盖元人有此式,西庵用 之。《琵琶·陈情》出,曾一倚声,词云:"空嗟叹⑪。山寺 日高僧未起⑥。算来名利不②如闲⑪。"惟传唱此体者少耳。 〔六幺实催〕见董词。

校 记

[一]此曲见 (太和正音谱)。

对玉环[-]

无名氏套数

歌舞婵娟⑪。风流胜玉禹仙卿。拆散姻缘卿。柳青忒凰爱钱⑪。佳人蓦禹上船唧。书生缘分禹浅卿。几句新诗⑦。金山古寺边ণ。一郎曲郎琵琶卿。长江秋月禹圆卿。

此调至美听, 替人以句法似〔碧玉箫〕, 洵然。但〔碧玉箫〕有一字句, 又通体非完全整齐, 故此曲较更美也。余谓南吕〔挂金素〕, 差可仿佛耳。元人小令中, 往往以此曲与〔清江引〕相合, 名〔玉环清江引〕, 明清间至有用入舞剧者, (南曲中如〈玉合记〉、〈钧天乐〉皆有此曲, 作舞态歌者。) 不必定入套数也。通体全对亦可。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

青玉案[一]

无名氏小令

插宫花饮御酒同欢乐③回。功劳簿上写着⑨回也么哥⑥^[二]。万载标名麒麟阁①回。封妻荫子雨。进禄⑤加官⑥。想人生一①世了⑪。

此与诗馀同,但多"也么哥"三字作格耳。第二句贺 方回作"但且送芳尘去",是六字折腰句,此则上二下四, 微有不同也。《乐府群珠》亦载此调,亦有"也么哥"三 字,盖此章定格矣。末句用仄仄平平去,亦可。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "着",〈正音谱〉作"上"。

鱼游春水[一]

无名氏小令

角田门儿关师。夜香残册。空着倒人还到。直等到更阑卧。他今夜不田来呵咱身上慢卵。闪的我孤单孤单不田曾惯倒。鲛绡泪不田干倒。

此曲旧谱分句不清,如"闪的孤单"作四字句,不知实七字一句也。贾仲明《金童玉女》剧,亦有此曲,第六句云:"声动关山感归梦⑪。"可证非四字、五字两句矣。末句可叠。《大成谱》入小石调。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

秋江送[一]

无名氏小令

财和气命。酒共色企品。四般儿很利害品。成与败品。兴又衰配。断送得利名人两鬓白金品。将名缰自解田。利锁顿开西。不正索企置田宅金品。何须趱金帛金品。则不如打稽首疾免忙归去来册。人老了也北邙山上丘土里埋倒^[二]。

此支在元词中别无它曲可较,惟〈雍熙乐府〉有之,下接〔青哥儿〕,故〈广正诸〉亦云,可入商调也。(〔青哥儿〕每协入商调)"人老了也"四字,〈正音谱〉作正,余按〈雍熙〉作衬,并附〈雍熙〉一曲,以资研讨。词云:"清闲道帝。无事仙⑪。讲的是黄庭道德①篇⑪。酒三杯帝。诗一①联⑪。醉了呵青松直下自在眠⑪。仙鹤又舞翩⑪。顽童又笑喧⑪。谁似俺清闲⑪。蔴袍与藤冠⑪。常则是啖柏餐松养道元⑪。我只待跨鹤兜游阆苑⑪。"据此与无名氏小令正同也。余谓此支颇长,不妨专供小令用。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]"人老了也北邙山上丘土里埋",《正音谱》作"入老了也,少不得 北邙山下丘上里埋"。

枳郎儿^[一]

柴也愚小令

访仙家刪。访仙家刪。远远入禹烟霞刪。汲卧水新烹阳 羡茶刪。瑶琴弹罢刪。看满园金粉落⊜松花刪。

此曲似商调〔浪里来〕,元词中无他曲可较,作者按此填词可也。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

河西六娘子^[一]

陈大声小令

天生下一田捻儿玉母娉婷丽。都道是能倾国田又倾城丽。乍相逢问不正的名和姓丽。笑脸乍春生丽。闲把画阑凭雨。 比那观音少净瓶册。

此是正格,亦有将第二句作七字上三下四者,如《大成谱》所收《雍熙乐府》二曲,一云"有丹青难画难描",一云"穿一企套素缟衣裳"是也。而"笑脸乍春生"二语,亦有代以叠句者,均可不拘。此用在小令,少入套数。

校 记

[一] 此曲见《北词广正谱》。

皂旗儿[一]

无名氏小令

炕煖窗明草舍低⊕。谁及⊕⊕。周公枕上梦初回⊕。呀 ❸。周公枕上梦初回⊕。嗏。直€睡到上三竿红日€€。

此曲叠句,〈正音谱〉与〈大成谱〉皆无之,独〈广正谱〉作叠,玄玉必有依据也。第四句止叠"梦初回"三字亦可。"嗏"字亦可用"呀"字,任择其一用之,亦可别寻一协韵字代,此与越调〔酒旗儿〕不同。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

本调煞[-]

乔梦符散套

想思成病何时慢命。更拚得①不①茶不②饭⑪〔二〕。直⑨ 熬得海枯石④烂酚。

此无衬字, 阅之自明。凡用双调本尾者, 即此也, 与 南曲句法亦同。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "得",《正音谱》作"个"。

鸳鸯煞[一]

贯云石散套

梅花枝上春光露倒。椒盘杯里香风度倒。(以上二句一定不移) 帐设①鲛绡⑦。帘卷虾须倒。(以上二句可以增减,又可作三字句) 唱道(此二村字必不可少) 天赐长生⑦。人皆赞祝② 倒。(以上二句亦可增加) 道德巍巍众臣等蒙恩露倒。(此句七字亦可分为两句,或用暗韵,亦可作上三下四) 拜舞嵩呼⑪。万万岁当今圣明主卿。

此是〔鸳鸯煞〕之最简单者,其他元词,皆有增句者也。最难订正者,莫如《西厢·闹斋),惟据吾说求之,亦自可通。又有将前四句重叠作之,省去"唱道"定格二句者,究不多见也。(只王伯成"不觉天颜"套煞如是云。)今将实甫、伯成两曲列下,其他略之。

王实甫《西厢·闹斋》煞云:"有心争似无心好⑪。多情却见被无情恼⑪。劳攘了一①宵⑪。月儿沉⑪。钟儿响⑦。鸡儿叫⑪。(以上用四字句一,用三字句三,最为少见云。)唱道玉色从归去得①疾⑪⑦。好事收拾⑨得①早⑪。道场①毕①诸人散了⑪。(此句七字用上三下四句) 酩子里归家葫芦提闹到晓⑪。"按此与贯作虽异,而线索尚可寻绎也。至王伯成曲则更异矣。

王伯成散套煞云:"惊魂不卧挽行云住命。暗云已逐患西风去印。藏却玉色骨正冰肌矛。埋尽怨红愁绿色町。(以上四句照本格不误)蛾眉宛转难为主⑪。马足踏荡无寻处⑪。有一事将军矛。索①再三踌躇⑪。(以上四句,仍将前四句连环

作之。以下省去"唱道"云云四字句二。)示敢望山陵般修坟墓町。思着曾伏舍侍鸾舆町。你却少赠与杨妃半堆儿土兜。"(以上即用收处三句,紧接上文,"唱道"二句减去矣。)接此亦与贯作绝异,〔鸳鸯煞〕中,以此为最奇矣。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

离亭宴带歇指煞 王实甫〈西厢记〉

再休题春宵一企刻 ①千金价配。准备着寒窗更守十⑨年寡配。(以上用〔离亭宴〕首二句) 精诗谜的社家配。 本拍①了迎风户半开帝。山障了隔①墙花影动帝。绿①惨了待月遥西厢下晒。你将何郎傅粉搽晒。他自把张敞眉儿画晒。(以上是 [歇指煞],以下再作一遍。)强风情措大面[二]。晴干了尤云殢雨心帝。悔过了窃①玉金偷香胆命。删抹了倚翠偎红话晒。淫词儿早则①休 至可。简帖①儿从今罢晒。(以上仍是 [歇指煞],即"诗谜"至"张敞"六句也。)尚兀自参不透风流调法①即[三]。从今后悔罪了卓①文君哦。你与我游学多去波汉司马呼[四]。(以上再用〔离亭宴〕末三句收煞之。)

此调以此曲及马东篱《秋思》煞为正格,两曲语语皆同也。亦有将〔歇指煞〕只用一遍者,亦可。旧谱都作〔歇拍煞〕、实误,盖用歇指调之煞尾也。歇指调曲牌,今不复传,所留遗者,止此煞而已。 《大成谱》直书〔歇拍〕。又云:"〔歇拍〕之义,乃是将〔离亭宴煞〕、摊破句法格,第三至

第八共六句,再叠一遍,盖取其调长而缓缓收煞,故谓之[歇拍]。"直是望文生义,万不可信。北词十一调中,本有歇指一门,惟曲子亡佚耳。况如《大成谱》云"缓缓收煞",宜名"缓拍",不当云"歇拍",且歇拍之意,盖歌者止用散声不用板节,故曰"歇",本宋人大曲中名,今南词越调[入破]一套,末曲尚沿此名,亦不用板,足征歇拍之义,非缓缓收煞之谓也。此调至长,作者须饱满,勿露窘态,末句"汉司马"三字,必须去平上。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] "风情揩大", (广正谱) 作"风情的揩大"。
- [三] "法",《广正谱》作"发"。
- {四]"你与我游学",《广正谱》作"你与我学"。

收 尾^(一)

王子一《误入桃源》

筵前一①派仙音动⑪。摆列患着®玉愚女金童땐。脱离了尘缘凡想赴瑶宫砥忍。谁想采药天台遇仙种땐。

此收尾最明白。但非双调尾,实越调尾耳。本调尾应 依前乔梦符格。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

离亭宴煞[:-]

王实甫散套(二)

闲来膝卧上横琴坐卧。醉时林下和衣卧町^(三)。畅好快活 ⑨町。乐天知命随缘过卧。为伴侣唯三个哦。明月清风共 我邸。再不把利名侵岙。且须将是非躲晒。

此是〔离亭宴〕本调煞,盖以〔离亭宴〕一曲,列在 末支,即云〔离亭宴煞〕也。阅之自明。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] (广正谱) 作"王实甫撰'得又如何'"。
- [三] "醉时林下",《广正谱》作"醉时*林下"。

〔附〕双调套数格式

普通格

〔新水令〕、〔驻马听〕、〔沉醉东风〕、〔折桂令〕、〔沽美 酒〕、〔太平令〕、〔鸳鸯煞〕

马致远《青衫泪》

[新水令]、〔驻马听〕、〔步步娇〕、〔搅筝笆〕、〔雁儿

落〕、〔小将军〕、〔沉醉东风〕、〔拨不断〕、〔挂玉钩〕、 (沽美酒〕、〔太平令〕、〔川拨棹〕、〔七弟兄〕、〔梅花 酒〕、〔收江南〕、〔水仙子〕、〔太清歌〕、〔三煞〕、〔川 拨棹〕、〔鸳鸯煞〕

贾仲名《金童玉女》剧

[新水令]、〔庆宣和〕、〔早乡词〕、〔挂玉钩〕、〔石竹 予、〔山石榴〕、〔醉娘子〕、〔相公爱〕、〔一锭银〕、 阿纳忽〕、〔小拜门〕、〔慢金盏〕、〔大拜门〕、〔也不 啰〕、〔小喜人心〕、〔风流体〕、〔忽都白〕、〔唐兀歹〕、 〔青天歌〕、〔川拨棹〕、〔七弟兄〕、〔梅花酒〕、〔收江 南〕、〔鸳鸯煞〕

马东篱散套

[夜行船]、〔乔木査〕、〔庆宣和〕、〔落梅花〕、〔风入 松〕、〔拨不断〕、〔离亭宴带歇指煞〕

杨显之《风雪酷寒亭》剧

〔新水令〕、〔沉醉东风〕、〔乔牌儿〕、〔七弟兄〕、〔梅花 酒〕、〔收江南〕、〔尾声〕

按双调套格至多, 略举五式, 亦足应用矣。

卷 四

北越调 (共三十五章。用六字调)

斗鹌鹑[一]

宋方壶散套

此调定格四字八句,三字两句也。通体俱用上声韵。 (大成谱)备列各体,至有用平韵者,实不可为法。凡韵上一字,必须去声,连韵作去上方妙。词中"暮鼓"、"去橹"、"间寒阻"皆律度精细处,宜从。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

紫花儿序[-]

同 前(二)

瘦岩岩香消玉 国城 命。冷清清夜水更长 命。孤另另枕剩衾馀 甸。羞花闭月 虽命。落 图雁沉鱼 甸。踌躇 ⑨ 甸。从今后谁寄萧娘一 ④ 纸书 甸。无情无绪 甸。水淹蓝桥 雨。梦断华胥 甸。

首三句四字,作扇面对,"羞花"二句承之,次二字韵句,连下文七言句为一组,"无情"句单领,下四字二语仍对,此定格也。惟"踌躇"句亦有用叠语者,如曾瑞卿散曲云"如蚧如鳒",为此调所仅见,然按《大成谱》作"如蚧如鹣",以"如蚧"作赠字,仍是两字叶韵语也。其他则元词大抵相同。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕《广正谱》作"宋方壶撰'落日遥岑'"。

金蕉叶[一]

雍熙散曲[二]

一企曲企阳关未已命。两字功名去急企命。四海离愁去国企命。半霎儿难忘恩德企命。

此曲旧谱皆作七字四句,本无不可,但与正宫〔脱布 衫〕毫无区别,余故认定作六字句也。通体用韵,平仄不 一,如王子一散套,用"峦"、"湍"、"馆"、"疃"、为两平 两仄,王实甫〈西厢〉用"守"、"走"、"休"、"由",虽亦两平两仄,而前后不同矣,不如纯用仄韵之为愈也。子一词云:"短墙外山环翠峦倒。小桥下溪流锦湍衄。停阁①了云窗日æ馆吧。收拾倒向烟村雾疃哩。(拖碗切)。"实甫词云:"但去处行监坐守匣。谁着你迤逗的胡行乱走吧。此一①节①呵如何诉休卧。索与他知情的犯由匣。"附录于此,以见同异处。

校记

- [一]此曲见《九官大成》。
- [二] 《九宫大戒》作"雍熙乐府"。

小桃红(-)

张小山小令

满庭落舍叶舍响哀蝉⑪。秋入禹生绡扇⑪。池上芙蓉锦成片⑪。雨馀天⑪。倚阑只①欠如花面⑪。诗题翠笺⑪。香消金串⑪。罗帐又孤眠⑪。

此曲文字颇佳,且一字不衬,最为可据。王实甫〈西厢·联吟〉折,首云"人间看波"是宾白,非曲,〈广正谱〉别作一体,实是不当,〔小桃红〕从无四字句开端也。"雨馀天"本是三字句,今人歌〈占花魁·劝妆〉此曲,于"地天长"句,强作"地久天长"四字句,更为诧异,天下强作解人者不少也。"诗题"二句,亦有只用一语者,不必从。

校 记

〔一〕此曲见《太和正音谱》。

踏阵马^[一] 王伯成 (天宝遗事)^[二]

天上少分。世间无倒。风流共许倒。聪俊皆伏图图。举 止非俗@@。建座祠堂亲供养命。奈何艳姿难塑@^[三]。 倒凤颠鸾命。落倒雁沉鱼卧。

此章必列〔斗鹌鹑〕前、犹双调〔珍珠马〕、[五供养] 冠〔新水令〕前也。"奈何"句本六字、上二下四、而〔广 正谱〕作"奈何艳乐》。难描塑"、竟成折腰句、又《太平 图》云"似同那个人酬和印",为上四下三句,令人无从考 正, 余意依此式可耳。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] (正音谱) 作"王伯成 (天宝遗事) 套内"。
- [三] "奈何艳姿难塑"、《正音谱》作"奈何艳难描塑"。

天净沙[一]

吴西逸小今

江亭远树残霞丽。淡烟衰草平沙丽囗。绿柳阴中系马 @。夕**%**阳西下**@**。水村山郭人家**@**。

此调流传词家已久,盖自东篙"枯藤老树"一曲后, 后人无不效之, 西逸亦仿之也。王实甫《西厢·听琴》折 "莫不是"一曲,但多衬字,与此若合符节也。惟多用在前 数段,作散板曲唱耳。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。〔天净沙〕,《正音谱》作"天净纱"。
- [二] "衰", (正音谱) 作"芳"。

调笑令[一]

宋方壶散曲^{〔二〕}

肺腑愈。恨怎舒愈。三叠每阳关愁万缕雨。幽期密度约思欢爱处雨。动离情暮云无数雨。今夜月每明何处宿①即。依依古岸黄芦舟。

此一字不衬也。"肺腑"之"腑",可叶平韵。首三句为一组。"幽期"二句为一组。"今夜"二句为一组。此曲亦有用在[小桃红]前者。《正音谱》收王子一散套,与此正同。

校 记

- (一)此曲见《九宫大成》。〔调笑令〕又名〔含笑花〕。
- [止] 《九宫大成》作"散曲"。

秃厮儿^[一]

李邦基散曲[二]

浩浩寒波野鸥⑪。潇潇夜雨兰舟⑪。津亭送别④风外柳 ⑪。甚不庇解系离愁⑪。悠悠⑪。

此章首句亦可叶仄韵,第二句则无不用平韵也。"系离愁"须用韵,元人有不协者,如无名氏散曲云:"才灭烛①早魂魄①②。昏迷⑪。"〈王西厢〉云:"何须你一一问句。缘

由⑪。"究不可从。

校 记

- (一)此曲见《北词广正谱》。〔秃厮儿〕又名〔耍厮儿〕、〔小沙门〕。
- [二]《广正谱》作"李邦基撰'百岁光阴'"。

圣药王[一]

无名氏 (赤壁赋)[二]

曲①未终 ②回。韵更清丽。似子规枝上月每三更明。低一①声册。高一①声册。似东风花外锦鸠鸣册。斜月每睡闻莺册。

此章首三句与次三句扇面对,而以末句五字结之,此 定格也。(广正谱)云,末韵可仄,未敢附和。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]《正音谱》作"无名氏《赤壁赋》第三折"。

麻郎儿[一]

王实甫〈西厢记〉

这是令他人耳聪⑪^[二]。诉自己情衷⑪。知音者芳心自懂 ⑪。感怀者断肠悲痛⑪。〔幺篇换头〕这一④篇与本宫⑪。始终⑪。不同⑪。又不⑤是清夜闻钟⑪。又不⑥是黄鹤⑨醉翁⑪。又不⑥是泣⑥麟悲凤⑪。

此调首支颇易作、所难者换头处短柱韵耳。所谓短柱

者,盖两字一韵也。《西厢·酬韵》折云,"忽听⑪。一①声 ⑪。猛惊⑪。"与此曲云云皆是,创于虞伯生之〔折桂令〕。(见陶南村《辍耕录》)至徐文长《四声猿》〔收江南〕,而 才大如海,不可强学矣。此调从无单用首曲者,须注意。

校记

- 〔一〕此曲见〈北词广正谱〉。
- 〔二〕"这是令",《广正谱》作"这的是令"。

东原乐^[一] 王实甫 〈丽春堂〉^[二]

纵得①山林趣丽。惯得①礼法①疏丽。鞍马区区燕南路丽。 我如今拣溪山好处居函。为什么不例归去函。被一①片白密云留住函〔三〕。

此词元剧大都相同,惟"拣溪山"句有七字者,如实甫《西厢》云:"月朗风清恰①二更⑪。"白仁甫《东墙记》云:"他一①片胡言都是空⑪。"与此小异,按诸格律,似应作七字也。《大成谱》以《焚香记》作正格,而此句云:"明白④夫妻愁也不愁⑪。"亦作七字。余谓若将"溪山"句作"我如今拣溪山好处居ণ。"则与他句自无不合矣。末韵须去。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] 〈正音谱〉作"王实甫〈丽春堂〉第三折"。
- [三] "白"、(正音谱) 作 "野"。

络丝娘[一]

同前

流落企的身无所居邸。甚也有安排我处邸。吕望严陵贯 今古邸。也算春风一企度哦。

此章共四句,最为正格,惟作者辄有增减,乃至不能一律,如《太平图》云:"一①处处泉廉水让⑪。一①年年风薰露香⑪。这等韶华⑦。春盎绣壤⑪。(合)浅斟低唱唧。"此第三句七字变也。又云:"则听得莺语喧金梭织柳⑪。惹得个红树底蜂僝蝶兜僽噉。待想戴颙也泛者斗酒唧。春风会消受咿。"此末句四字变五字也。无名氏《不伏老》云:"谁饿住那尉迟敬德①卿。羞得②我脸上无皮唧。(以下增句式)如何支讳唧。怎地支持唧。则被你败脱谎也军师徐勋②卿。(增句至此止)船到江心补漏迟啣。我不解你其中心意⑪。"此增四字三句者也,是最少见。《占花魁·劝妆》云:"拣一②个潘安美貌⑦。司马文章⑭。(首句变成二句)投鱼水相谐俪伉甸。就是恁萱堂也难阻挡⑪。这冰人都凭者老娘执①掌配。"此破首句七字作八字两对句也。此曲变格,已尽于是,作者但就正格填词斯可矣。

校记

(一)此曲见《太和正音谱》。

送远行[一]

郑德辉 (月夜闻筝)

寒波照落雲晖冊。敛滟涨玻璃冊。山色⊕冥濛雨亦奇冊。

若共西施两处比函。淡妆浓抹相宜函。

此曲止有郑作,他无可证,惟《正音谱》第二句脱"涨"字,第四句脱"处"字,遂失本调格式。《大成谱》以"若共"二字作衬,未知何据。

校记

[一]此曲见《北词广正谱》。

绵搭絮[-]

丽春堂[二]

也不是采山的樵子雨。耕种的农夫丽。往来的客田旅雨。谈笑的鸿儒丽。伴着的是茶药圈琴棋笔砚书丽。秋草人情即 ()新疏丽。虽是簑笠(金纶竿雨(三)。钓贤不()的愚丽。

此与南曲无涉,南词虽亦有此名,而句法绝不相类也。南词云:"草芳风暖正春深• 见汉寝秦陵• 跨骊山苍翠森• • 边华山阴• 。雷首将临• 见见巨灵仙掌• 。太白豪吟• • 我这里东望长安• 。千仞山遥日晌金• 。"〈广正谱〉云:"此章句字不拘,可以增损。"顾增损之格,亦有数体,因历举之,为作者告焉。首四句不叶韵者,如关汉卿〈哭香蹇〉云:"玉金簪初绽• 。金菊每才开• 。碧梧恰• 唐。翠柳微凋• 。 都做了野草闲花满地愁• 。说与那教坊司仙音院莫落每后• 。若①得①些松闲• 。娘娘做取个九月九• 。"此末韵作仄,与实甫〈西厢〉第二本同者也。至增句有四字者,如乔梦符〈两世姻缘〉剧云:"论文呵有周公礼法• 即。论武呵代天子征伐• 即。你不学云间翔风• 他便似井底鸣蛙• 即。你这般摇

旗呐舍喊币。簸土扬沙吧。踅蹇磨磨币。叫叫喳喳吧。(以上是四字增句)你这般握武兴威待怎么吧。将北海尊罍做了两事家吧。你卖弄你那挡吒吧。你若指一①指该万剐吧。"此增句在七字句前者也。又增句亦有三字者,如王伯成《天宝遗事》云:"这落患花满地币。残红起有馀哦。一①树铅华币。蕾不印成恰僵吃。俺深闺凤帏中锦绣铺吧。把赏心币。渐消除吧。教醉魂币。越恁糊突兜吧。谁是主吧。(以上五句是增句)半入患池塘半尘污吧。倦凝停春色①共情缘币。到头来总是虚呼。"此增三字句,在七言二句之中者也。又有将首四语减去二句,而第五句作六字者,如郑德辉《月夜闻筝》剧云:"你不①疾兜快币。报与高圭吧。(以下减四字二句,用六字一句)犹兀①自等甚的①明。这其间船到江心补漏迟配。当日搬弄我的是高圭吧。今日个事发也怎离你吧。"此减去四字二语,将第五句变作六字折腰句也。《大成谱》所列各体,分别正赠,亦未妥当,如余所述,则增减格较为可据矣。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- (二)《广正谱》无注明作者及出处。《正音谱》作"王实甫《丽春堂》第三折"。
 - [三]"虽是簑笠",《广正谱》作"簑笠"。

拙鲁速[一]

王西厢[二]

碧荧荧 (四) (三)。短檠灯 (四)。冷清清 (四) (四)。旧围屏 (四)。灯儿又不(归明) (四)。梦儿又不(印成) (以上六句难得更改) 窗儿外渐零零的风儿透疏棂 (明)。(此七字句,亦有作八字二句) 忒楞

楞哑河山。纸条儿鸣呼。枕头儿上孤另呼。被窝儿里寂静 即 (此二句亦有减去者) 你便是铁卫石 图人铁石人也动情 呀。 [幺篇] 怨不正能 即。恨不正成 即。坐不正安 还可。睡不正守 即。有一日柳遮花映 即。雾障 云屏 即。夜阑人静 即。海 皆山盟 即。(此二句即上曲"窗儿风儿"之七字句,变作八字二句) 恁时节 () 还可。风流喜庆 即。锦片也似前程 即。美满恩情 即。 略两个画堂春自生 ()。

此曲句调,亦有多寡不同,已一一注明句下,但增减 处有非数语可尽者,如《太平图》云:"拟赋诗册。雨儿催 **配。欲思飞觞尔。月因儿随邸。只看临居处的孤高团。子鹤妻** 梅毗。(以下四字句,即"枕头"、"被窝"二语,移至此处 者也) 真何他原醒与伶醉⑪。早柳眠花睡⑪。(以下仍用原格) 有绕几香云萦一正穗呼。好把那逸每兴追呼。镇日间绿思倚红偎 所。有时节E渴E吞江渴吞江借作垒函。"此句法未改、但将前 后次第移易也。又实甫他作云:"则见他走将来闭。气冲冲 他。怎不正教人矛。恨匆匆迎。说得人来怕恐•。早是不卫曾转 动配。女孩家直恁啊喉咙呀。紧摩拢呀。将他拦纵呀。则恐怕 夫人行把我来厮葬送⑪。"此"拦纵"下减去四字二句也。又 关汉卿 (哭香囊) 云: "比当日帝。黑卫河秋•·则①不①争 尔。拥着貂裘氏。向前待问候 D. 只见淡淡双蛾紧相斗 D. 翠 眉皱⑪。手按着骅骝嗵。龙卫太卫太卫战又怯娇又羞嗵。"此 "貂裘"下减四字一句,"骅骝"下减四字两句也。最奇者 莫如王实甫《丽春堂》及郑德辉《月夜闻筝》二曲,句读 大异,只得认作又一体矣。王作云:"我如今倚年高咫尺①鸾 舆函。仗功劳敢喝金吾函。瞒不过这奉玉多函。我行的田去

处吧。那一①个闲人敢拦住吧。这个无徒吧。你是我断没多来的家奴吧。你怎敢我根前我根前无怕惧吧。"此将首四句变作七字上三下四语,而"家奴"下又减去四字两句也。郑作云:"眼前得连累吧。委实怎伶俐哦。教帝王行奏知哦。手诏单于赦了您罪吧。我觑也至容易吧。他每觑波有恩义哪。教悄悄入多宫帏吧。只告舞霓裳杨贵妃呀。"此将首三字四句减去,而四字语后加一句。"手诏"、"我觑"二语,盖即"窗外"、"忒楞楞"二语,推"我觑"句变作六字折腰语。"他每觑"、"教悄悄"二语,盖即将"窗外"、"忒楞楞"二语,重叠作一遍,而下文复减去"枕头"、"被窝"二句也。此调骤观之,几不知为〔拙鲁速〕。旧谱中虽各体备列,亦未说明。余轴绎数四,诠释如此。盖元词虽变化多端,终有线索可寻,万不可粗鲁读过。

校 记

- (…)此曲见《北词广正谱》。
- [二]《广正谱》作"王实甫撰《西厢记》"。
- 〔三〕"碧荧荧", (广正谱) 作"对者盖碧荧荧"。
- [四] "冷清清",《广正谱》作"倚者这冷清清"。
- [五]"忒楞楞",《广正谱》作"忒楞楞的"。

雪里梅[一]

明朝乐童^[二]

真主武功成愈。四海睹文明愈。韶濩咸英愈。虞廷兽舞命。岐山凤鸣愈。

此调创自〈董西厢〉, 应以董词作则, 但董词诸阕, 颇有不同。余旧校董作, 曾一一细核正衬, 顾字之多少, 调之平仄, 仍不一律, 独句读可以为式耳。因录如下、为学

者研习之资。董词之最简者,如"莫烦恼莫烦恼汤。放心地放心地倒。是必见是必见卿。休恁。(此下当亦有叠字,今脱讹)做病做气倒。"何以知"休恁"下有叠字也?试观他作云:"选甚士农工商吧。一地里闹闹攘攘吧。折兜漠寒老的小的觅。俏的村的觅。满坛里热荒倒。""俏的"句亦四字,故知"休恁"句亦必四字也。或云,董词他作,"休恁"句亦可字,故知"休恁"句亦必四字也。或云,董词他作,"休恁"句亦有二字者,如"然憔悴尚天真'明。纤腰细褪罗裙'则。下得不见问'明'是亦二字句格也。不知有"有,两字处只有二首。(其一即"休恁"句)其馀如"六丁黑煞"、"共他鸳衾"、"玉容如花"、"索甚言破"、"罢了随喜"、"九伯了法宝",无一非四字句,安得以偶然脱讹,反以不误为误耶?惟诸曲文字,皆非上乘之作,余故采取明乐章,而仍以解元诸作疏证之,当可晓然矣。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》[雪中梅]前五句。
- [二] (正音谱) 作"中和乐章"。

古竹马[一]

陈存甫 (误入长安)

也不素征鞍轻压①的。征靴微抹②的。征靴紧跨的。不②刺 图刺图直图赶到海角天涯的。生图熬的图两事家的。心惊胆战免。力困神乏的。见他的。见他的。战战兢兢免。怯怯乔乔免。黄甘甘容颜如蜡③渣的。全不见武艺熟图滑图的。〔幺篇换头〕我从来劣图性难拿的。正恼犯如何收煞图〔三〕。见咱的。赶他的。也撞阵充军免。倒戈弃甲①的。

纵辔加鞭催战马⊕。恨不的翦断紫稍⑦。踏斜宝镫⑦。顿 宽玉€勒€⑦。摆损金削ೀ。

此章别无异格、换头可以删省、惟《大成谱》所收 "锁魔镜"二曲,句法有不尽同者,录之以尽此曲之变。词 云:"显志酬这场征斗吧。杀妖魔干死干休配。我和你敢做敌图头 m。不E刺患刺患紧骤骅骝m。(以上四句与本调格同,以下 异。)我便宽兜砸。运筹砸。 植袍捋兜袖砸。 征骖驰骤砸。 显神通 变化挡搜册。到今日怎地干休配。(以上省去"两事家"三句, 直接自"见他"做起,且增四字二句。) 你少忧⑪。 莫思愁 ⑪。我卒①领天兵团。显耀神威团。走石国吹砂风乱吼吼。" (以上再自"见他"做起,复将末句四字省去。)换头云: "显出企我六禹臂三头的。密禹匝图匝图列图着图戈矛的。(以 上与原格同,以下增一句。) 齐臻臻统领貔貅砸。(此是增 句)这厮命休⑪。尽头噉。(以下省四字句二语。)大小天兵 齐下手配。號的他荒荒乱乱配。心惊胆战困。悲悲切田切田团。 鬼哭①神愁⑪。"细按句读, 异乎原格者, 十之三四, 作者 不必依据,仍从原格为是。至《广正谱》所收无名氏"月 娥音容杳杳"一曲、句调绝异、恐非此曲、虽玄玉云"又 必换头",然无可比附,余不敢从同焉。

校 记

- (一)此曲见《北词广正谱》。
- (二) "正", 《广正谱》作"是"。

郓州春^(→) 王伯成 (天宝遗事)^(□)

这游蜂忙煞卫寻芳小翅羽兜。一卫日禹花香都采足卫兜。没添和

甜丝丝毫。蜜蜜酿出亚酚。全不正似催苦淹淹情绪酚三)。

此是正格、末句作上三下四。又有作上四下三者,如 关汉卿《调风月》剧云:"麻线道上_{不和你}一①处行⑪。"是 又平韵煞矣。作者任用之可也。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- (二) 〈正音谱〉作"王伯成〈天宝遗事〉套内"。
- [三]"似",《正音谱》作"顾"。

眉儿弯[--]

豫让吞炭[二]

谁必你官二品币。车驷马冏。待古有德行的富贵荣华丽。想着俺那有恩义的主人公放不臣下冏。我故来报答印册。报答印册。投黑合①煞①即(三)。倒惹一①场币。旁人笑话册

右调自明。惟"报答"叠句,诸谱皆连属下句,作"报答没合煞",实则非也。《大成谱》收散曲〔眉儿弯煞〕,恰在叠句上节曲,如"又不敢道间阻卧。间阻卧。(叠)"以是知非连属下句者也。"恩义主人"句,亦有作五字者,不必依从。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]《正音谱》作"无名氏〈豫让吞炭〉第三折"。"无名氏"当为杨梓。
 - [三] "报答①配。没是合①煞①配",《正音谱》作"报答的没合煞"。

酒旗儿[一]

流红叶[二]

海上将书来创。房外无人至创。谁替你打官司创。你染病和咱软了四肢创。你敢别倒不见见些风情事创。谁教你向唐天子行花儿叶倒子倒。元来你心在长安市。

此章一名〔皂旗儿〕,又名〔皂旗令〕,与商调不同、通首配搭衬字、调至美听,末韵须去。《大成谱》又收《豫让吞炭》一曲,与此全同,不必指为又一体也。

校记

- (一)此曲见《太和正音谱》。〔酒旗儿〕又名〔皂旗儿〕、〔皂旗令〕。
- [二]《正音谱》作"白仁甫《流红叶》第三折"。

青山口^{〔一〕} 无名氏 (伯道弃子)^{〔二〕}

这里 哪那里 哪面 ① 忙里 即 三。百 ① 忙里取甚的 命。欲 密回 哪待回 哪怎生回 即 回。乱军中是怎地 册。人也未来 无信息 ② 他来寻空隙 ② 即。(以上七字句、五字句四句扇面对,各词皆同。三字两句,亦无更动者。) 咱这壁那壁 厮唤只 ② 即。行里坐里 斯等只 ② 即 (五)。婶子儿回去 落 ② 便宜 册。既然事已 册。一 ② 句也再休题 册。(以上字句多少不拘,有用七字者,有五字者,有四字者,各家不同,而增句之多寡,亦无有定格,详论于下。) 咱疾 ⑨ 也么疾 ⑨ 即 ① 宜疾 ⑨ 即。 迟也 么迟不 册宜 迟 册。前 街后巷 不同。闹炒交驰 即。这的是抢攘 ⑨ 之际 ⑨ 即。又不 ② 是

歌舞筵席 ® (以上七字二句,四字四句,作为收煞,各家皆同,此曲惟中段四五句有变。)

此章句字之多少, 本无一定规格, 加以作者任意添句, 于本调应有之平仄句式, 反致模糊一片。又自汤若士 《邯 郸·西谍〉折,别创格调,〈长生殿·合围〉折依之,句调更 自岐误。自王舜耕〈西楼乐府〉,改换句式,〈月令承应〉, 又复自立架格,遂至不可穷诘,于是此调与中吕之〔道和〕, 双调之〔梅花酒〕, 皆为北词中之难订者矣。余细加研讨, 大抵开首六句,与末后六句(即自"这里那里"至"寻空 隙"六句,"疾也么疾"至"歌舞筵席"六句)各家皆遵守 格式, 为此调之正体, 中间一段, 则变化无方, 长短不一, 不可衡以定律矣。因取元明以来各曲, 自《董西厢》而下, 一一疏证之。董词云:"甫能到此甚欢欣哑。见夫人先话论 **兜。道俺娶妻在侯门兜。把莺莺改婚姻兜。教人情惨切压**死。对景 转伤神配。(以上定格)唤将到女婿配。各巴叙寒温配。(以上 止用四字二句) 觑了他家举止行为真个百种村的。 行一 ① 似摤老 坐一似猢狲吧。甚娘身分驼腰与龟胸尔。包牙缺上边唇吼。这般物类 教我怎不正阴哂衄。是阎王的爱民衄。"(以上亦定格)此中权 止用四字二句,前后六句,守定格式者也。《雍熙乐府》"宝 殿金门"套云:"我这里听者好图图客也也待学些例。心儿里自忖 节序的。你道是姐姐睡吐姐姐睡巴且慢者的。这言词莫诳说任何。 清高怎拼舍 (Pi)。教唯心内热 (B)(Pi)。(以上定格)十字朝五日 (B)相 间金属企品。一定时半刻企难弃撤企品。思虑精竭图图。心意 常赊配。引得E人情切配。(以上七字二句,四字二句,五字 一句,与'这里'一曲同)说企也么说企向伊说企免。悦思也 么悦思本欢悦思明。竹田径横斜即。疏影重叠图即。就着这满庭

明月医免。端的是一①段清绝倒。"(以上定格)此中权五句, 与"这里那里"一曲,完全相同者也。王伯成《天宝遗事》 云:"翠帘低簇①曜砂碧蝦须兜。银台明画烛①兜。绣屏围簇 上定格)就中酝酿机谋邸。御笔亲差领军卒①函。懒离长安 便上渔阳路帆。送到长亭尔。坐散离筵冠。(以上增句)似画就 阳关事出①塞图哑。饮干别乎酒唱彻珊驹哑。各分去路满怀衡抑 快命。开口是长吁呀。更怎禁一卫弄儿凄凉汤。不卫曾离寸步 哦。"(以上定格)此中权增五句,以六言、七言、四言相错 成文者也。张酷贫《汗衫记》云:"我则见这家 睡吧那家 睡吧闹 交杂序册。街坊每救火咱所。大厦 6000大厦 6600古刺 1919 1919。 被巡军都拽塌企团。天折卫罚密团。苦痛杀企团。(以上定格) 他那浪酒闲茶吧。卧柳眠花町。半世禁害杀正町。自奖自夸町。 天折①天罚④④。(以上增句)他那波他不①愀咱⑪。咱也波 咱可怜咱吼。俺那张家吼。您那根牙吼。有伤人伦风化吼。半合 几把我来《幸煞正呼。"(以上定格)此中权五句,以四字、五 字成文也。《元人百种》曲云:"不妨 晒不妨 晒效鸾凰卧。 女孩儿须是慌吼。左想 医配右想 医配全不正想 图。老夫人偏撞上 拾魚书箱冊。打迭串行装冊。便赴科场冊。献策君王冊。两袖 天香吧。一企部笙簧吧。宴罢琼林出企建章吧。车盖轩昂吧。 祗候成行衄。(以上增句)乡也么乡却还乡衄。堂也么堂拜高 堂町。子母商量町。旧约难忘町。锦屏前花烛辉煌町。那时节替我 撮合山装一①个谎哑。(以上定格)"此中权增句,七字止一语, 四字多至八语也。明陈大声散套云:"凤台凤台月母轮辉矾。 晚云收秋露洗吧。凤凰凤凰又来仪配。 值尧天当舜日思吧。 诗翁

逐杖藜٠ 亩人正捣衣⑪。(以上定格)听那细细微微⑪。拂⑫拂��霏霏ஸ。龙江深夜里⑪。(以上增句)蓬窗客æ梦回⑪。天涯乡信稀٠ 刻��烛æ弹棋⑪。剪韭传杯ஸ。远过潇湘佳致⑪。小可西湖更难比٠ (以上定格)"此增句与正格同,但减去"这壁"、"行里"两语,且"蓬窗"两句,改作五字句耳,实与正曲无异也。此调之难,在中权数句,实无定格,不得如他曲,可以细察增减,故仅以首末六句为定断,而增句之异同,令作者自择之,所列六体,亦可览其变化之所在矣。至汤若士之〈西谍〉,王舜耕之散曲,张得天之〈月令承应〉,无可比附,只可作"又一体"观,为录如左。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- 〔二〕 (正音谱) 作"无名氏(伯道弃子)第二折"。
- 〔三〕"这里",《正音谱》作"这里是"。
- [四]"欲回",《正音谱》作"你欲回"。
- [五] "行里",《正音谱》作"咱行里"。

青山口(又一体)

邯郸梦

但教庵穿营入虽寨无危难思知。白茫茫沙气寒雨。将一田领答 企思叭兜儿头毛上按雨。将一田个哨辆虽力兜儿唇绰上安雨。 敢则是夜行昼伏患雨。说田什么水宿田风餐呀。止不田过敲象 牙抽豹尾雨。有什么去不正得田也去不正得田也那颜丽。这场事 大难雨。大难雨。你着兜俺行反间患呀。向刀尖剑树万层 山雨。你教做越也不越的。颜也不顽畅。太师呵,你教做没事 的占人反命。将何动弹命。着倒什么通关码。

按若士此曲, 全套仿《幽闺记·结盟》折, 用仙吕〔金 珑璁〕引,以下题作〔点绛唇〕、〔混江龙〕、〔天下乐〕等 牌,固是可笑。洪昉思《长生殿·合围》折,全摹若士、徐 灵昭改作〔紫花拨四〕、〔胡拨四犯〕两牌,亦属牵强,独 《大成谱》分注〔看花回〕、〔绵打絮〕、〔青山口〕、〔圣药 王〕、〔庆元贞〕、〔古竹马〕等牌、较可依据。惟〔青山口〕 句调, 与正格不同, 因列于此, 并取眆思曲对照, 作者若 用净角, 宜依此式填词, 生旦曲仍照正格可也。《合图》折 〔青山口〕云:"端的是人如猛虎离山涧倒。显英雄天可汗倒。 振军威扑卫通通鼓鸣惊魂破胆研。韵悠悠角卫声人疾吼马闲吼。 概多少雷轰电转尔。可正是海沸也那河翻印。折图末遇的卫铜作① 壁正铁正作正垒分。有什么攻不正破也攻不正破也雄关闭。摆图场 这间卧。这间卧。四下里来挤透吧。挤造马蹄儿发正刺正刺压旋 风趣的。不住性的企把弓来紧弯的。弦来急止攀的。一个回回滚沙 场兔鹿患儿无头赶兜。都难动掸兜。就地里跪跧吧。"两曲相 较,可以知摹仿之法矣。万红友亦有"打皮儿吽"一曲, 亦墓若士者、从略。

青山口(又一体)[一] 王舜耕散曲[二]

向绣帏册。共才郎密多约①幽期册。夜深花影移册。玉簪半坠册。金凤斜飞册。翠蓬鬓云乱堆册三。淡扫娥眉远山低册。微掩春衣册。露冰肌册。恰似燕初飞册。行步相随册。纤手相携册。笑脸相偎哪。殢雨尤云意似痴

⑪。锦被堆堆哩。花烛辉辉٠٠。欢极��。*罗帕❸拭①香汗微⑪。这一①回⑩。不②知怎的②Φ。恰一②似楚阳台梦儿里❶^(四)。

右句调与正格绝不相同。

校 记

- [·]此曲见《北词广正谱》。
- 〔二〕 〈广正谱〉作"明玉舜耕撰'画阁初开'"。
- [三] "鬓", 《广正谱》作"鬆"。
- [四]此句之前,《广正谱》有"情思昏迷"一句。

青山口(又一体)[一] 月令承应

那释愈迦命。六番通四达番囿三才函。棘道儿芟触处谐函。优昙拈得笑如来函。香气袭旃檀林外函。慈云满映金容命。珠幢两下分排函。处处是吴天雪田笠母命。楚地花鞋函。这的是毫端现宝王刹田帝。须弥只纳母在一田芥函。借摩耶王夫人帝。做场瘟疥函。笑得田田歪函。无生与有生命。野马共尘埃函。当下若田会得田帝。又何须参活句帝。遍满大千界函。

右句调亦与正格绝异。凡云"又一体",须与正格绝端 不类。

校记

(一)此曲见《九宫大成》。

寨儿令[一]

鲜于去矜小令

汉子陵彤。晋渊明彤。二人到今香汗青彤。钓叟谁称彤。 农父谁名⑪。去就一①般轻彤。五柳庄月母朗风清彤。 七里滩浪稳潮平彤。折①腰时心已愧⑦。伸脚①处梦先 惊彤。听册。千万古圣贤评彤。

此调文字至佳。第三句须仄平仄平平仄平。小山小令云:"青门几年不倒种瓜。"最为合律。"五里庄"二句须对。"折腰"以下三句,又可作扇面对。"听"为一字韵句,或以"嗏"字、"呀"字代之,亦可。小山云:"一①杯金谷①酒汆。七①碗玉川茶印。嗏印。强如坐三日每县官衙印。"此即为扇面对,而"嗏"字恰合韵也。一字句上,亦有用衬字者,但不可多。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。〔寨儿令〕又名〔柳营曲〕。

黄蔷薇^[一]

顾均泽小今

步秋香径晚回。怨翠阁①衾寒⑪。笑把霜枫叶母拣⑪。 写罢衷情兴懒⑪。

首二句须对,又须上三下二。第三、第四句亦可对。 曲中去上最严,如"径晚"、"翠阁 ②"、"笑把"、"叶拣"、 "兴懒"是去上声。"写罢"上去声,宜从。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

庆元贞^[一]

同前

几年月医冷倚阑干雨。半生花落医盼花颜面^[二]。九重云锁隔压巫山雨。休看雨。作压等闲晒。好去到人间面。

右调自明。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "花", 《正音谱》作"天"。

三台印[一]

无名氏 (赤壁赋)^[二]

将品竹田才拈定冊。宁心听冊。似箫韶九成冊。怕水底老龙惊冊。正风寒露冷卧。似引新雏紫燕花外声册。怨离凰彩凤月禹下鸣册。雁落禹平沙帝。猿啼峻岭册。

首三句一组,"水底"二句一组,"新雏"、"离凰"须对,"雁落"、"猿啼"亦须对。此曲各家同,又名〔鬼三台〕。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。[三台印] 又名 [鬼三台]。
- [二]《正音谱》作"无名氏〈赤壁赋〉第三折"。

凭阑人[一]

张小山小令

江水澄澄江月禹明明。江上何人挡玉禹筝呼。隔①江和泪听町。满江长叹声呼。

右调自明。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

要三台[一]

天宝溃事[二]

辨风流的明皇驾⊕。倒险被风流殢煞①⊕。贪欢宴不堤防野鹿⑤。暗偷垣衔出①宫花⊕。致令的今朝起祸端⑤。番部队垒临阙④下⑪⊆〕。却是些战场中开道凶神命。人海内飞天夜叉⊕。〔幺篇〕恰①早哥舒翰⑥面。不②合⑤用狂言谤他④。便似亲引领者侵疆入⑤界⑥。便似自窜断败国①亡家④。身已觉微分在先⑥。一②气早中⑤风亡化④。满头怒发争生⑥。遍体寒毛乍煞♀兜〔四〕。

此调正格如是。《正音谱》收《不伏老》二曲,句调分析不当,盖衬字多也。余因分订如下:《不伏老》原文云:"你须知咱名讳吧。尽忠心天知地知便。想这场小可似美良川交兵手段币。榆窠园单鞭夺•P架臣神威•P。牛口谷寒降•P伏•P窦建德•E、下河东与刘黑压烟•E相持•P。你看我再施遏生擒至世充当

日威风念。你看我重麻展活兜挟兜雷世猛当时气力寒吧。〔幺篇〕老则企老老不臣了咱年纪吧。老则企老老不了我擎天柱石兜吧。老则老老不臣了我虎略固龙韬念。老则老老不臣了我妙策企神机吗。老则老老不了我一臣片忠心贯白兜日兜吧。老则老尚兀臣自万夫难敌兜吧。老则老添了些雪正鬓霜髯命。那些个驼腰曲臣脊臣吧。"似此分析,与《天宝遗事》,本无不同也。元词征引故实,大抵用剧中掌故,故尉迟敬德口述诸事,皆从小说,此读元词者,不可不知也。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- (二)《广正谱》作"王伯成撰《天宝遗事》"。
- 〔三〕"阙",《广正谱》作"关"。
- (四)"遍",《广正谱》作"变"。

梅花引〔一〕

吴仁卿散套

兰蕊檀心仙袂香冊。蝶粉蜂黄宫样妆丽。紫云娘珊。彩衣郎函。东君匹函配函。天然是一双丽。

此与诗馀不同,又名〔贫也乐〕,一名〔小梅花〕。例用 在首支,与〔踏阵马〕、〔一枝花〕同。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。[梅花引]又名〔贫也乐]、[小梅花]。

看花回[-]

无名氏散曲[二]

眼看着图飞香絮 @B满庭风雨面。又早是时序迁流光迅春将暮雨。(以上定格) 情怀凄楚丽。(此句可用可不用) 愁病恹恹慵懒甚雨。怎支吾丽。不愿忿的图面。好韶华年年虚度函。

此章有两种用法,用板节唱者,必用四字一句,若用在首支,作散板唱者,则四字句可不用也。董词此调至多,其"凄凉事"一支,有四字句者,是亦起板曲矣。他如《邯郸·西谍》、《长生·合围》皆列在首支,故无四字句也。

校 记

- [一]此曲见《九宫大成》。
- 〔二〕《九宫大成》作"散曲"。

南乡子[1]

无名氏散套

乌兔似飞梭®。岁月遥催人东注波®。浮世百四年如过梦命。消磨圈。浑是欢娱得四几何邸。

此即诗馀, 普通套数皆不用, 独《乐府群珠》有此套, 盖此曲为首,接以〔天净沙〕、〔古竹马〕及〔天净沙煞〕 也。句调平仄自明。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

糖多令[一]

中和乐章

跃①马定神京⑪。王师取太平⑪。发①神机雨雹风霆⑪。 十❸万铁①衣同效力⑥⑦。开水寨下江城⑪。

此亦与诗馀同,不入套数,与〔凭阑人〕、〔络丝娘〕 专为小令用也。句调自明。

校 记

[一]此曲见《北词广正谱》。

雪中梅[一]

同前

五彩庆云生冊。看海宇战尘清冊。朝野欢腾冊。文谟武烈墨帝。四方扬颂声册。

此即〔雪里梅〕,说已见前。《正音谱》合幺篇计,故有十句。余将前五句入〔雪里梅〕,以后五句列此,见实是一支也。本拟删去,缘吾书次序,一依《正音谱》,遂仍之。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》〔雪中梅〕后五句。

小络丝娘[一]

王西厢[二]

都只E为一E官半职E强。阻隔E着密干山万水倒。

[络丝娘]已见前,此即其首二句,故云"小"。王实甫《西厢》,每本四折,合五本成之,每本第四折下,必有〔小络丝娘〕二句,在套曲之外,此盖杂剧每本情节未终,始用此式,若情节已完,便可不用,故《西厢》第五本后,独无之也。凡作此剧,而非四折所能尽者,则第四折后,可用此二句。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二]《正音谱》作"王实甫〈酉厢记》第十七折"。

煞[--]

无名氏 (赤壁赋)

举目患看青山命。侧①耳听江声•m。隐遁扬姓名•m。不①恋你世情命^(二)。无利无名•m。耳根清净•m^(三)。一①心定•m。不④受您是非忧宠辱❸惊•m。

此即隨煞、绪煞,用代尾声也。首二句五字,亦可作七字句,次四字四句,次三字一句,末七字一句,此定格也。用此则收尾可省矣。《大成谱》有〔天净沙煞〕、〔眉儿弯煞〕等名,盖即将本牌用若干句,而以此煞末句七字结之也。因略之。

校 记

- [一]此曲见《北词广正谱》〔随煞〕。
- [二] "你",《广正谱》作"您"。
- (三)"根",《广正谱》作"干"。

收 尾(一)

王伯成散曲

四围锦绣繁华地西。车马喧天闹起西。看了这红紫翠乡中面。堪写在丹青图画里西。

右调自明。末句往往有作平平去平上者,如周德清套数云"宜将世情比"是也。越调用六字,则上声结尾恰合,亦可从。

校 记

[一]此曲见《太和正音谱》。

〔附〕越调套数格式

王实甫《西厢记》第三折

[斗鹌鹑]、[紫花儿序]、[金蕉叶]、[调笑令]、[小桃红]、[秃厮儿]、[圣药王]、[麻郎儿]、[络丝娘]、[东原乐]、[绵搭絮]、[拙鲁速]、[收尾]

吴仁卿散套

[斗鹌鹑]、[紫花儿序]、[小桃红]、[黄薔薇]、[庆元贞]、[秃厮儿]、[圣药王]、[收尾]

王伯成《天宝遗事》

[踏阵马]、[斗鹌鹑]、[紫花儿序]、[青山口]、[雪里梅]、[麻郎儿]、[绵搭絮]、[金蕉叶]、[小桃红]、[天净沙]、[醉扶归]、[调笑令]、[络丝娘]、[郓州春]、[东原乐]、[看花回]、[眉儿弯煞]

普通格

〔斗鹌鹑〕、〔紫花儿序〕、〔小桃红〕、〔调笑令〕、〔秃厮 儿〕、〔圣药王〕、〔收尾〕

汤若士《邯郸梦》

〔看花回〕、〔绵搭絮〕、〔幺篇〕、〔青山口〕、〔圣药王〕、 〔庆元贞〕、〔古竹马〕、〔收尾〕

北商调 (共十六章。用六字调或小工调)

集贤宾[一] 乔梦符 (两世姻缘)[二]

隔正纱窗日色高花弄影呼。听何处啭流莺呼。虚飘飘半衾幽梦雨。烟腾一①枕春酲呼。恰迎趁着④游蜂儿在柳坞花溪

⑦[三]。又随着密蝴蝶图儿过月图榭风亭函。觉图来时在翠云十图二屏函。恍卧惚卧如坠露飞萤画。寸肠千万结图面。长叹两三声函。

此调例在首支,普通皆散板、间遇用细腔唱,亦有加板唱者,如《长生殿·疑谶》折是也。首句须平平去平平去上。"虚飘飘"二句,一为六字,一为四字,今人皆用对偶,而不知有三衬字也。"觉来时"句,亦须仄平去平平去平。末二语须对。商调曲皆缠绵低咽,宜施生旦之口,若激昂慷慨之作,可取正宫、双调等词,非所语于商调矣。洪昉思号称知音,而《疑谶》一折,以老生唱此套,未免凿枘,不得不改用尺调以迁就之,乃至宫调凌乱,余甚惜焉。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] (正音谱) 作"乔梦符(两世姻缘)第二折"。
- [三] "花溪",《正音谱》作"桃蹊"。

逍遥乐[一]

王西厢(二)

曾经消瘦的。每遍犹闲雨。今番最陡的^[三]。何处忘忧的。看时节①独密上妆楼的。手卷珠帘上玉色钩的。空目图断山明水秀的。见苍烟迷树雨。衰草连天雨。野渡横舟的。

此章以此曲为正格,末句平煞,然亦有增减句数者,如王子一散曲,减"何处忘忧"一语,李行道《灰阑记》

第二折亦然, (雍熙乐府) "短命贼"一曲下半首句法大异, 此皆变格也。即如《广正谱》所列各体, 吕止庵套数"空 目"断句作五字云"没多时相会", 关汉卿《救风尘》剧, "手卷竹帘"句作"日和月参辰卯酉", 为上三下四, 此亦 变之显者也。余意此调耐读耐唱, 不必自作聪明妄行减削。 首三句与末三句, 皆可作扇面对。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 《广正谱》作"王实甫撰《西厢记》"。
- [三] "今",《广正谱》作"这"。

上京马[一] 乔梦符《两世姻缘》[二]

與不E的E應行弦断卧瑶筝即^[三]。听不E得E凤嘴声残冷玉 医笙即^[四]。和那兽面篆销闲翠鼎即^[五]。门半掩悄悄冥冥 吧。这的是断肠人和泪梦初醒吧。

此与〔金菊香〕实是一支。首三句七字,可作扇面对。 "半掩"句六字者是〔上京马〕,四字者为〔金菊香〕;"断 肠"句七字者是〔上京马〕,五字者为〔金菊香〕,此分别 之要点也。由余观之,正不必强为分析,即将此曲"半 掩"、"断肠"四字,作为衬贴字,亦无不可,盖与格式腔 格,毫无彼此之分也。第三句可用平韵。末韵宜平。

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。

- 〔二〕 〈正音谱〉作"乔梦符〈两世姻缘〉第二折"。
- 〔三〕"的"、"卧瑶筝"、《正音谱》作"得"、"卧着瑶筝"。
- [四]"冷玉笙",《正音谱》作"冷了玉笙"。
- [五]"和那"、"闲翠鼎"、《正音谱》作"和我这"、"闲了翠鼎"。

梧叶儿^(一)

张小山小今

鸳鸯浦冠。鹦鹉洲町。竹田叶多小渔舟町。烟中树雨。山外楼町。水边鸥町。扇面儿潇湘田暮秋町。

此一字不衬者也。末句亦有用去上收者,如卢疏斋小令云"眼搓里频频觑我"可证。此作"暮秋",实不合格,然如〔庆宣和〕亦有用去平收,不可专责小山也。"鸳鸯浦"与"鹦鹉洲"须对。"烟中树"三句亦须对。又名〔知秋令〕。(尚有〔百字知秋令〕一体,衬字多耳。)

校记

[一]此曲见《太和正音谱》。[梧叶儿]又名 [知秋令]。

金菊香〔一〕

王西厢^[二]

书封雁足@此时修命。情系人心早晚休命。长安望来天际头命。倚遍西楼命。人不@见水空流命。

此与〔上京马〕同,已见前。"倚遍西楼"二句,所谓与〔上京马〕异也。

校记

(一) 此曲见《北词广正谱》。

[二] 《广正谱》作"王实甫撰(西厢记》"。

醋葫芦(一)

曾瑞麵散套[二]

睡不®着®。坐不®字冊。不®疼不®痛病萦萦倒。待不®思量心未肯哪^[三]。我乱到更阑人静啊。照愁人残蜡愚碧®荧荧晒。

此与正宫之〔白鹤子〕同,二支可,三支、四支亦可, 首二句或有五、六字为一句者,衬字也。《大成谱》别立一 体,殊觉词费。(《大成谱》此类甚多)末句宜平煞。(雍熙 乐府》有〔增字醋葫芦〕一格,与此正同,不必别立一式 也。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 〈广正谱〉作"曾瑞卿撰'闷登楼'"。
- (三)"思量心未肯",《广正谱》作"思量霎时心未肯"。

挂金索[一]

主西厢[二]

裙染榴花雨。睡损胭脂皱雨。纽结田丁香雨。掩过芙蓉 扣冊。线脱田珍珠雨。泪湿香罗袖冊。杨柳眉颦雨。人 比黄花瘦冊。

此通体皆四、五字连环句也。王元美尝赞美之,不脱七子高华之习,盖曲中长处,不在浓艳也。《正音谱》收

(梦天台)一支,亦是此式,作家无勿同者,惟衬字有多少耳。(大成谱)收(太平图)一支,虽句法略异,然亦是四排成文,多五字二句耳。所异者,为明杨景言散曲,盖黄钟〔刮地风〕下,往往有犯此曲者,杨作即〔刮地风〕格,而李玄玉谱,误附此曲之内,遂致句调不合,此可知考订北词之难也。余附录于此,以见非此调格式。词云:"想当初并香肩命。月下行命。同品鸾箫呼。携素手命。花底游帝。共饮香醪呼。他生的俊俏呼。我十分态娇呼。娇滴滴一①对夫妻帝。天生的最巧吧。"此实〔刮地风〕句调,按原格止多"携素手"三句,及末句有异耳。且〔刮地风〕首,可犯〔挂金索〕,非〔挂金索〕内,可犯〔刮地风〕也。

校记

- [一]此曲见〈北词广正谱〉。
- [二] 〈广正谱〉作"王实甫撰〈西厢记〉"。

浪里来[一]

马致远散套

更漏水 (Tab)。怎地捱倒。砧声才动角声哀⑪[二]。有灯光 恨煞无月寒色①(B)。是何相待⑪。嫦娥影占了看书斋⑪。

此又作〔浪来里〕,又作〔浪里来煞〕,旧谱皆无分析确当者。余按此是〔浪里来〕本调,而自"灯光"起三句,恰与本调随煞相合,故各谱皆不能明辨矣。《长生殿·疑谶》折末二曲,一云〔浪里来〕,一云〔高过随调煞〕。〔浪里来〕即是此体,随调煞何以云"高过"?盖再用此调首数语,而以随煞结也。今一一证之。〔浪里来〕云:"见着那一桩

桩伤心的时事遗正时。凑着那一正句句感时的诗谶伏乎时。怕天心人 意两难摸倒。好数廉费沉吟趷路地将眉对蹙①倒。看满地斜阳欲 暮吧。到萧条客馆正自意踌躇吧。"按诸本调,一一符合。[高 过随调煞】云:"赤紧似尺水中展鬣鳞(不可。积蔽中拂毛羽)的。且 喜得奋云霄有分上天衢的。(以上是「浪里来」本格) 直待的把 乾坤尔。重整顿还配。将百千秋第一①等勋业图函。纵有妖氛孽 (黑兽) (A) 《 () 《 () 《 () 《 () 《 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 》 () 《 () 》 () 》 () 》 () 》 () 《 () 》 按"百千秋"下三语,与本调"灯光恨煞"云云,岂非一 丝无异乎?再以随煞正格证之,更可显然矣。词云:"出山 门长老啼哭拜倒。僧归藜杖懒豕。风送画船开衄。留后语承。 盼多才吧。也做了长江贩茶客①吧。若到豫章城相见还面。抵多 少月禹明千里故人来呼。"此是随煞正格、《疑谶》折即按此 而作,盖自"留后语"起至末句止,以紧接上文「浪来 里〕, 故较〔浪来里〕本调, 多三字二句, 若自"也做长 江"句做起,便与〔浪里来〕本调无异,此所以说明者少 也。如余所述, 岂非快事。

校 记

- [一]此曲见《太和正音谱》。 [浪里来] 又名 [浪来里]、 [浪里来 煞]。
 - [二] "动", 《正音谱》作"住"。

双雁儿[一]

同 前[二]

都磨到一企炊时呵行不到半条街面。须臾间面。临左侧 D面。 前后撒道没禹遮寨面。簌 D珠帘面。挂宝阶面。点银灯

念。浸亮桶DE。

此即仙吕之〔双燕子〕,末四句实五字二语也。如康进之〈黑旋风〉云:"使不者家有老敬老母。家有小敬小母。"可知非三字四语,第与实际上无妨耳。吕止庵散曲云:"守清贫绝倒是非母。远红尘参物理母。"作六字两句,最为可从。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "同前", 误。(正音谱) 作"无名氏(水里报冤)第二折"。

望远行[一]

李唐宾小令

阿拂银筝 配暂也那消停吧。响瑶阶风韵清配。忽惊起潇湘外寒雁儿叫破沙汀配。支榜的泪湿弦初定配。弦初定配。银河淡月明 配。相思调再整配。蓦感的花阴外那个人听受^二。高力士诉与实情配。金镵儿说的人孤另配。

此调《正音谱》分析固是不清,而《广正谱》所列各体,亦复不一,余故重为分别,则诸曲可通矣。因备列之,为学者寻讨焉。贾仲明杂剧云:"颇亲无端的铁拐使机谋命。不但知怎生来用些道术变命。将俺小姐迷惑去赴玄都命。嗤嗤的扯碎了姻缘簿中。忽臣刺臣入岳温思斯前程路町。(此句作实,弗用叠句)完役乱搥胸跌足企即。揉腮倦语町。将一色杂并头莲碜可可分两株配。(此作上四下三)生折散莺燕孤卧。(此句减一字)咕叮当摔碎连环玉寒即。"汤舜民小令云:"杏花风习患习

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "的", 《正音谱》作"起"。

凤鸾吟^[一]

庾吉甫小今^[二]

题起来羞的。这相思何日意休的。好姻缘不即到头的。饮几杯闷酒便利三。醉了时罢手的。则怕酒醒了时还依旧的。我为他使尽了心念。他为我添消瘦的。都一正般减了风流的。

此是正格。或云首句应三字,亦有见地,故从之。惟此曲亦可增句,如杜善夫散套云:"月色又辉앤。夜将阑银汉低⑪。斗穿针逞艳质⑥⑪。喜蛛儿奇⑪。一丝丝往下垂땐。结⑤罗成巧样势⑪。(此三句是增,即将首三语重作一遍)酒斟着绿蚁⑪。香焚者麝脐⑪。饮杯觞大家沉醉⑩。樱桃交水菱

红币。葱脂剂冰瓜脆冊。更胜似爱月每夜眠时冊。"此增三句,将首三语叠作一遍也。贾仲明〈金童玉女〉剧云:"听的将 仓配。金安寿名字呼吧。我这里低头拜伏匣吧。这答儿云水山林 币。什么去处册。是蓬莱玉色字配。听仙音动处配。(此二句是 增)食仙桃饮琼浆甘露 配。朱顶鹤献果猿币。绿毛龟衔花鹿色 吧。授长生玉色篆丹书匣。"此将四字句增加二语也。增句格大抵如此。〈大成谱〉所收〈雍熙乐府〉二支,与正格同。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] 《广正谱》作"庾吉甫撰'迤遇秋来到'"。
- (三)"杯", (广正谱) 作"鬶"。

玉抱肚 [一]

商政叔散套

渭城客①舍兜。微雨过陌尘轻浥⑤哑劢。丝丝嫩柳瑶金币。情袅为谁牵惹兜。海棠影里啼子规币。落花香乱迷蝴蝶���。物华美术可□。景色①凄æ劢。芳菲歇⑪。正值暮春时节①兜。云归楚岫④。鸾孤凤只⑪④。钗分鉴破⑤。瓶坠簪折���。〔幺篇换头〕好风光又逢花谢咿。美姻缘又遭离缺⑪。似无情一①派长波④。声声新替人呜咽⑥晚、这一②声保重言未绝���。珠泪痛流双颊①咿。怨满怀④励。恨万叠���。愁千结②兜。两情牵惹兜。玉瓮纤捧杯④。星眸擎泪⑤。羞蛾蹙①损⑥。檀口咨嗟兜。

此曲《正音谱》不载,别以"休来闲嗑"一支,为此调正格,实是大误。"抱肚"者,带也,此创见《董西厢》,或作"胞肚",非。前后叠皆一律相同,最整齐可诵,其中三字三句,可韵可不韵,大要以叶韵为佳。收处四句,须一气呵成,即使加衬,亦须圆朗为主。再以"休来闲嗑"一支,列下,作又一体。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二] "美", (广正谱) 作"表"。

玉抱肚(又一体) 无名氏小令

休来这里闲嗑 (B) (明) 。俺奶奶知道骂我 (B) (二) 。 逞什么喽啰 (明) 。 当初有个郑元和 (B) 。 早收心休恋我 (B) 。

此曲**〈**大成谱〉论云:"小令章句虽短,勿以减句论。" 立说颇新,然非正格也。作者须依据之,勿更易句法。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。
- [二]"奶奶",《广正谱》作"奶奶"。

秦楼月〔一〕

张小山小令

寻芳屦刪。出卧门便是西湖路⊞。西湖路€。傍花行到 ⑤。旧题诗处刪。〔幺篇换头〕瑞芝峰下杨梅坞册。看 松未了催归去®。催归去®。吴山云暗⑤。商量又雨®^[二]。

此即诗馀之〔忆秦娥〕, 南词中作引子用者也。《正音谱》收《中和乐章》, 止有半阕, 且遗落首句, 实系大误。 此调正格, 当从李青莲。

校记

- [一]此曲见《北词广正谱》。[秦楼月] 又名[忆秦娥]。
- [二]"商量又雨",《广正谱》作"又商量雨"。

桃花浪〔一〕

中和乐章

朔南贡赋通⑪。万方朝觐同⑩。两阶干羽奏笙镛⑪。黎 民感恩雨露中⑪。乾坤交泰⑥^(二)。歌颂王业告成功⑪。

此无他曲可校。曲中并无衬字,调亦谐美,惟《大成谱》不收。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。
- [二] "交", (正音谱) 作"开"。

高平煞[一]

曾瑞卿散套

照愁人残蜡 多碧 ① 荧荧 ⑪。 沉水香 消金 兽 鼎 ⑪。 (以上高平 调尾首二句) 败 叶 图 走 庭 除 暈。 修 竹 ② 扫 檐 楹 ⑪。 畅道是人和

闷可难争呼^[二]。则我这瘦身躯怎敢共愁肠竟倒^[三]。伤心情脉脉闭^[四]。病体困腾腾吼。画屋①风轻吼。翠被寒增⑪。也温不过早来袜儿冷砥。(以上皆〔高过渡里来〕调)

此又名〔高过浪里来煞〕、〈大成谱〉即用此名,盖首用高平调尾二句,以下用〔高过浪里来〕作煞也。〔高过浪里来〕与〔浪里来〕异,为吾谱所未收,因附载于此云。"俺如今鬓发苍白��。身体囊揣��。则恁的东倒西歪⑭。堆一交岭颠破天灵盖⑪⑦。我这里割��舍了老性命⑦。搭救这小婴孩⑭。空教我忿气冲怀⑪。(此四字句尽可增加)两泪盈腮٠。将两手扛抬⑪。双眼揉开⑪。趁起身来⑪。望不��见英才⑪。又被这半凋谢的垂杨树遮隔��。"(马致远〈黄粱梦〉)据此校勘,可以豁然矣。

校记

- [一]此曲见《太和正音谱》。[高平煞]又名〔高过浪里来煞〕。
- [二] "畅道是", 《正音谱》作"唱道"。
- [三]《正音谱》无"则我这"三衬字。
- [四] "情",《正音谱》作"愁"。

尾声〔一〕

马致远〈黄粱梦〉

好教我回去艰难谁似你步行的快受。(此下可加五字句二)望不见命。走上望高台呼。空目断一①天残照霭呼。不知俺哥哥安在呼。看时节隔疏林风送过哭①声来呼。

商调尾声实即用〔浪里来〕作收,故句法大抵相同。

所谓随调煞、高过随调煞,皆首数句上别犯他曲一二语,而以〔浪里来〕收煞之。(参看本调〔浪里来〕条)此曲与随调煞同,(见〔浪里来〕条)惟少五字二句耳。其他尾式颇多,皆减句格也。(《广正谱》有六格,皆减句法。)

校记

(一)此曲见《北词广正谱》。

〔附〕商调套数格式

普通格

[集贤宾]、[逍遥乐]、[挂金索]、[金菊香]、[醋葫芦](云)[梧叶儿]、[浪里来煞]

马致远《黄粱梦》

[集贤宾]、[逍遥乐]、[金菊香]、[醋葫芦](+)、[后庭花]、[双雁儿]、[高过浪里来]、[随调煞]

贾仲明《金童玉女》剧

[集贤宾]、〔逍遥乐〕、〔春闺怨〕(借)、〔雁儿落〕(借)、 [得胜令](借)、〔贤圣吉〕、〔河西后庭花〕、〔双雁儿〕、 [望远行]、〔梧叶儿〕、〔贺圣朝〕、〔凤鸾吟〕、〔牡丹春〕、〔小梁州〕、〔随调煞〕

乔梦符《两世姻缘》

[集贤宾]、[逍遥乐]、[上京马]、[梧叶儿]、[醋葫芦]、[金菊香]、[浪里来]、[金菊香]、[后庭花](借)、[柳叶儿](借)、[浪里来]、[浪里来煞]

《乐府群珠》南北合套式

[北集贤宾]、[南集贤宾]、[北凤鸾吟]、[南双声子]、 [北节节高](借)、[南鲍老催]、[北四门子](借)、[南 尾声]

北商角调 (共六章。用六字调或小工调)

黄莺儿[一]

前曲睢景臣^{〔二〕} 后曲庾吉甫

秋色 [Pd]。秋色 [Pd]。野火烘霞雨。孤鸿出 [P塞四。俺则见寂寞园林 (不可)。荷枯柳败田。〔幺篇换头〕嫩玉 (思知)。肌肤田。会调弦理管雨。能歌妙舞田。从别后有谁拘束 (Bd)。